

予 算 款	07商工費			項	01商工費			目	02商工振興費						
事 業	06 機械金属業振興事業								予算書						
細事業	01 機械金属業振興事業								P. 239						
総合 計画	基本方針	I 交流経済都市				所 管 局	商工観光部								
	計画項目	④ 商工業の振興					商工振興課								
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額									
3,268千円		3,460千円				△ 192千円									
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源								
							3,268								
目的・趣旨	機械金属業が行う新たな販路開拓やビジネスマッチング、さらには新たな事業分野への進出に向けた基盤構築や技術力向上等につながる活動を支援し、機械金属業事業者の経営基盤強化と機械金属業界全体の成長・発展を推進する。														
事業概要等	丹後機械工業協同組合が、機械金属業事業者の販路開拓、ビジネスマッチング、新たな事業分野への進出及び新たな事業の創出等を目的に、積極的かつ主体的に取り組む事業活動に対し、補助金を交付する。 ○ 普通旅費 64千円 ○ 消耗品費 10千円 ○ 有料道路通行料 21千円 ○ 駐車場使用料 3千円 ○ 機械金属業イノベーション・未来開拓挑戦支援事業補助金 3,170千円 <table><tr><td>補 助 対 象 者</td><td>丹後機械工業協同組合</td></tr><tr><td>補助対象経費</td><td>展示会出展費、研究開発費、設備導入費、専門家等派遣費、旅費（海外展開事業に限る）等</td></tr><tr><td>補 助 率</td><td>補助対象経費の2/3以内</td></tr></table>									補 助 対 象 者	丹後機械工業協同組合	補助対象経費	展示会出展費、研究開発費、設備導入費、専門家等派遣費、旅費（海外展開事業に限る）等	補 助 率	補助対象経費の2/3以内
補 助 対 象 者	丹後機械工業協同組合														
補助対象経費	展示会出展費、研究開発費、設備導入費、専門家等派遣費、旅費（海外展開事業に限る）等														
補 助 率	補助対象経費の2/3以内														
主な財源															

予 算 款	07商工費		項	01商工費		目	02商工振興費	
事 業	07 産学連携推進コーディネート事業							予算書
細事業	01 起業アイデアコンペ開催事業							P. 239
総合 計画	基本方針	I 交流経済都市			所 管 局	商工観光部		
	計画項目	④ 商工業の振興				商工振興課		
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額			
933千円		991千円			△ 58千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							933	
目的・趣旨	連携・協力に関する包括協定を締結している京都工芸繊維大学をはじめ、京都市内の大学生を対象に、京丹後市の地域資源と学生の英知を融合させた斬新なアイデアを募集し、入賞したアイデアを市内事業者が事業化することにより、新産業の創出及び産業の活性化を図る。							
事業概要等	○起業アイデアコンペ開催経費 933千円 ・入賞賞金 420千円 優秀賞 150千円 (1件) 優良賞 100千円 (1件) 佳作 90千円 (30千円×3件) 参加賞 80千円 (10千円×8件) ※最優秀賞（錦織賞200千円）は、錦織米市翁顕彰会より提供される予定 ・企画運営経費 513千円 （京都工芸繊維大学への委託料、現地調査費用等） ※市制10周年記念事業の取り組みとして、過去に入賞したアイデアの発信を行い、市内事業者によるアイデアの活用・事業化を促進する。							
主な財源								

予算	款	07商工費	項	01商工費	目	02商工振興費
事業	07 産学連携推進コーディネート事業					予算書
細事業	02 産学連携推進事業					P. 239
総合計画	基本方針	I 交流経済都市			所 管 局	商工観光部
	計画項目	④ 商工業の振興				商工振興課
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額	
172千円		222千円			△ 50千円	
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	一般財源
						172
目的・趣旨	京都工芸繊維大学による「事業経営・技術相談会」のフォローアップや事業者からの個別相談に基づきコーディネートを行うほか、地域外の企業・研究機関等との連携を深めることにより、産学連携による企業の成長及び新産業の創出を推進する。 また、産学公連携の拠点となる京都工芸繊維大学京丹後キャンパスの維持管理を行うとともに、大学と事業者・市民との交流を促進する。					
事業概要等	○産学連携コーディネート事業旅費 79千円 ○京都工芸繊維大学京丹後キャンパス維持管理経費 53千円 ○京都工芸繊維大学との連携事業費 40千円 KITキャンパスフェスタ・マイクロバス燃料費・運転委託料					
主な財源						

予 算 款	07商工費	項	01商工費	目	02商工振興費		
事 業	07 産学連携推進コーディネート事業					予算書	
細事業	03 産学連携研究等促進事業					P. 239	
総合計画	基本方針	I 交流経済都市			所 管 局	商工観光部	
	計画項目	④ 商工業の振興				商工振興課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
2,000千円		0千円			2,000千円		
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							2,000
目的・趣旨	市内商工業者等とさまざまな技術シーズを保有する大学等研究機関との共同研究等に対し支援を行うことにより、産学連携を促進し、もって企業の事業成長及び新分野への進出、並びに新産業の創出を図る。						
事業概要等	○産学連携研究等促進事業費補助金 2,000千円 1,000千円×2件=2,000千円 ・補助対象者 市内に主たる事業所を有する中小企業者（個人・会社等）又はそのグループ ・補助対象事業 大学等の技術シーズ及び知見を活用して行う「共同研究」又は「委託研究」 ・共同研究等の相手先 大学、高等専門学校、その他研究機関 ・補助対象経費 大学等に対して支払う研究経費等 ・補助率及び補助金額 補助対象経費の1/2以内、上限100万円						
主な財源							

予 算 款	07商工費		項	01商工費		目	02商工振興費	
事 業	08 工業用地造成事業特別会計繰出金							予算書
細事業	01 工業用地造成事業特別会計繰出金							P. 239
総合 計画	基本方針	I 交流経済都市				所 管 部 局	商工観光部	
	計画項目	④ 商工業の振興					商工振興課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
191,400千円		193,670千円				△ 2,270千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							191,400	
目的・ 趣旨	工業用地造成事業特別会計において、森本工業団地造成事業に伴い借入れを行った地方債について、その償還に係る費用を一般会計から繰り出す。							
事業 概 要 等	○工業用地造成事業特別会計繰出金							191,400千円
	〔内訳〕							
	・ 市債償還元金に対する繰出金							180,900千円
	・ 市債償還利子に対する繰出金							10,500千円
主な財源								

予 算 款	07商工費		項	01商工費		目	02商工振興費	
事 業	09 人材育成事業							予算書
細事業	01 人材育成事業							P. 239
総合 計画	基本方針	I 交流経済都市				所 部 管 局	商工観光部	
	計画項目	④ 商工業の振興					商工振興課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
10,619千円			10,638千円			△ 19千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							10,619	
目的・趣旨	「丹後・知恵のものづくりパーク」（北部産業活性化拠点・京丹後）に対し、研修事業の実施及び施設の管理運営等に必要な経費の一部を負担し、事業の円滑な実施と適切な施設運営を促す。併せて、産業人材育成ポータルサイト『京丹後市産業人材育成大学』の運営及び『挑戦型起業セミナー』の開催により、研究開発、企業支援、人材育成を進め、企業の経営安定化と成長、新たな事業展開を支援し、次世代に向けた産業の総合的な振興を図る。							
事業概要等	○研修事業負担金 996千円 「北部産業活性化拠点・京丹後」において実施する研修事業に対し、これに係る経費の一部を負担（京丹後市新経済戦略に基づく研修の充実）							
	○施設等管理運営負担金 8,752千円 「北部産業活性化拠点・京丹後」の運営管理等に必要な経費の一部を負担							
	○産業人材育成ポータルサイト管理運営委託料 65千円 （委託先：職業訓練法人丹後地域職業訓練協会） ・産業人材育成ポータルサイト【京丹後市産業人材育成大学】の運営 丹後地域職業訓練センターなどにおいて実施されるビジネススキルや産業技術に関する人材育成事業について、その情報を一元的に掲載するポータルサイトを運営し、市民や市内事業者が各種セミナー等を検索しやすい環境を整え、その受講を促進することにより、産業人材の育成を進める。							
	○企業セミナー開講委託料 806千円 ・挑戦型企業セミナーの開催（委託先：京都工芸繊維大学、4回開催分） 【セミナーの目的等】 市内の商工業者等を対象に、成長産業分野等に関する情報収集や知識・技術の習得等につながるセミナーを開催することにより、商工業者等の人材育成及び新たな事業展開への挑戦を推進する。							
主な財源								

予 算 款	07商工費		項	01商工費		目	02商工振興費	
事 業	10 商工業総合振興事業							予算書
細事業	02 新経済戦略推進事業							P. 241
総合 計画	基本方針	Ⅰ 交流経済都市			所 部 局	商工観光部		
	計画項目	④ 商工業の振興				商工振興課		
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額			
2,604千円		0千円			2,604千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							2,604	
目的・趣旨	商工業総合振興条例に基づき、同条例及び新経済戦略に基づく施策の推進、評価、見直し等に関して調査審議を行う「京丹後市新経済戦略推進会議」を運営するとともに、市、関係団体、事業者、市民等が同条例及び新経済戦略に関し認識を深め、それぞれの役割や取組のあり方等を考え、行動する機会とするための「京丹後経済成長戦略新懇話会」を開催し、地域社会が一体となって本市商工業の総合的な振興、多様で活力のある地域経済の発展と豊かな市民生活の実現を推進する。							
事業概要等	○京丹後市新経済戦略推進会議（全体会議2回、企画委員会6回） 506千円							
	・委員報酬 320千円 全体会議 152千円、企画委員会 168千円 ・費用弁償 144千円 全体会議 133千円、企画委員会 11千円 ・消耗品、クリーニング代等 42千円							
事業概要等	【委員数】17人 <内訳> 〔市外：経済関連団体、研究機関、関連事業者（5人）〕 〔市内：商工・観光関連団体、関連事業者等（12人）〕 【オブザーバー】3人（京都府関係者）							
	○京丹後経済成長戦略新懇話会（全8回） 2,000千円 ・講師謝金 235千円 ・講師費用弁償 384千円 ・チラシ印刷及び折込代、会場使用料等 1,381千円							
事業概要等	○商工業総合振興条例周知パンフレット増刷 98千円 ・作成部数：5,000部							
主な財源								

予 算 款	07商工費		項	01商工費		目	02商工振興費	
事 業	10 商工業総合振興事業							予算書
細事業	03 経済人材ネットワーク構築・強化事業							P. 241
総合 計画	基本方針	1 交流経済都市			所 部 局	商工観光部		
	計画項目	④ 商工業の振興				商工振興課		
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
6,518千円			0千円			6,518千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							6,518	
目的・趣旨	市制10周年記念事業「松本重太郎100年プロジェクト」に関連する事業として「松本重太郎シンポジウム（仮称）」を大阪市内で開催し、重太郎翁の偉大な功績、起業精神、経営哲学等を広く都市部で発信し、京丹後市のPR及びイメージ向上を図るとともに、ビジネスマッチングや企業誘致等を見据え、関西圏を中心とした経済人材のネットワーク構築・強化を図る。							
事業概要等	○松本重太郎シンポジウム企画運営委託料 ・シンポジウムの企画、広告、運営、会場費、新聞掲載料等 【開催概要】 開催時期 平成26年秋頃 会場 大阪市内のホテル又はホール等 参加対象 関西圏の企業関係者、京丹後市内事業者 内容（案） ・基調講演（松本重太郎翁の軌跡など） ・パネルディスカッション（重太郎翁と関西経済の発展など） ・京丹後市PR（産業紹介、企業誘致PR、観光PR） ・参加者交流会（人材交流と京丹後の「食の魅力」の発信） ・松本重太郎翁関連展示						6,070千円	
	○職員旅費（事前打ち合わせ、当日運営）						65千円	
	○交流会贈材料費（地元食材を活用した京丹後食の魅力PR）						300千円	
	○市マイクロバス運行委託料（市内事業者送迎用）						16千円	
	○市マイクロバス用燃料、有料道路・駐車場使用料						67千円	
主な財源								

予 算 款	07商工費		項	01商工費		目	02商工振興費	
事 業	11 地域資源活用ビジネス 創出事業							予算書
細事業	01 地域資源活用ビジネス 創出事業							P. 241
総合 計画	基本方針	I 交流経済都市				所 管 局	商工観光部	
	計画項目	④ 商工業の振興					商工振興課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
1,246千円		1,092千円				154千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							1,246	
目 的・ 趣 旨	地域の活性化及び人材育成に関して、実績のある慶應義塾大学と本市内の地域連携により、コミュニティビジネスの検討と創出に向けた活動を実践することにより、地域の活性化を図り、あわせて首都圏へ京丹後の魅力を発信する。							
事 業 概 要 等	○コミュニティビジネスの検討及び実践活動に伴う経費 1,246千円 ・旅費（大学との打ち合わせ経費） 46千円 ・委託料（大学へ地域活性化支援業務委託） 1,200千円 ※平成25年度～平成27年度までの3か年事業 ※峰山南地域をモデル地域として位置づけ、地域と大学で策定した 「地域づくり計画」に基づき、実践活動を行う。							
主 な 財 源								

予 算 款	07商工費		項	01商工費		目	02商工振興費	
事 業	11 地域資源活用ビジネス 創出事業							予算書
細事業	02 京丹後型ワークスタイル創出事業							P. 241
総合 計画	基本方針	I 交流経済都市			所 管 局	商工観光部		
	計画項目	④ 商工業の振興				商工振興課		
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額			
390千円		0千円			390千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							390	
目 的・趣 旨	新経済戦略に基づき、本市の特色を活かした新たなワークスタイルとして、豊かな自然環境と充足した通信インフラ環境等を活用した「テレワーク」を推進し、新たな事業活動の展開を図っていくため、市内事業者、創業希望者等を対象としたテレワークに関するセミナーを開催する。							
事 業 概 要 等	○テレワーク推進セミナーの開催 390千円 ・講師謝金（2回分） 100千円 ・講師費用弁償 90千円 ・消耗品、チラシ用紙等 200千円 【セミナー概要】 内 容：テレワークに関する基本的な知識、テレワーク導入の社会的効果、企業にとってのメリット等、テレワークに関する認識を関係者に普及する 実 施 回 数：2回 対 象 者：市内事業者及び従業員、創業希望者など							
主 な 財 源								

予 算 款	07商工費		項	01商工費		目	02商工振興費	
事 業	50 商工振興一般経費							予算書
細事業	01 商工振興一般経費							P. 241
総合 計画	基本方針	I 交流経済都市				所 管 局	商工観光部	
	計画項目	④ 商工業の振興					商工振興課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
2,364千円			3,056千円			△ 692千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							2,364	
目的・趣旨	地域の活性化に寄与する事業を支援し、地域経済・産業の活性化を図る。							
事業概要等	○「おおみや生き生きフェスタ」開催費補助金 900千円 地域産業・文化の紹介、特産品の展示・販売等を通じて、地元の元気な人・産業を市内外に発信するとともに、地域の活性化に寄与する事業を支援する。 (事業費 約1,100千円) ○事務費（職員旅費、有料道路通行料、事務用品等） 364千円 ○丹後地域産業活性化推進会議負担金 1,100千円							
主な財源								

予 算 款	07商工費		項	01商工費		目	03商工施設費	
事 業	01 峰山織物センター管理運営事業							予算書
細事業	01 峰山織物センター管理運営事業							P. 243
総合 計画	基本方針	Ⅰ 交流経済都市				所 管 局	商工観光部	
	計画項目	④ 商工業の振興					商工振興課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
3,530千円			3,082千円			448千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
					257		3,273	
目的・趣旨	織物業の振興及び住民の福祉増進のため、峰山織物センターを管理運営し、広く市民の利用に供する。							
事業概要等	○峰山織物センターの管理運営に必要な経費 3,530千円 ・日直・半宿直代行業務委託料 1,595千円 ・光熱水費（電気、上下水道、ガス、灯油代） 1,193千円 ・機械警備委託料 45千円 ・土地借上料（建物敷地及び駐車場用地） 454千円 ※近隣市営駐車場の廃止（予定）に伴い、当施設専用駐車場用地を新たに借用 ・維持管理消耗品、修繕料等 128千円 ・消防設備・防火対象物点検業務委託料 42千円 ・通信運搬費 47千円 ・その他維持管理費 26千円 （市有建物共済分担金、テレビ受信料など）							
主な財源	使用料	公有財産使用料						109千円
	使用料	峰山織物センター使用料						148千円

予 算 款	07商工費		項	01商工費		目	03商工施設費	
事 業	02 商工施設指定管理運営事業							予算書
細事業	01 指定管理施設運営事業							P. 243
総合 計画	基本方針	I 交流経済都市				所 管 部 局	商工観光部	
	計画項目	④ 商工業の振興					商工振興課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
5,488千円			4,555千円			933千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
					2,371	187	2,930	
目 的・ 趣 旨	商工施設の維持管理を指定管理者に委託し、施設の適切な管理運営を行うとともに、施設利用者の利便性の向上と商工業の振興を図る。							
事 業 概 要 等	○指定管理委託料							4,432千円
	・大宮織物ホール							3,989千円
	・丹後商業活性化センター							443千円
	○不動産鑑定委託料							634千円
	・商工活性センター施設・用地の譲渡準備							
主 な 財 源	○火災保険料							87千円
	・大宮織物ホール							・丹後商業活性化センター
	・弥栄機業センター							
	○土地借上料							335千円
	・大宮織物ホール土地借上料							
主 な 財 源	使用料	公有財産使用料						2,371千円
	諸収入	大宮織物ホール電気料						187千円

予 算 款	07商工費		項	01商工費		目	03商工施設費	
事 業	50 商工施設一般経費							予算書
細事業	01 商工施設一般経費							P. 243
総合 計画	基本方針	I 交流経済都市				所 管 部 局	商工観光部	
	計画項目	④ 商工業の振興					商工振興課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
70千円		69千円				1千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							70	
目 的・ 趣 旨	商工業の振興に資する施設の維持管理を行う。							
事 業 概 要 等	○商店街駐車場外灯電気代（旧小谷医院跡地）6千円 ○あしぎぬ苑64千円 ・管理委託料（委託先：鳥取老人会）52千円 ・水道料12千円							
主 な 財 源								

予 算 款	07商工費		項	01商工費		目	04観光振興費	
事 業	01 観光協会等支援事業							予算書
細事業	01 観光協会等支援事業							P. 243
総合計画	基本方針	I 交流経済都市			所 管 局	商工観光部		
	計画項目	⑤ 観光の振興				観光振興課		
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
34,833千円		32,839千円				1,994千円		
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							34,833	
目的・趣旨	観光協会は、第2次京丹後市観光振興計画に掲げた観光振興を図るプラットフォームの中心として、各種事業の企画、立案、観光事業者等との連絡調整、連携を行っている。観光客の誘致活動、各種メディアや旅行者への情報提供、観光案内のワンストップ窓口としての情報発信、ジオツーリズム、インバウンド等、地域一体となった観光推進体制の強化に取り組む観光協会の諸活動を支援する。							
事業概要等	○京丹後市観光協会補助金				33,333千円			
	【事業費】				23,247千円			
	・宣伝事業				4,200千円			
	ジオツーリズムPR、ニーズリサーチ、コッペちゃんグッズ・修繕 関西・中部エリア誘客活動事業							
	・誘客イベント事業、海開き事業				1,297千円			
	・観光情報センター事業（網野駅構内）				10,350千円			
	・支部活動費				5,000千円			
	・インバウンド推進事業							
	台湾ルート確立事業				600千円			
	タイルート確立事業				800千円			
主な財源	個人客誘致事業				200千円			
	海外モニター、メディア招致				600千円			
	推進研究会、セミナー				200千円			
	【人件費】				9,338千円			
	・観光協会職員の給与、法定福利費等 ※正職員3人、臨時職員2人							
	【管理費】				748千円			
	・旅費、通信費、事務費等							
	○観光パンフレット・ポスター作成委託料				1,500千円			
	・パンフレット40,000部、ポスター2,130枚							

予 算 款	07商工費	項	01商工費	目	04観光振興費
事 業	02 観光宣伝事業				予算書
細事業	01 観光宣伝活動事業				P. 243
総合計画	基本方針	I 交流経済都市		所 管 局	商工観光部
	計画項目	⑤ 観光の振興			観光振興課
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額	
3,594千円		10,221千円		△ 6,627千円	
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料
					3,594
目的・趣旨	各種広報媒体の活用、イベントでのキャンペーン、広域団体との連携等によるPR活動により、自然・温泉・歴史文化遺産など豊富な観光資源を域外に発信し、観光客誘致の促進を図る。				
事業概要等	○各種マスメディアを活用した宣伝活動 648千円 ○誘客宣伝活動等 754千円 ・誘客宣伝活動出演謝金等 24千円 ・キャンペーン等出張旅費、有料道路・駐車場使用料 292千円 ・PR物品等購入費 274千円 ・歴史見どころスポット印刷製本費（増刷分） 152千円 ・観光パンフレット等送料 12千円 ○広域観光団体での取り組み 2,192千円 ・京都府観光連盟負担金 390千円 ・北近畿広域観光連盟負担金 1,196千円 ・NHK大河ドラマ誘致推進協議会負担金 400千円 ・因幡・但馬・丹後観光協議会負担金 106千円 ・歴史街道推進協議会負担金 100千円				
主な財源					

予 算 款	07商工費		項	01商工費		目	04観光振興費	
事 業	02 観光宣伝事業							予算書
細事業	02 観光サイン整備管理事業							P. 243
総合 計画	基本方針	I 交流経済都市			所 管 局	商工観光部		
	計画項目	⑤ 観光の振興				観光振興課		
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額			
2,064千円		2,544千円			△ 480千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
						186	1,878	
目 的・ 趣 旨	第2次観光サイン整備計画に基づく観光サイン（案内看板等）の維持管理を行い、観光客の利便性向上及び本市のイメージアップを図る。							
事 業 概 要 等	○既存観光サインの維持管理等 ・撤去費（国道拡幅による1基：網野町小浜地内）800千円 ・老朽化観光サイン修繕委託600千円 ・観光サイン用土地借上料（48か所分）542千円 ・電気代及び通信費122千円							
主 な 財 源	諸収入		観光サイン移転補償費					186千円

予 算 款	07商工費		項	01商工費		目	04観光振興費	
事 業	02 観光宣伝事業							予算書
細事業	03 インバウンド 推進事業							P. 243
総合 計画	基本方針	I 交流経済都市			所 管 局	商工観光部／農林水産環境部		
	計画項目	⑤ 観光の振興				観光振興課／農政課		
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額			
298千円		1,616千円			△ 1,318千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							298	
目 的・ 趣 旨	季節・曜日を限定しない外国からの旅行客誘致を促進し、二季（夏・冬）、週末だけでなく年間を通じての観光入込客の増加を目指す。							
事 業 概 要 等	○台湾台北国際旅展参加 台湾からの誘客促進の取り組みとして、市観光協会が出展予定である「台湾台北国際旅展（観光博覧会）」に参加協力し、本市のPRを行うとともに、台湾から本市へのツアー誘致を図る。（平成23年度及び平成25年度台湾高雄国際旅展出展参加協力） ・台湾台北国際旅展参加旅費（3泊4日、1人分） 184千円 〔旅展の概要〕 開 催 日：平成26年11月7日（金）～10日（月） 場 所：台湾台北市内 参 加 対 象：台湾国内の航空会社、政府観光局、ホテル、旅行社、ツアーオペレーター等旅行業界関係者及び一般来場者 来 場 者 数：31万5千人（平成25年度実績）							
	○掛津インバウンド民泊事業 台湾から高校生約30人が修学旅行で訪れ、1泊2日の行程で網野町掛津区域で住民との交流や琴引浜に代表されるジオパークを体感し、地元民宿に家族の一員として宿泊する。この事業はインバウンドのリピーターをつくるだけでなく、地域の暮らしを体験し、住民と触れ合う「おもてなし」観光として期待できる。 ・京阪神からの貸切バス委託料 114千円							
主 な 財 源								

予 算 款	07商工費	項	01商工費	目	04観光振興費	
事 業	03 水難対策事業					予算書
細事業	01 水難対策事業					P. 245
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	所 管 局	商工観光部		
	計画項目	⑤ 観光の振興		スポーツ観光・交流課		
	本年度予算額	前年度予算額		増 減 額		
	14,089千円	12,103千円		1,986千円		
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他 一般財源
						14,089
目的・趣旨	海水浴場における緊急時の連絡体制の整備や救命機器を備えることにより、海水浴場の安全性を高め、夏季海水浴による誘客を促進する。 平成26年度は京都府遊泳者及びプレジャーボートの事故防止等に関する条例（仮称）で義務付けられる救命ボートの配置や海水浴場区域ブイの設置に対応する。					
事業概要等	市内全海水浴場に延べ76人の連絡員を配置し、緊急時の連絡体制を整えるとともに、事故時の救急対応のため自動体外式除細動器（AED）を配備するなど、必要な安全対策を講じる。 ・ゴムボート（府条例対応分）、遊泳区域用ブイ（一部追加） 1,648千円 ・AEDパッド、拡声器・無線機用電池等消耗品費 1,094千円 ・水難救助船運航謝礼 25千円 ・普通旅費 6千円 ・水難事故予防ポスター印刷費（300枚） 36千円 ・連絡所備品修繕料、救急薬品ほか 80千円 ・連絡所仮設電話設置費、クリーニング代ほか 203千円 ・海水浴場放送設備設置委託料（4か所） 342千円 ・水難連絡業務委託料（全16海水浴場への連絡員配置） 10,146千円 ・水難啓発救助委託料 80千円 ・連絡所用コンテナハウス借上料（6か所） 310千円 ・連絡業務用備品購入費 119千円					
主な財源						

予 算 款	07商工費		項	01商工費		目	04観光振興費	
事 業	04 観光のまちづくり推進事業							予算書
細事業	01 観光業等活性化推進事業補助金							P. 247
総合計画	基本方針	I 交流経済都市				所 管 局	商工観光部	
	計画項目	⑤ 観光の振興					観光振興課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
2,000千円		2,000千円				0千円		
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							2,000	
目的・趣旨	民間事業者・市民団体等が実施する交流人口の拡大に資する事業を支援し、観光のまちづくりを推進する。							
事業概要等	○観光業等活性化推進事業補助金 2,000千円							
	市内で実施され、交流人口拡大に寄与する各種大会を主催又は主管する団体に対し、大会関係者の宿泊人数に応じて補助を行う。 (14団体を想定) 〔補助基準〕							
	宿泊延べ人数				補助金額			
	100人以上500人未満				100千円以内			
	500人以上1,000人未満				300千円以内			
	1,000人以上2,000人未満				500千円以内			
	2,000人以上				700千円以内			
主な財源								

予 算 款	07商工費	項	01商工費	目	04観光振興費	
事 業	04 観光のまちづくり推進事業					予算書
細事業	02 観光振興計画推進事業					P. 247
総合 計画	基本方針	I 交流経済都市			所 管 局	商工観光部
	計画項目	⑤ 観光の振興			所 管 局	観光振興課
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額		
5,303千円		478千円		4,825千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	一般財源
						5,303
目的・趣旨	第2次京丹後市観光振興計画の推進を図るため、京丹後市観光立市推進会議の開催、及び観光振興や地域の活性化について専門的な助言を得るため政策企画委員を配置する。また、観光推進体制を強化する人材育成研修を実施するとともに、高速道路の延伸によって見込まれる流入車両の増加に対応した施設の適地調査を行う。					
事業概要等	○政策企画委員の配置 472千円 ・政策企画委員報酬（年額100千円×2人） 200千円 ・費用弁償 272千円 ○京丹後市観光立市推進会議（委員30人） 275千円 ・委員報酬（条例定数30人以内、実委員28人） 214千円 - 全体会議（28人、1回） 122千円 14千円×1人×1回、4千円×27人×1回 - 計画推進部会（9人、2回） 92千円 14千円×1人×2回、4千円×8人×2回 ・費用弁償（全体会議、計画推進部会） 61千円 ○人材育成イノベーション研修 1,356千円 ・研修対象者 商工観光部職員、観光協会職員、商工会職員 10～15人程度 ・研修期間 平成26年5月～7月（3回予定） ○観光・休憩所適地調査 3,200千円 ・大宮森本ICの開通を控え、観光・休憩所の適地について調査を行う。					
主な財源						

予 算 款	07商工費	項	01商工費	目	04観光振興費	
事 業	04 観光のまちづくり推進事業					予算書
細事業	05 教育旅行等誘致促進事業					P. 247
総合 計画	基本方針	I 交流経済都市			所 管 局	商工観光部
	計画項目	⑤ 観光の振興			所 管 局	観光振興課
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額		
635千円		785千円		△ 150千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	一般財源
						635
目的・趣旨	市内の体育施設や豊かな自然環境、及び丹後ちりめんに代表される伝統産業等の地域資源を活用し、学生宿泊及び教育旅行の誘致を促進し、入込客や宿泊客の増加を図る。					
事業概要等	○合宿・教育旅行誘致活動（学校・旅行社訪問等） 61千円 京阪神地域の大学・企業からのスポーツ合宿の誘致をはじめ、小中学校等の教育旅行の誘致を行うために、学校や旅行業者を訪問するなど情報発信とPRを行う。 ・職員旅費 26千円 ・高速道路、駐車場使用料 35千円 ○誘致PRパンフレット作成 574千円 誘致活動の効果を高めるため、修学旅行とランナーに向けたPR用のパンフレットを作成する。 ・修学旅行誘致PRパンフレット作成費用 196千円 ・ランナー合宿誘致専用パンフレット作成委託料 378千円					
主な財源						

予 算	款 07商工費	項 01商工費	目 04観光振興費
事 業	04 観光のまちづくり推進事業		
細事業	06 フィルムコミッション推進事業		
総合 計画	基本方針	I 交流経済都市	
	計画項目	⑤ 観光の振興	
		所 部	管 局
		商工観光部	
		観光振興課	
本年度予算額		前年度予算額	
1,429千円		1,531千円	
		増 減 額	
		△ 102千円	
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債
	分担・負担金	使用・手数料	その他
			一般財源
			1,429
目的・趣旨	映像化による本市の全国的な知名度向上やイメージアップ、そこから繋がる観光客誘致や交流人口増加、ロケ隊による経済効果、また、市民参加による地域の活性化を図るため、フィルムコミッションの活動を推進する。		
事業概要等	○撮影地誘致活動 339千円 映画、ミュージックビデオ、CM等の撮影を誘致するため、制作会社や配給会社等への訪問や映画祭への出展など、情報発信とPRを行う。 ・職員旅費 306千円 ・高速道路、駐車場使用料 33千円 ○京丹後フィルムウィーク開催経費 990千円 京都国際学生映画祭等と連携し、市内20会場（予定）で期間限定の「京丹後まるごとシアター」（仮称）を秋に開催するとともに、映像制作に関するワークショップ等を実施する。 ・講師謝礼、費用弁償 98千円 ・需用費（のぼり、チラシ印刷費、折込手数料等） 368千円 ・映画上映業務委託料 324千円 ・施設使用料 200千円 ○ジャパン・フィルムコミッション会費 100千円		
主な財源			

予 算 款	07商工費	項	01商工費	目	04観光振興費		
事 業	04 観光のまちづくり推進事業					予算書	
細事業	07 丹後半島リ-開催支援事業					P. 247	
総合 計画	基本方針	I 交流経済都市			所 管 局	商工観光部	
	計画項目	⑤ 観光の振興				スポーツ観光・交流課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
1,182千円		0千円			1,182千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							1,182
目 的 ・ 趣 旨	全日本ラリー選手権ならではの迫力あるモータースポーツの大会開催を支援することにより、全国へ本市をPRするとともに、観光客誘致を図る。						
事 業 概 要 等	OJAF全日本ラリー選手権第6戦 丹後半島ラリー2014 1,182千円 開催日：平成26年8月29日（金）～31日（日）予定 ・会場設営経費 900千円 ・広報費（FM・チラシ等） 240千円 ・その他経費（シャトルバス燃料代、水道使用料等） 42千円						
主 な 財 源							

予 算 款	07商工費		項 01商工費		目 04観光振興費	
事 業	05 観光の魅力づくり推進事業					予算書
細事業	01 観光の魅力づくり推進事業					P. 247
総合 計画	基本方針	I 交流経済都市			所 管 局	商工観光部
	計画項目	⑤ 観光の振興				観光振興課
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額	
30,111千円		10,111千円			20,000千円	
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	一般財源
						30,000 111
目的・趣旨	市内の豊富な観光資源を活用した魅力ある観光地づくりを推進するため、市民が実施する観光の魅力づくりに寄与する事業について、調整会議での調整を踏まえながら、観光インフラ整備等促進実行調整費基金を活用し支援する。					
事業概要等	○観光インフラ整備等基金調整会議開催 111千円 ・観光インフラ整備等基金調整会議委員謝金 96千円 4千円×12人×2回 (委員16人) ・観光インフラ整備等基金調整会議委員費用弁償 15千円 ○観光の魅力づくり推進事業補助金 30,000千円 【申請予定事業】 ・浜詰区ビーチクリーナー購入 16,632千円 ・丹後神野温泉配管工事（2か年事業の2年目） 528千円 ・夕日の路修景工事 956千円 ・観光協会丹後町支部海岸清掃機器購入 5,544千円 ・八丁浜小浜温泉湯水管敷設替工事 5,000千円 ・その他申請対応枠（見込み） 1,340千円					
主な財源	繰入金 観光インフラ整備等促進実行調整費基金繰入金					30,000千円

予 算 款	07商工費		項	01商工費		目	04観光振興費	
事 業	07 地域活性化支援事業							予算書
細事業	01 地域活性化支援事業							P. 249
総合 計画	基本方針	I 交流経済都市				所 管 局	商工観光部	
	計画項目	⑤ 観光の振興					スポーツ観光・交流課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
8,410千円			8,680千円			△ 270千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							8,410	
目 的 ・ 趣 旨	地域活性化及び観光振興に寄与するイベントの開催を支援し、観光客の誘致を推進する。							
事 業 概 要 等	地域活性化及び観光振興を目的に開催される下記イベントへ補助金を交付する。 ○フェスタ「飛天」in京丹後 3,900千円 (総事業費：6,383千円、開催時期：8月上旬予定) ○いかり高原まつり 870千円 (総事業費：870千円、開催時期：5月下旬予定) ○やさか納涼祭補助金 2,500千円 (総事業費：4,300千円、開催時期：7月中旬予定) ○宇川観光祭補助金 420千円 (総事業費：1,479千円、開催時期：7月下旬～8月下旬予定) ○間人みなと祭補助金 720千円 (総事業費：3,448千円、開催時期：7月下旬予定) ※総事業費は平成25年度決算見込額等を記載							
主 な 財 源								

予算款	07商工費		項	01商工費		目	04観光振興費	
事業	08 あじわいの郷支援事業							予算書
細事業	01 あじわいの郷支援事業							P. 249
総合計画	基本方針	I 交流経済都市			所 管 局	商工観光部		
	計画項目	⑤ 観光の振興				観光振興課		
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額			
28,911千円		28,911千円			0千円			
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							28,911	
目的・趣旨	丹後あじわいの郷が本市観光の拠点施設として、他の施設との連携を図りながら運営され、より一層の利用促進が図られるよう、運営及び各種イベントの開催等に対して支援する。							
事業概要等	丹後あじわいの郷の運営及び園内の環境整備、情報発信活動、各種イベントの企画・実施等について支援を行う。 ○運営支援及び市有施設管理 ・丹後あじわいの郷運営費負担金 28,640千円 ・市有施設火災保険料 14千円 ・臨時駐車場等土地借上料 257千円							
主な財源								

予 算 款	07商工費		項	01商工費		目	04観光振興費	
事 業	10 スポーツのまちづくり推進事業							予算書
細事業	01. スポーツのまちづくり情報発信事業							P. 249
総合 計画	基本方針	I 交流経済都市				所 管 局	商工観光部	
	計画項目	⑤ 観光の振興					スポーツ観光・交流課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
5,889千円			0千円			5,889千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							5,889	
目 的 ・ 趣 旨	スポーツへの市民の理解と関心を喚起し、スポーツに親しむ気運の醸成をはじめ、子どもスポーツや生涯スポーツの推進・充実、指導者やジュニア選手の育成等につなげるとともに、スポーツ分野における新たな観光・交流人口の拡大を推進するため、広報紙「京たんごスポーツ」を発行し、スポーツを活用した総合的なまちづくりを進める。							
事 業 概 要 等	スポーツ広報紙「京たんごスポーツ」発行経費 ○旅費 21千円 取材等旅費 ○需用費 17千円 消耗品費（事務用品） ○委託料 5,851千円 スポーツ観光・交流のまちづくり情報誌制作委託料 タブロイド版、4色カラー刷 22,000部×平均8頁×6回（隔月発行）							
主 な 財 源								

予 算 款	07商工費		項	01商工費		目	04観光振興費	
事 業	10 スポーツのまちづくり推進事業							予算書
細事業	02 スポーツ・観光推進事業							P. 249
総合 計画	基本方針	I 交流経済都市			所 管 局	商工観光部		
	計画項目	⑤ 観光の振興				スポーツ観光・交流課		
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額			
11,140千円		8,877千円			2,263千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
		2,500				400	8,240	
目的・ 趣旨	市内での宿泊、飲食、交通等さまざまな経済効果をもたらす各種スポーツイベントの開催を支援するとともにスポーツを支える担い手づくりを進めることにより、スポーツを通じて本市を全国にPRする。また、四季型・滞在型観光の推進と観光客誘致及びスポーツのまちづくりの推進を図る。							
事業 概 要 等	○スポーツイベント事業臨時職員 2人（4月～11月）2,351千円 ○報償費 スポーツボランティア研修会講師謝金 600千円 ○旅費 スポーツボランティア研修会講師旅費 281千円 スポーツイベント打合せ 128千円 ○需用費 事務消耗品費、燃料費 47千円 ○使用料及び賃借料 有料道路通行料 33千円 ○負担金、補助金及び交付金 丹後大学駅伝後援会負担金 900千円 （11月22日久美浜公園～宮津市役所80.2km） 歴史街道丹後100kmウルトラマラソン補助金 5,000千円 ※H26は国際親善プレ大会として開催 （9月13日～14日 100km・60km） 千日会観光祭京丹後市ドラゴンカヌー選手権大会補助金 1,800千円 （8月3日久美浜公園）							
主な財源	府補 繰入金	未来づくり交付金（丹後ウルトラマラソン補助金） ふるさと応援基金繰入金					2,500千円 400千円	

予 算 款	07商工費		項	01商工費		目	04観光振興費									
事 業	12 海の京都推進事業							予算書								
細事業	01 海の京都推進事業							P. 249								
総合計画	基本方針	I 交流経済都市			所 管 局	商工観光部										
	計画項目	⑤ 観光の振興			部 局	観光振興課										
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額											
13,742千円		0千円			13,742千円											
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源									
							13,742									
目的・趣旨	京都府北部地域を全国有数の競争力のある観光地にするため、地域の豊かな観光資源を活かした着地型観光など、観光動向の変化に対応した魅力ある観光まちづくりに向け、京都府、及び5市2町が連携して「海の京都」を推進するとともに、地域が主導する「海の京都」京丹後市マスタープラン事業の推進を支援する。															
事業概要等	○タ日広場（仮称）基本計画策定委託料 4,320千円 「海の京都」京丹後市マスタープランに掲げた「タ日広場」（仮称）の整備に向けた基本計画を策定する。 ○「海の京都」推進事業補助金 2,000千円 「海の京都」京丹後市実践会議が、「海の京都」京丹後市マスタープランに掲げた事業を推進するための活動経費等を支援する。 ○海の京都推進協議会負担金 6,422千円 「海の京都」の推進のため京都府と5市2町、商工観光関係団体によって構成される海の京都推進協議会への負担金を支出する。 ○海フェスタ京都実行委員会負担金 1,000千円 「海フェスタ京都」の開催により「海の京都」を全国に発信するため、国の関係機関と京都府、5市2町等によって構成される海フェスタ京都実行委員会への負担金を支出する。 < 参 考 > 海の京都推進事業〔総事業費：75,747千円〕 <table style="width: 100%;"> <tr> <td>・海の京都推進事業</td><td style="text-align: right;">13,742千円</td></tr> <tr> <td>・ジオパーク推進事業</td><td style="text-align: right;">20,990千円</td></tr> <tr> <td>・日本一の砂浜海岸づくり推進事業</td><td style="text-align: right;">18,115千円</td></tr> <tr> <td>・かぶと山園地整備事業</td><td style="text-align: right;">22,900千円</td></tr> </table>								・海の京都推進事業	13,742千円	・ジオパーク推進事業	20,990千円	・日本一の砂浜海岸づくり推進事業	18,115千円	・かぶと山園地整備事業	22,900千円
・海の京都推進事業	13,742千円															
・ジオパーク推進事業	20,990千円															
・日本一の砂浜海岸づくり推進事業	18,115千円															
・かぶと山園地整備事業	22,900千円															
主な財源																

予 算 款	07商工費		項	01商工費		目	04観光振興費	
事 業	12 海の京都推進事業							予算書
細事業	02 ジョパーク推進事業							P. 249
総合計画	基本方針	I 交流経済都市				所 管 局	商工観光部	
	計画項目	⑤ 観光の振興					観光振興課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
20,990千円		27,138千円				△ 6,148千円		
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
		3,000				8,000	9,990	
目的・趣旨	山陰海岸ジオパークの教育・学習活動への活用、特徴的で魅力的なジオツーリズム等を「海の京都」の推進に活かして、競争力をもった観光まちづくりを進めるとともに、平成26年度の世界認定審査及び平成27年度のアジア太平洋ジオパークネットワーク大会の開催に向け、ジオパーク活動の更なる充実を図る。							
事業概要等	山陰海岸ジオパークを市内外へ啓発、発信するとともに、学校における教育・学習活動支援、サイン（案内看板等）整備、拠点施設管理等を行う。							
	○広報啓発活動						7,913千円	
	・メディア広報（ラジオ、広報誌）						800千円	
	・キャンペーン活動、宝探しイベント開催						5,489千円	
	・講演会、ジオトレッキング等開催						443千円	
	・PR物品作成（パンフレット等）						1,181千円	
○教育・学習活動支援						80千円		
・学習冊子作成（800冊）								
○施設管理及び整備						10,093千円		
・拠点施設運営管理（道の駅てんぎてんき丹後）						3,756千円		
・施設整備（案内看板・草刈等環境整備など）						6,337千円		
○市ジオパークネットワーク推進会運営						141千円		
・委員謝金及び費用弁償（3回開催）								
○山陰海岸ジオパーク推進協議会						2,763千円		
・負担金、各種会議大会等参加								
主な財源	府補	ジョパーク推進事業補助金						3,000千円
	繰入金	地域振興基金繰入金						8,000千円

予 算 款	07商工費		項	01商工費		目	04観光振興費	
事 業	12 海の京都推進事業							予算書
細事業	03 日本一の砂浜海岸づくり実行推進事業							P. 249
総合計画	基本方針	I 交流経済都市			所 管 局	商工観光部		
	計画項目	⑤ 観光の振興				スポーツ観光・交流課		
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額			
18,115千円		0千円			18,115千円			
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
						2,450	15,665	
目的・趣旨	「海の京都」京丹後市マスタープランに掲げた年間を通じてにぎわう日本一の砂浜海岸づくりの拠点づくりとして、京丹後の美しい砂浜海岸を保全するとともに、年中にぎわう浜辺づくりを推進し、素晴らしい砂浜海岸の魅力を全国へ発信することにより、交流人口の増加と本市の活性化を図る。							
事業概要等	ビーチ一斉クリーン作戦の実施等、海岸清掃活動を推進することにより、砂浜海岸の保全を図る。「海の京都」京丹後市マスタープランに基づき、小天橋海岸から浜詰海岸への遊歩道整備の一環として遊歩道の堆積砂の除去工事及び貴重な海岸植物の植生調査を実施する。 ○日本一の砂浜海岸づくり実行推進会議旅費（2回） 276千円 旅費、有料道路通行料等 276千円 ○小天橋海岸から浜詰海岸への遊歩道整備事業 5,670千円 植生調査（5月～10月） 3,240千円 遊歩道堆積砂除去工事（6月） 2,430千円 ○ビーチの保全事業費 8,360千円 一斉クリーン作戦土費（6月下旬） 564千円 海水浴場清掃美化業務委託料 3,636千円 海岸清掃重機借上料 4,160千円 ○ビーチの活用事業 3,759千円 にぎわい創出委託料（実践講習会及び調査業務） 972千円 にぎわう浜辺づくり振興事業補助金 2,787千円 （ビーチマラソン6月下旬予定） ○ウォーターフロント開発協会会費 50千円							
主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金					2,450千円	

予 算 款	07商工費		項	01商工費		目	04観光振興費	
事 業	12 海の京都推進事業							予算書
細事業	04 かぶと山園地整備事業							P. 249
総合 計画	基本方針	I 交流経済都市			所 管 局	商工観光部		
	計画項目	⑤ 観光の振興				スポーツ観光・交流課		
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額			
22,900千円		0千円			22,900千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
			22,900				0	
目 的 ・ 趣 旨	「海の京都」京丹後市マスタープランに掲げた公園・海岸の整備として、かぶと山展望台への動線の整備等を行うことにより、新たな誘客につなげるとともに地域の活性化を推進する。							
事 業 概 要 等	かぶと山山頂からの素晴らしい眺めをPRし、観光客誘致を推進するため、「海の京都」京丹後市マスタープランに基づき、中腹の駐車場への市道拡幅、中腹の駐車場整備、駐車場からの山頂への遊歩道の整備を行う。 ○設計委託料 13,900千円 駐車場設計委託料（観光バス5台、普通自動車20台） 3,780千円 駐車場電気水道工事設計委託料（トイレ設置用） 5,400千円 遊歩道設計委託料（延長850m） 3,640千円 遊歩道休憩所設計委託料（2か所） 1,080千円 ○測量委託料 9,000千円 駐車場用地測量委託料 4,300千円 遊歩道用地測量委託料 4,700千円 〔かぶと山展望台更新に伴う山頂への動線整備〕 実施期間：平成26年度～平成28年度 進入道路の拡幅…延長800m（土木費で計上） 駐車場の整備…トイレの設置（観光バス5台、普通車20台予定） 駐車場から山頂への遊歩道（延長850m） 休憩所（2か所）							
主 な 財 源	市債	観光施設整備事業債（過疎対策債）					22,900千円	

予 算 款	07商工費		項	01商工費		目	04観光振興費	
事 業	50 観光振興一般経費							予算書
細事業	01 観光振興一般経費							P. 253
総合 計画	基本方針	I 交流経済都市				所 管 局	商工観光部	
	計画項目	⑤ 観光の振興					スポーツ観光・交流課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
176千円		361千円				△ 185千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							176	
目 的・趣 旨	観光振興を円滑に行うための事務費と各種観光団体への負担金							
事 業 概 要 等	○職員旅費、消耗品等事務費 ・普通旅費 67千円 ・消耗品費 18千円 ・有料道路通行料 8千円 ・駐車場使用料 8千円 ○負担金 ・国民保養温泉地協議会負担金 45千円 ・近畿「道の駅」連絡会会費 30千円							
主 な 財 源								

予算款	07商工費		項	01商工費		目	05観光等施設費	
事業	01 海浜等施設管理事業							予算書
細事業	01 海浜等施設管理事業							P. 253
総合計画	基本方針	I 交流経済都市				所 管 局	商工観光部	
	計画項目	⑤ 観光の振興					スポーツ観光・交流課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
8,153千円			14,743千円			△ 6,590千円		
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							8,153	
目的・趣旨	海水浴場等に設置の観光関連施設（トイレ、更衣室等）の適切な維持管理に努め、観光客の利便性及び快適性の向上を図る。							
事業概要等	海水浴場等に設置される観光関連施設（トイレ・更衣室）の清掃、管理を実施する。 ○管理用消耗品費 39千円 ○光熱水費 2,119千円 ○修繕料 750千円 ○手数料（し尿処理・ごみ収集ほか） 903千円 ○保険料 98千円 ○委託料（清掃・施設維持管理） 1,396千円 ○海水浴場清掃美化業務委託料 2,684千円 ○土地借上料（中浜オートキャンプ場用地） 164千円 〔管理施設名〕 小天橋海水浴場（トイレ、連絡所、ビーチクリーナー車庫）、蒲井浜海水浴場（トイレ）、葛野海水浴場（連絡所）、小浜海岸（ビーチブース）、浜詰海岸（ビーチサイドブース）、遊海水浴場（トイレ、炊事棟）、琴引浜（休憩所、ビーチサイドブース）、掛津海岸（トイレ、ビーチブース）、丹後松島（トイレ）、中浜海水浴場（トイレ）、久僧海水浴場（監視所、トイレ）、平海水浴場（トイレ）、竹野海水浴場（トイレ、休憩所）							
主な財源								

予 算 款	07商工費		項	01商工費		目	05観光等施設費	
事 業	02 自然公園管理事業							予算書
細事業	01 自然公園管理事業							P. 253
総合 計画	基本方針	I 交流経済都市			所 管 局	商工観光部		
	計画項目	⑤ 観光の振興				スポーツ観光・交流課		
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額			
13,145千円		11,521千円			1,624千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
		8,770					4,375	
目的・趣旨	市内の国立公園及び国定公園区域内にある京都府の公園施設等の適正な維持管理を行い、自然公園の環境保全及び利活用を促進する。							
事業概要等	公園内施設（トイレ等）の清掃、管理や遊歩道の維持管理を地元区や団体等に委託するなど、快適な環境整備及び保全を進める。 ○普通旅費 4千円 ○消耗品費 114千円 ○光熱水費（トイレ等電気代・水道代・下水道代） 2,227千円 ○修繕料 731千円 ○役務費（し尿処理手数料） 1,350千円 ○委託料（自然公園等施設管理委託料など） 8,524千円 ○使用料（土地借上料） 160千円 経ヶ岬園地（灯台駐車場）、テンキテンキ橋横トイレ敷地 ○原材料費（自然公園内駐車場補修材料費） 20千円 ○負担金（自然公園保護協会負担金） 15千円							
主な財源	府委		国立公園・国定公園管理委託金				8,770千円	

予 算 款	07商工費		項	01商工費		目	05観光等施設費	
事 業	03 観光等施設指定管理運営事業							予算書
細事業	01 指定管理施設運営事業							P. 255
総合 計画	基本方針	I 交流経済都市			所 部 局	商工観光部		
	計画項目	⑤ 観光の振興				スポーツ観光・交流課		
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額			
106,228千円		93,556千円			12,672千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
						12,728	93,500	
目的・趣旨	施設の効果的かつ効率的な管理運営と利用者サービスの向上を図るため、指定管理者に施設の管理運営を委託するとともに、施設設備の適切な維持管理を行う。							
事業概要等	○観光関連施設指定管理委託料							87,856千円
	天女の里（指定期間：平成28年3月31日まで）							9,834千円
	小町公園（指定期間：平成28年3月31日まで）							3,466千円
	浅茂川温泉関連施設（指定期間：平成28年3月31日まで）							21,306千円
	丹後温泉はしど荘（指定期間：平成29年3月31日まで）							2,627千円
	宇川温泉よし野の里（指定期間：平成28年3月31日まで）							3,382千円
	スイス村公園関連施設（指定期間：平成28年3月31日まで）							36,305千円
	弥栄あしぎぬ温泉関連施設（指定期間：平成28年3月31日まで）							1,260千円
	かぶと山公園関連施設（指定期間：平成28年3月31日まで）							1,694千円
	久美浜豪商稲葉本家（指定期間：平成28年3月31日まで）							5,555千円
	風蘭の館（指定期間：平成28年3月31日まで）							928千円
	奥山自然たいけん公園（指定期間：平成28年3月31日まで）							820千円
	丹後自然体験学習関連施設（指定期間：平成28年3月31日まで）							629千円
	高嶋園地（指定期間：平成28年3月31日まで）							50千円
	※網野山村体験交流センターは指定管理を中止。							
○弥栄あしぎぬ温泉電気代							12,480千円	
○火災保険料及び自動車保険料							1,522千円	
○水質検査等委託料							2,952千円	
○土地借上料（竹野多目的広場、竹野オートキャンプ場、宇川温泉給湯管理用地、スイス村公園、浅茂川温泉静の里駐車場、体験農業施設等農園管理棟、弥栄あしぎぬ温泉駐車場等用地、かぶと山公園用地）							1,418千円	
主な財源	諸収入	水質検査料一部負担金					66千円	
	諸収入	弥栄あしぎぬ温泉電気代等負担金					12,662千円	

予 算 款	07商工費		項	01商工費		目	05観光等施設費	
事 業	03 観光等施設指定管理運営事業						予算書	
細事業	02 指定管理施設大規模改修事業						P. 255	
総合 計画	基本方針	I 交流経済都市			所 部 局	商工観光部/農林水産環境部		
	計画項目	⑤ 観光の振興				スポーツ観光・交流課/農林整備課		
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額			
272,790千円		26,500千円			246,290千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
		111,358	122,900			22,000	16,532	
目的・趣旨	観光関連の指定管理施設において、市が実施すべき大規模な施設改修、修繕を行い、施設の適切な維持管理に努める。 また、未利用間伐材及び利用価値が低く放置されている天然林を活用する木材流通・加工施設の建設にあわせ、積極的な市内産木材の利用を図り、市内森林整備を促進するため、公共温泉施設である「弥栄あしぎぬ温泉」及び「宇川温泉よし野の里」に木質ボイラーを導入する。							
事業概要等	観光等指定管理施設改修事業【担当：スポーツ観光・交流課】						32,050千円	
	○指定管理施設修繕費						8,000千円	
	奥山自然たいけん公園		バンガローのエアコン改修			643千円		
	天女の里		水道定位水弁の更新			527千円		
	スイス村スキー場		非常用制動機交換			3,105千円		
	宇川温泉よし野の里		宿泊棟・海側の部屋ウッドデッキ改修			426千円		
	浅茂川温泉静の里		温泉プールルーフファン修繕			752千円		
	※施設修繕費（緊急対応分）						2,547千円	
	○指定管理施設改修工事						21,000千円	
	浅茂川温泉静の里		エアコン改修			7,488千円		
	宇川温泉よし野の里		エアコン改修			4,913千円		
	弥栄あしぎぬ温泉		露天風呂目隠し竹垣改修			4,617千円		
	奥山自然たいけん公園		管理棟、テントサイト改修			3,982千円		
	○設計委託、設計監理委託料						1,670千円	
	○指定管理施設備品購入費						1,380千円	
	天女の里		キャンプ用テント			389千円		
	碓高原ステーキハウス		業務用冷蔵庫			611千円		
	かぶと山キャンプ場		管理用自走式草刈機			380千円		

予 算 款	07商工費	項	01商工費	目	05観光等施設費		
事 業	03 観光等施設指定管理運営事業					予算書	
細事業	02 指定管理施設大規模改修事業					P. 255	
総合 計画	基本方針	I 交流経済都市			所 管 局	商工観光部/農林水産環境部	
	計画項目	⑤ 観光の振興				スポーツ観光・交流課/農林整備課	
事業 概 要 等	公共温泉施設木質ボイラー導入事業【担当：農林整備課】					240,740千円	
	○役務費					740千円	
	建築確認申請手数料（2施設分）						
	○委託料					12,000千円	
	基本設計委託料（2施設分）					5,111千円	
	実施設計工事監理委託料（2施設分）					6,889千円	
	○工事請負費					228,000千円	
	弥栄あしぎぬ温泉					112,000千円	
	宇川温泉よし野の里					116,000千円	
	(内訳) 2施設共通						
	〔補助対象：木質ボイラー、燃料保管庫等〕						
	〔補助対象外：敷地造成、配管敷設替等〕						
	主 な 財 源	府補	温室効果ガス吸収源対策森林整備事業費補助金				111,358千円
		繰入金	地域の元気づくり基金繰入金				22,000千円
		市債	観光施設整備事業債（合併特例債）				122,900千円

255

予算款	07商工費	項	01商工費	目	05観光等施設費	
事業	50 観光等施設一般経費					予算書
細事業	01 観光等施設一般経費					P. 255
総合計画	基本方針	I 交流経済都市			所 管 局	商工観光部
	計画項目	⑤ 観光の振興				スポーツ観光・交流課
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額	
13,032千円		14,523千円			△ 1,491千円	
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他
		1,264				1,034
目的・趣旨	観光等施設を適切に維持管理することにより、観光客等の利用促進及び憩いの場としての環境づくりを推進する。					
事業概要等	観光等施設の維持管理経費 ○消耗品費 141千円 ○燃料費（離湖公園燃料代） 56千円 ○光熱水費 1,646千円 ○修繕料（離湖公園施設、ドラゴンカー等） 529千円 ○通信運搬費（離湖公園管理棟電話代） 89千円 ○し尿汲取手数料 322千円 ○保険料（火災保険料、自動車損害保険料） 144千円 ○委託料（清掃、機械整備、草刈、水質検査等） 9,613千円 ○土地借上料 452千円 （乙女神社駐車場用地、平地地蔵公園駐車場用地、鼓ヶ岳展望台用地、ガラシャの里駐車場用地、ブナハウス内山用地、KTR網野駅駐車場用地） ○原材料費（公園内整地用碎石） 40千円					
主な財源	府委	碓高原畜産展示資料館管理委託金				1,264千円
	諸収入	丹後温泉電力料				452千円
	諸収入	庄雪業務委託金				388千円
	諸収入	丹後温泉源泉管理負担金				194千円

予 算 款	08土木費		項	01土木管理費		目	01土木総務費	
事 業	03 地籍調査事業							予算書
細事業	01 地籍調査事業							P. 259
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 部 管 局	建設部	
	計画項目	① 適正な土地利用の推進					管理課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額			
6,826千円		135千円			6,691千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
		4,230					2,596	
目的・趣旨	国土調査法による地籍調査を実施し、適正な土地利用の推進と公共事業の効率的な実施を促進する。							
事業概要等	○地籍調査事務嘱託職員（1人） 報酬（166,500円/月×12月） 共済費、費用弁償 2,392千円 1,998千円 394千円 ○調査業務委託料 大宮町森本地域の図根三角点設置、調査図素図作成 2,920千円 ○調査業務用機器設置経費 地籍調査システム用機器ネットワーク構築 地籍調査システム借上料 地籍調査システム保守料 調査業務機器購入経費 パソコン1台、プリンター1台、 システムバックアップ用ハードディスク 1,345千円 108千円 387千円 370千円 480千円 ○事務経費 職員旅費、消耗品費、有料道路通行料 169千円							
主な財源	府補	地籍調査事業補助金					4,230千円	

予 算 款	08土木費		項	01土木管理費		目	01土木総務費	
事 業	50 土木総務一般経費							予算書
細事業	01 土木総務一般経費							P. 259
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 部 管 局	建設部	
	計画項目	② 道路ネットワークの整備					管理課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額			
21,321千円		22,576千円			△ 1,255千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
					320		21,001	
目 的 ・ 趣 旨	土木事業を実施する上で必要な取得用地の登記事務、市道管理に必要な道路台帳の補正、老朽化した公用車の購入・維持管理、各種協議会の負担金等の事務的経費							
事 業 概 要 等	○土木管理事務費等 444千円 普通旅費、消耗品 ○公用車維持管理費（6台・カブ1台） 896千円 車検、修繕料等 ○公用車購入経費（1台） 1,262千円 ○未登記分筆登記委託料（6件） 13,000千円 ○事務補助業務人材派遣委託料（2か月） 361千円 ○道路台帳補正業務委託料 4,500千円 ○道路台帳システム保守点検委託料 564千円 ○道路関係各種協会、協議会等負担金（5機関） 294千円 京都府国道連絡会 20千円 京都府道路協会 140千円 京都府高速道路網整備促進協議会 81千円 京都府用地対策連絡協議会 8千円 丹後地域高規格道路推進協議会 45千円							
主 な 財 源	手数料	屋外広告物許可手数料					300千円	
	手数料	境界確定調査事務手数料					20千円	

予 算 款	08土木費	項	02道路橋梁費	目	02道路橋梁維持費		
事 業	01 道路橋梁維持補修事業					予算書	
細事業	01 市道環境整備事業					P. 261	
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市			所 管 局	建設部	
	計画項目	② 道路ネットワークの整備				管理課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
46,897千円		35,238千円			11,659千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							46,897
目的・趣旨	道路路側帯の草刈や道路・橋梁・トンネル附帯物等の維持管理を行い、道路施設、交通安全施設等の維持補修及び景観の保全を図る。 また、市道、河川等の維持管理を行うため、道路パトロール作業員を任用し、安全管理に努める。						
事業概要等	○維持管理費 494千円 トンネル照明、橋梁外灯電気代						
	○市道等維持修繕料 5,778千円 トンネル照明、里道・水路修繕 1,278千円 カープミラー、ガードレール修繕 4,500千円						
	管理課施工分					3,715千円	
	市民局施工分（地域協働型小規模公共事業）					785千円	
	○道路環境整備等委託料 19,000千円 市道草刈（59路線）						
	○交通安全施設整備 11,150千円 カープミラー37か所、ガードレール3か所、区画線 ほか						
	○道路パトロール経費 10,475千円 社会保険料等、賃金（4人） 8,628千円 消耗品費、燃料費、ゴミ処理手数料等 1,847千円						
主な財源							

予 算 款	08土木費		項	02道路橋梁費		目	02道路橋梁維持費	
事 業	01 道路橋梁維持補修事業							予算書
細事業	02 市道維持補修事業							P. 261
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 管 部 局	建設部	
	計画項目	② 道路ネットワークの整備					土木課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
80,500千円			54,800千円			25,700千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
						64,800	15,700	
目 的 ・ 趣 旨	老朽化、経年損耗等によって通行に支障が生じている道路、橋梁施設の維持補修を行い、市道における災害、事故等の発生を未然に防止する。							
事 業 概 要 等	○需用費		19,000千円					
	道路維持補修修繕料							
	管理課施工分					8,650千円		
	市民局施工分（地域協働型小規模公共事業）					10,350千円		
	○賃借料		1,500千円					
	バックホウ等地区貸与機械借上料（市民局施工分） （地域協働型小規模公共事業）							
	○工事請負費		45,000千円					
道路・橋梁維持修繕工事								
○原材料費		15,000千円						
道路補修用原材料								
管理課施工分					2,000千円			
市民局施工分（地域協働型小規模公共事業）					13,000千円			
主 な 財 源	繰入金	地域振興基金繰入金					20,000千円	
	繰入金	地域の元気づくり基金繰入金					44,800千円	

予 算 款	08土木費		項	02道路橋梁費		目	03道路橋梁新設改良費	
事 業	01 道路新設改良事業							予算書
細事業	01 道路新設改良事業							P. 263
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 管 局	建設部	
	計画項目	② 道路ネットワークの整備					土木課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
82,204千円			90,921千円			△ 8,717千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
			72,900	220			9,084	
目 的・ 趣 旨	通行に支障が生じている道路施設の新設改良工事を行い、交通の円滑化と災害、事故等の発生を未然に防止する。							
事業 概 要 等	○道路新設改良81,100千円 【峰山町】20,700千円 〔継続2路線〕 角地栄町線（丹波）、杉ノ木線（杉谷） 〔新規1路線〕 辻夢原線（荒山） 【大宮町】16,000千円 〔継続1路線〕 中河原線（口大野） 〔新規2路線〕 中八反畑線（河辺）、余ル部線（善王寺） 【網野町】23,300千円 〔継続2路線〕 網野下岡線（網野）、小浜掛津線（掛津） 〔新規2路線〕 福田線（網野）、河口高校グラウンド線（小浜） 【丹後町】4,600千円 〔継続1路線〕 筆石此代線（此代） 【弥栄町】6,500千円 〔継続1路線〕 穴ノ谷口線（溝谷） 〔新規1路線〕 空地線（堤） 【久美浜町】10,000千円 〔新規1路線〕 西本町河梨線（新町） ○事務費1,104千円 普通旅費、消耗品費、印刷機借上料							
主な 財源	分担金	道路舗装事業分担金						220千円
	市債	道路改良事業債（合併特例債）						72,900千円

予 算 款	08土木費		項	02道路橋梁費		目	03道路橋梁新設改良費	
事 業	03 過疎対策道路整備事業							予算書
細事業	01 過疎対策道路整備事業							P. 263
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 管 部 局	建設部	
	計画項目	② 道路ネットワークの整備					土木課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
59,476千円		17,688千円				41,788千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
			59,400				76	
目 的・ 趣 旨	通行に支障が生じている道路施設の新設改良工事を行い、交通の円滑化と災害、事故等の発生を未然に防止する。							
事業 概 要 等	○道路新設改良 【久美浜町】 〔継続1路線〕 永留一分線（永留） 〔新規1路線〕 甲山兜山線（甲山）							59,300千円
	○事務費 消耗品費、印刷機借上料							176千円
主な財源	市債 道路改良事業債（過疎対策債）							59,400千円

予 算 款	08土木費	項	02道路橋梁費	目	03道路橋梁新設改良費		
事 業	04 社会資本整備総合交付金事業					予算書	
細事業	01 社会資本整備総合交付金事業					P. 263	
総合計画	基本方針	VI うるおい安全都市			所 管 局	建設部	
	計画項目	② 道路ネットワークの整備				土木課	
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額			
250,370千円		230,061千円		20,309千円			
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
	142,920		103,600				3,850
目的・趣旨	社会資本整備総合交付金等を活用し、安心・安全なまちづくり、観光と産業の振興を図るための道路新設改良・修繕事業を実施する。						
事業概要等	○道路新設改良 246,800千円 【峰山町】 71,000千円 〔継続2路線〕 下ノ割堂ゴヤ線（杉谷）、呉服二箇前川原線（安） 【網野町】 51,200千円 〔継続2路線〕 郷新田岡線（郷）、中田線【中田橋】（下岡） 【弥栄町】 50,000千円 〔継続1路線〕 丹波島津線（木橋） 【久美浜町】 74,600千円 〔継続2路線〕 栃谷口馬地線（口馬地）、鹿野第1横断線（葛野） ○事務費 3,570千円 普通旅費、消耗品費、燃料費、土木積算システム保守委託料 印刷機借上料、資材単価等電子データ利用料、パソコン購入						
主な財源	国補	社会資本整備総合交付金					142,920千円
	市債	道路改良事業債（過疎対策債）					31,700千円
	市債	道路改良事業債（合併特別債）					71,900千円

予 算 款	08土木費	項	02道路橋梁費	目	03道路橋梁新設改良費		
事 業	04 社会資本整備総合交付金事業					予算書	
細事業	02 社会資本整備総合交付金事業(効果促進事業)					P. 263	
総合計画	基本方針	VI うるおい安全都市			所 管 局	建設部	
	計画項目	② 道路ネットワークの整備				土木課	
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額			
59,258千円		95,720千円		△ 36,462千円			
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
	32,400		15,000				11,858
目的・趣旨	社会資本整備総合交付金等を活用し道路施設の点検を実施するとともに、安心・安全なまちづくり事業を実施する。						
事業概要等	○道路ストック点検 29,000千円 舗装修繕計画策定、擁壁・法面点検、橋梁点検 ○消防自動車整備事業【担当：総務課】 30,000千円 多機能型消防ポンプ自動車 【継続】 丹後第4分団第1部（久僧） ※22年経過車両 丹後第1分団第4部（竹野） ※21年経過車両 ○事務費 258千円 旅費、消耗品、手数料、印刷機借上料、自動車重量税						
主な財源	国補	社会資本整備総合交付金					32,400千円
	市債	消防自動車整備事業債（過疎対策債）					15,000千円

予 算 款	08土木費		項	02道路橋梁費		目	03道路橋梁新設改良費	
事 業	06 橋梁長寿命化事業							予算書
細事業	01 橋梁長寿命化事業							P. 265
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 管 部 局	建設部	
	計画項目	② 道路ネットワークの整備					土木課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
40,208千円		15,094千円				25,114千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
	24,000		14,400				1,808	
目的・ 趣 旨	市道橋梁の計画的な修繕を行うための点検を継続的にを行い、修繕計画に基づく工事を実施する。							
事業概要等	○橋梁点検業務委託料 〔継続〕 3,000千円 予定数：40橋（橋長15m以上の橋梁）							
	○橋梁修繕工事 〔新規〕 37,000千円 測量設計委託料 12,000千円 工事請負費 25,000千円 予定数：6橋 （修繕計画に基づく橋長15m以上の橋梁） 米田橋（峰山）、タモノ木橋（網野）、明光寺橋（網野） 上宇川橋（丹後町）、大間橋（丹後町）、市場中橋（久美浜町） ※大間橋は測量設計のみ							
主な財源	○事務費 208千円 普通旅費、橋梁維持補修研修経費							
	国補	橋梁長寿命化修繕事業費補助金						24,000千円
	市債	道路改良事業債（過疎対策債）						6,400千円
	市債	道路改良事業債（合併特例債）						8,000千円

予 算 款	08土木費		項	02道路橋梁費		目	04除雪対策費	
事 業	01 除雪対策事業							予算書
細事業	01 除雪事業							P. 265
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 部 管 局	建設部	
	計画項目	② 道路ネットワークの整備					管理課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
161,479千円		135,654千円				25,825千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
	20,000	16,586					124,893	
目的・趣旨	冬期間の積雪時における主要道路及び生活道路の交通を確保するため、京都府及び地区等と連携を図りながら速やかな除雪作業を行い、市民生活の安全・安心と物資輸送の安定を図る。							
事業概要等	○除雪用機械維持管理費 40,196千円 除雪機械消耗品、修繕料、車検代、回送・撤収手数料等 ○除雪作業民間・地区委託料 89,542千円 ○除雪用機械借上料（34台） 31,325千円 ○除雪機械運転技能講習補助金 113千円 （15千円×1/2）×15人分 ○除雪車庫借上料 303千円 丹後織物工業組合（中央加工場倉庫 300㎡）							
主な財源	国補	社会資本整備総合交付金						20,000千円
	府委	府道除雪作業委託金						14,987千円
	府委	歩道除雪作業委託金						1,304千円
	府委	丹後縦貫林道除雪作業委託金						295千円

予 算 款	08土木費		項	02道路橋梁費		目	04除雪対策費	
事 業	01 除雪対策事業							予算書
細事業	02 除雪機械整備事業							P. 265
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 管 局	建設部	
	計画項目	② 道路ネットワークの整備					管理課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
9,300千円			37,000千円			△ 27,700千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
						9,000	300	
目的・ 趣 旨	冬期間における市民生活を守るため、地区貸与用の小型除雪機械の配備を行い、生活道路の交通確保と市民生活の安全・安心に努める。							
事業 概 要 等	○除雪機械購入 9,300千円 【地区貸与用】 ・小型乗用（3 t 未満、3台） 配備予定：網野町仲禅寺、丹後町遠下、弥栄町溝谷							
主な財源	繰入金		地域の元気づくり基金繰入金					9,000千円

予 算 款	08土木費		項	03河川費		目	01河川総務費	
事 業	01 急傾斜地崩壊対策事業							予算書
細事業	01 急傾斜地崩壊対策事業							P. 267
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 管 局	建設部	
	計画項目	⑧ 消防・防災体制の強化					管理課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
2,500千円			4,000千円			△ 1,500千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
			1,300	1,000			200	
目的・趣旨	住宅地背後の急峻で危険な崖地において、人命及び財産を守るために急傾斜地崩壊対策事業を実施し、崖地崩壊を未然に防止するための事業負担金							
事業概要等	○急傾斜地崩壊対策等事業負担金 2,500千円 （施工予定箇所：1 か所） ・丹後町間人 急傾斜地崩壊対策（平成21～26年度） ※箇所概要 全体事業費：310,000千円（H26年度：50,000千円） 保全対象：人家15戸 事業内容：擁壁工（H26：擁壁工、法面工）							
主な財源	分担金	急傾斜地崩壊対策事業分担金						1,000千円
	市債	急傾斜地崩壊対策事業債						1,300千円

予 算 款	08土木費		項	03河川費		目	01河川総務費	
事 業	50 河川総務一般経費							予算書
細事業	01 河川総務一般経費							P. 267
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 管 局	建設部	
	計画項目	③ 河川・海岸・港湾の整備					管理課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
183千円			193千円			△ 10千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							183	
目的・趣旨	河川管理を実施する上で必要な事務的経費							
事業概要等	○河川管理事務費等							21千円
	○京都府砂防・治水・防災協会会費							162千円
主な財源								

予 算 款	08土木費		項	03河川費		目	02河川維持費	
事 業	01 河川維持管理事業							予算書
細事業	01 河川環境整備事業							P. 267
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 管 部 局	建設部	
	計画項目	③ 河川・海岸・港湾の整備					管理課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
50,817千円		50,809千円				8千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
		49,917					900	
目的・ 趣旨	河川に繁茂する雑草を刈取り、環境整備を行うことにより、河川景観の保全並びに災害・事故防止に努める。							
事業 概 要 等	○河川草刈委託料 市管理河川：19地区（箇所）							900千円
	○河川環境整備委託料 京都府管理河川（受託事業）：116地区							49,751千円
	○湯川放水路樋門管理委託料 網野町木津地区							166千円
主な財源	府委	河川環境整備費委託金						49,751千円
	府委	湯川放水路樋門管理委託金						166千円

予 算 款	08土木費	項	03河川費	目	02河川維持費		
事 業	01 河川維持管理事業					予算書	
細事業	02 河川維持補修事業					P. 267	
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市			所 管 局	建設部	
	計画項目	③ 河川・海岸・港湾の整備			部 局	土木課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
11,250千円		9,200千円			2,050千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							11,250
目的・趣旨	土砂の堆積、堤体の欠損等によって通水に支障が生じている河川施設において、維持修繕及び維持管理を行い、災害、事故等の発生を未然に防止する。						
事業概要等	○需用費 1,250千円 河川維持修繕料 ○工事請負費 10,000千円 河川維持修繕工事						
主な財源							

予 算 款	08土木費	項	03河川費	目	03河川新設改良費		
事 業	01 河川改修事業					予算書	
細事業	01 河川改修事業					P. 269	
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市			所 管 局	建設部	
	計画項目	③ 河川・海岸・港湾の整備			部 局	土木課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
10,000千円		17,500千円			△ 7,500千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
			9,500				500
目的・趣旨	排水不良になっている水路の改修工事を行い、浸水被害の発生を未然に防止する。						
事業概要等	○河川改修事業 10,000千円 測量設計委託料 2,000千円 工事請負費 8,000千円 西池新田水路（網野町網野） 整備延長：110m 〔新規〕						
主な財源	市債	河川整備事業債（合併特例債）					9,500千円

予 算 款	08土木費		項	04都市計画費		目	01都市計画総務費	
事 業	50 都市計画総務一般経費							予算書
細事業	01 都市計画総務一般経費							P. 269
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 管 局	建設部	
	計画項目	① 適正な土地利用の推進					都市計画・建築住宅課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
1,334千円			547千円			787千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
		51					1,283	
目 的 ・ 趣 旨	都市計画業務の推進及び都市計画審議会の運営に必要な事務経費							
事 業 概 要 等	○都市計画審議会委員報酬 128千円 審議委員19人（うち報酬支払対象者16人） 4千円×16人×2回 ○旅費等 135千円 職員旅費、都市計画審議会委員費用弁償 ○消耗品・印刷製本費等 142千円 参考図書等購入、都市計画広報誌印刷など ○火災保険料 2千円 久美浜一区街路灯 ○都市計画マスタープラン策定委託料 864千円 平成20年度に策定した「まちづくり計画」の全体構成見直し ○都市計画関連各種協会負担金 63千円 日本公園緑地協会・全国街路事業促進協議会 近畿地方都市美協議会・京都府都市計画協会							
主 な 財 源	府補		土地利用規制対策補助金					51千円

予 算 款	08土木費		項	04都市計画費		目	02都市下水路費	
事 業	01 都市下水路維持整備事業							予算書
細事業	01 都市下水路維持整備事業							P. 271
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 管 局	建設部	
	計画項目	㊦ 上下水道の整備					都市計画・建築住宅課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
16,988千円			18,972千円			△ 1,984千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
						1,000	15,988	
目 的 ・ 趣 旨	峰山・網野都市下水路施設の維持管理を行う。							
事 業 概 要 等	○維持管理経費 5,890千円 ポンプ電気代、電話回線料、土地借上料等 ○点検・管理業務（小栓川3か所、内ヶ森2か所） 3,598千円 ポンプ施設等の機械設備点検 ポンプ施設の電気工作物保安管理業務 ○網野都市下水路堆積土除去業務（小栓川） 4,000千円 ○都市下水路維持工事 3,500千円 下水路維持補修工事（風呂川・小栓川） 北大路都市下水路流末対策工事							
主 な 財 源	繰入金 地域の元気づくり基金繰入金							1,000千円

予 算 款	08土木費		項	04都市計画費		目	02都市下水路費	
事 業	02 内水処理対策事業							予算書
細事業	01 内水処理対策事業							P. 271
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 管 部 局	建設部	
	計画項目	⑥ 上下水道の整備					土木課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
346,839千円			116,857千円			229,982千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
	169,000		165,000				12,839	
目的・ 趣 旨	網野町浅茂川地区の総合的な内水処理対策として、内ヶ森第1ポンプ場の建設工事を河川改修に合わせて実施し、平成28年度からの供用開始を目指す。 また、小栓川排水区、福田川左岸区域における近年のゲリラ豪雨等への対策を検討する。							
事業 概 要 等	○建設工事委託料 〔継続〕 342,000千円 内ヶ森第1雨水ポンプ場整備 土木建築、機械電気設備工事 ※債務負担行為の設定（事業期間：平成26～27年度） ○内水処理検討業務委託料 〔新規〕 4,100千円 小栓川排水区、福田川左岸区域 ○事務費 739千円 普通旅費、消耗品費、燃料費、印刷機借上料							
主な 財源	国補	浸水対策下水道事業費補助金						169,000千円
	市債	都市下水路整備事業債（合併特例債）						165,000千円

予 算 款	08土木費		項	04都市計画費		目	03公園費	
事 業	01 公園等指定管理運営事業							予算書
細事業	01 指定管理施設運営事業							P. 271
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市			所 管 部 局	建設部		
	計画項目	① 適正な土地利用の推進				都市計画・建築住宅課		
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額			
51,839千円		50,766千円			1,073千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
						3,000	48,839	
目 的 ・ 趣 旨	都市公園である峰山途中ヶ丘公園及び峰山総合公園、八丁浜シーサイドパークを、市民が快適、安心及び安全に利用できるよう適正な維持管理を行う。							
事 業 概 要 等	○光熱水費・修繕費509千円 峰山・網野都市公園 ○役務費119千円 施設及び車両の共済保険料 ○峰山途中ヶ丘公園及び峰山総合公園指定管理委託料29,982千円 指定管理者：（公財）京丹後市公園緑化事業団（平成23～27年度） ○八丁浜シーサイドパーク指定管理委託料15,248千円 指定管理者：（株）技研サービス（平成22～26年度） ○土地借上料203千円 峰山途中ヶ丘公園用地、駐車場及び進入路用地3件 峰山総合公園自然歩道用地4件 ○工事請負費5,128千円 峰山総合公園テニスコート修繕 八丁浜シーサイドパーク芝生広場芝生修理 ○備品購入費650千円 峰山総合公園テニスコートベンチ（12脚） 峰山途中ヶ丘公園サッカーゴール更新（1対）							
主 な 財 源	繰入金	地域の元気づくり基金繰入金						3,000千円

予 算 款	08土木費		項	04都市計画費		目	04下水道整備費	
事 業	01 公共下水道事業特別会計繰出金							予算書
細事業	01 公共下水道事業特別会計繰出金							P. 273
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 部 管 局	上下水道部	
	計画項目	⑥ 上下水道の整備					下水道整備課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
808,000千円			835,000千円			△ 27,000千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							808,000	
目的・趣旨	総務省から示される下水道事業に対する繰出し基準を参考に、公共下水道事業特別会計へ繰出金を支出することにより、同会計の経営の健全化を促進し、経営基盤の強化を図る。							
事業概要等	○公共下水道事業に対する繰出金					808,000千円		
	基準内	項 目	繰 出 金		備 考			
		起債元利償還金	47,459千円		下水道事業債（臨時措置分）ほか			
		分流式下水道経費	217,654千円					
		高資本対策経費	85,649千円					
		児童手当	1,410千円					
	基準外	小 計	352,172千円					
		起債元利償還金	404,172千円		下水道事業債（過疎対策分）ほか			
		維持管理・建設改良費	51,656千円		5処理場、7井戸場、134MP			
		小 計	455,828千円					
	合 計		808,000千円					
※MP：マンホールポンプ								
主な財源								

予 算 款	08土木費		項	05住宅費		目	01住宅管理費	
事 業	02 市営住宅維持管理事業							予算書
細事業	01 市営住宅維持管理事業							P. 273
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 部 局	建設部	
	計画項目	④ 住宅の供給と安心できる住環境の整備					都市計画・建築住宅課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
15,035千円		18,723千円				△ 3,688千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
	2,382				11,653		1,000	
目 的 ・ 趣 旨	市営住宅378戸の維持管理を行う。							
事 業 概 要 等	○簡易修繕物品及び維持修繕料 市が行うべき住宅の修繕や器具の取替							5,020千円
	○浄化槽法定検査手数料 11条検査（御陵団地・松岡団地・松岡団地集会所・西橋爪団地）							30千円
	○火災保険料 建物の火災保険料（市営住宅30団地・松岡団地集会所）							1,296千円
	○保全管理や設計監理等の委託 敷地の草刈、消防設備等の保守点検、施設清掃等							392千円
	○建物敷地の借上料 成願寺団地・堤団地・和田野団地・芋野団地・松原団地・小浜団地							2,797千円
	○工事請負費 成願寺南団地樋修繕工事 政策空家解体工事：2戸（松田団地）							5,500千円
	使用料 国補							市営住宅使用料現年度分 公的賃貸住宅家賃対策調整補助金
主 な 財 源								

予 算 款	08土木費	項	05住宅費	目	01住宅管理費		
事 業	04 がけ地近接等危険住宅移転事業					予算書	
細事業	01 がけ地近接等危険住宅移転事業					P. 275	
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市			所 管 局	建設部	
	計画項目	④ 住宅の供給と安心できる住環境の整備				都市計画・建築住宅課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
802千円		0千円			802千円		
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
	401	200					201
目的・趣旨	土砂災害特別警戒区域の指定区域内にある住宅の移転を促進し、住民の生命の安全を確保する。						
事業概要等	○がけ地近接等危険住宅移転事業補助金 802千円 ・対象区域：土砂災害特別警戒区域 ・対象建築物：対象区域内にある住宅（峰山町安地内住宅） ・対象経費：危険住宅の除却等に要する費用（撤去費、動産移転費など） ・補助対象限度額：802千円 802千円/件（限度額）×1件＝802千円 （うち国：1/2、府：1/4）						
主な財源	国補	がけ地近接等危険住宅移転事業補助金					401千円
	府補	がけ地近接等危険住宅移転事業補助金					200千円

予 算 款	08土木費		項	05住宅費		目	01住宅管理費	
事 業	05 スマート・エコ等住宅改修事業							予算書
細事業	01 スマート・エコ等住宅改修事業							P. 275
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市			所 管 局	建設部		
	計画項目	④ 住宅の供給と安心できる住環境の整備				都市計画・建築住宅課		
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
20,000千円			0千円			20,000千円		
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
						20,000	0	
目的・趣旨	エネルギー効率が高く環境への負荷が小さい住宅、子育てしやすい住宅及び高齢者等が住みやすい住宅への改修工事の費用の一部を支援することにより、快適で暮らしやすい住環境の整備を促進し、もって建設業の需要拡大を図る。							
事業概要等	○スマート・エコ等住宅改修費補助金 20,000千円 ・助成対象住宅 市内に所有し自ら居住する住宅及び併用住宅（賃貸住宅を除く） ※併用住宅については、住宅部分のみ対象 ・助成対象工事 市内に本社（店）をおく業者による住宅の修繕、改装、増築及び改築工事で、次の内容の工事を対象とする ●スマート・エコハウス改修 窓の断熱改修、LED照明等の省エネ電気設備への改修など ●子育て住宅改修 子ども部屋の増築又は改修（間仕切り設置等）、通路・段差の解消など ※対象：18歳未満の子どもの居住する住宅 ●バリアフリー化改修 室内の段差解消、スロープ設置、トイレ・浴槽等改修など ※改修工事費を伴わない家具、電気器具等の取替えのみは対象外 ・助成金額 対象経費：500千円以上、補助率：1/10（上限100千円） 100千円×200件＝20,000千円 ※平成26年度から平成27年度までの2年間限定 ※予算額（20,000千円）の範囲内で執行							
主な財源	繰入金	地域振興基金繰入金						20,000千円

予 算 款	08土木費		項	05住宅費		目	01住宅管理費	
事 業	50 住宅一般経費							予算書
細事業	01 住宅一般経費							P. 275
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 管 局	建設部	
	計画項目	④ 住宅の供給と安心できる住環境の整備					都市計画・建築住宅課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額			
1,174千円		1,186千円			△ 12千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
					1,174		0	
目的・趣旨	市営住宅入居募集及び管理事務を行うための必要な事務経費							
事業概要等	○市営住宅入居者選考委員報酬 84千円 選考委員8人（うち報酬支払対象者7人） 4千円×7人×3回 ○旅費等 170千円 選考委員費用弁償、職員の一般旅費及び研修旅費 ○消耗品費等 180千円 参考図書購入費、封筒等印刷代 ○支払督促手数料、通信運搬費 41千円 ○委託費 146千円 公営住宅総合管理システム保守管理 ○使用料及び賃借料 497千円 建築積算ソフトウェア・物価データ使用料 ○講習会受講負担金 56千円 職員の研修参加受講料							
主な財源	使用料	市営住宅使用料現年度分						1,174千円

予 算 款	08土木費		項	05住宅費		目	03住宅耐震事業費	
事 業	01 住宅・建築物耐震改修等事業							予算書
細事業	01 住宅・建築物耐震改修等事業							P. 275
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 管 局	建設部	
	計画項目	④ 住宅の供給と安心できる住環境の整備					都市計画・建築住宅課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
13,502千円		13,502千円				0千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
	3,720	6,360					3,422	
目的・趣旨	昭和56年以前の旧耐震基準で建てられた木造住宅は、地震時に倒壊して避難路を塞ぎ、避難・救命・消火活動等の妨げになるほか、大規模火災の出火元になる可能性が高いため、これらの木造住宅の耐震診断・耐震改修等を推進し、地震から住民の生命・財産を守るとともに減災を目指す。							
事業概要等	○旅費							62千円
	○木造住宅耐震診断委託料							1,440千円
	48千円×30件							
	○木造住宅耐震改修工事費補助金							12,000千円
	耐震改修							900千円×10件
	簡易耐震改修							300千円×10件
主な財源	国補	建築物耐震改修等事業費補助金						3,720千円
	府補	建築物耐震改修等事業費補助金						6,360千円

予 算 款	08土木費	項	06港湾費	目	01港湾総務費		
事 業	01 アメニティー久美浜管理事業					予算書	
細事業	01 アメニティー久美浜管理事業					P. 277	
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市			所 部 管 局	建設部	
	計画項目	③ 河川・海岸・港湾の整備				管理課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
2,263千円		2,168千円			95千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
		1,598					665
目的・ 趣 旨	久美浜港湾の魅力を市民や観光客へ憩いの場として提供するため、アメニティー久美浜公園の維持管理に努める。						
事業 概 要 等	○維持管理費 267千円 電気料、水道料、街路灯修繕等						
	○アメニティー久美浜公園管理委託料 1,996千円 草刈業務、芝生管理、トイレ清掃						
※アメニティー久美浜（全体面積28,154.39㎡） 京都府と京丹後市が整備した施設を一体的に管理しているものであり、 京都府施設の管理に係る経費については、京都府から委託金を受ける。 （面積内訳） 京都府 10,575.29㎡ 京丹後市 17,579.10㎡							
主な財源	府委	アメニティー久美浜管理委託金					1,598千円

予 算 款	08土木費		項	06港湾費		目	01港湾総務費	
事 業	50 港湾総務一般経費							予算書
細事業	01 港湾総務一般経費							P. 277
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 部 管 局	建設部	
	計画項目	③ 河川・海岸・港湾の整備					管理課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
1,261千円			1,161千円			100千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
		1,000					261	
目的・趣旨	市の管理海岸及び久美浜港湾を管理するために必要な経費							
事業概要等	○久美浜港湾清掃業務委託料 港湾隣接地区へ委託 （葛野、長柄、浦明、神崎、西本町、十楽、湊宮地区） 1,000千円 ○十楽埋立地管理委託費（草刈作業） 100千円 ○全国海岸協会負担金 30千円 ○京都府海岸協会負担金 70千円 ○日本港湾協会負担金 50千円 ○事務費（旅費） 11千円							
主な財源	府補 海岸漂着物地域対策推進事業補助金							1,000千円

予 算 款	09消防費		項	01消防費		目	01常備消防費	
事 業	02 消防本部総務業務							予算書
細事業	01 消防本部総務業務							P. 279
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 管 部 局	消防本部	
	計画項目	⑧ 消防・防災体制の強化					総務課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
8,989千円		8,841千円				148千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							8,989	
目 的・ 趣 旨	消防業務の企画、調整及び施設の管理、職員の被覆等貸与並びに安全管理等を行い、消防職員の士気及び知識の向上に努める。 ※職員数 消防吏員94人（平成26.4.1見込み）							
事 業 概 要 等	・旅費 495千円 消防長会、消防学校、京都府主催会議等 ・交際費 50千円 消防長交際費 ・需用費 5,149千円 事務消耗品、職員被覆貸与品、消防図書代、仮眠寝具更新費等 ・役務費 1,577千円 電話料金、郵便料金等 1,316千円 仮眠寝具クリーニング代、各種申請代 208千円 筆耕翻訳料 9千円 火災保険料 44千円 ・委託料 963千円 B・C型肝炎予防接種及び特定業務者健康診断委託料 ・使用料及び賃賃料 350千円 コピー機、印刷機借上料等 ・負担金 405千円 全国消防長会会費、全国消防協会会費負担金等							
主 な 財 源								

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	01常備消防費		
事 業	03 消防訓練・研修業務					予算書	
細事業	01 救急救命士養成業務					P. 279	
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市			所 管 局	消防本部	
	計画項目	⑧ 消防・防災体制の強化				総務課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
3,477千円		3,057千円			420千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							3,477
目 的・趣 旨	医師の指示の下、救急車内で処置ができる救急救命士を計画的に養成するとともに、気管挿管が可能な認定救命士についても養成する。						
事 業 概 要 等	【平成26年度養成計画】 救急救命士： 1人 認定救命士： 1人（気管挿管） 病院研修： 18人（救急救命士対象） 救急救命士数：24人（うち気管挿管・認定救命士10人）※H26.4.1見込み ・旅費 318千円 救急救命士養成派遣、救急救命士処置拡大に伴う追加講習受講旅費 ・委託料 560千円 救急救命士病院研修委託料 ・負担金 2,599千円 救急救命士養成負担金 1人 2,071千円 （救急救命九州研修所派遣） 気管挿管実習 1人 300千円 救急救命士処置拡大に伴う追加講習受講負担金 4人 228千円						
主 な 財 源							

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	01常備消防費		
事 業	03 消防訓練・研修業務					予算書	
細事業	02 消防学校等研修派遣業務					P. 279	
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市			所 管 局	消防本部	
	計画項目	⑧ 消防・防災体制の強化			部 局	総務課	
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額			
3,189千円		2,812千円		377千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							3,189
目的・趣旨	複雑多様化する消防業務に対応するため、火災、救急、救助訓練及び研修等に参加し、最新の専門技術や知識を学ぶことで職員の資質向上を図るとともに、消防活動に必要な各種資格を取得する。						
事業概要等	・旅費 1,543千円 - 消防大学校、京都府立消防学校、各種専科教育・研究会等 1,388千円 - 各種資格取得、講習会 155千円 ・委託料 38千円 - 東近畿地区救助指導会京都府選抜会バス運転委託料 38千円 ・有料道路通行料 59千円 ・負担金、補助及び交付金 1,549千円 - 消防大学校専科等研修会及び各種講習会等参加負担金 1,479千円 - 救助技術研修会 2人 - 潜水士受験料 1人 - 小型移動式クレーン資格取得 1人 - 初任教育派遣 2人 - 玉掛け資格取得 1人 - 救助技術研修会ガス溶接資格取得講習 1人 - 無線従事者養成講習会 1人 - 二級小型船舶操縦士受講 1人 - 酸素欠乏・硫化化水素危険作業主任者技能講習 1人 - 予防技術検定 2人 - 大型自動車免許取得補助金 1人 70千円						
主な財源							

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	01常備消防費		
事 業	04 予防・警防等業務					予算書	
細事業	01 予防・警防等業務					P. 281	
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市			所 管 局	消防本部	
	計画項目	⑧ 消防・防災体制の強化			部 局	総務課	
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額			
8,480千円		7,548千円		932千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
					446	360	7,674
目的・趣旨	事業所等への立ち入り検査、指導を積極的に行うとともに、火災予防週間等を中心にチラシ・ポスターの作成配布、防火講習会などの火災予防啓発事業を併せて行う。また、災害時における迅速かつ的確な活動を支えるため、資機材及び装備の充実を図り、災害に強い安全な街づくりに取り組む。						
事業概要等	・予防関係 1,189千円 - 防火ポスター記念品代等 65千円 - 講習会テキスト等 632千円 - 一日女性消防官食事代 1千円 - 火災予防運動チラシ等印刷費 269千円 - 通信運搬費 62千円 - 火災予防運動工作物作成費 160千円 ・警防関係 7,291千円 - アルカリ電池、ロープ等消耗品費等 2,041千円 - 緊急消防援助隊備蓄食料 106千円 - 消防器具機材、水難救助備品等修理費 1,044千円 - 高圧ガス容器再検査等手数料 146千円 - 高圧コンプレッサー、油圧救助器具等点検委託料 307千円 - 訓練用車両借上費 30千円 - 消火活動、水難救助隊関係備品等購入費 3,567千円 - 訓練用瓦礫 50千円						
主な財源	手数料	消防手数料					446千円
	諸収入	防火管理者資格取得講習料					360千円

予 算 款	09消防費		項	01消防費		目	01常備消防費	
事 業	05 救急業務							予算書
細事業	01 救急活動業務							P. 281
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 管 局	消防本部	
	計画項目	⑨ 消防・防災体制の強化					総務課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
7,173千円		6,383千円				790千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							7,173	
目的・ 趣 旨	救急業務について万全な体制で臨むため、資機材の整備及び保守を行うとともに、24時間体制で医師が待機し、救急救命士の救命行為へ指示を行う指示センターと連携を図る。 また、救命率の向上のため、丹後メディカルコントロール協議会を通じて救急活動の検証を行い、救急隊員の資質向上に努める。							
事業 概 要 等	平成25年救急出動件数 2,481件（前年比 55件減少 Δ2.2%） （H24年：2,536件、H23年：2,591件） ・救急管外搬送費							

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	01常備消防費		
事 業	06 通信指令業務					予算書	
細事業	01 通信指令業務					P. 283	
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市			所 管 部 局	消防本部	
	計画項目	⑨ 消防・防災体制の強化				総務課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
19,843千円		19,812千円			31千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							19,843
目 的 ・ 趣 旨	365日24時間体制で市民等からの火災、救急及び救助等の緊急要請を受ける119番通信指令システムに不具合が生じないよう、常に適切な管理や整備等の維持管理を行い、災害時の対応に万全を期する。						
事 業 概 要 等	・報償費 40千円 音声吹込み謝金 ・需用費 2,325千円 指令室出力プリンター等消耗品費 483千円 指令室システム定期保守交換部品代等 1,842千円 ・役務費 5,068千円 NTT回線使用料等 ・委託料 9,866千円 通信指令室施設保守管理委託料 8,554千円 緊急通報用電話発信地表示システム委託料 548千円 (119番通信時に発信地が特定できるシステム) 聴覚障害者用緊急WEB通報システム運用委託料 648千円 自家用電気工作物保安監理委託料 116千円 ・使用量及び賃貸料 2,358千円 パソコン借上料 ・負担金、補助及び交付金 186千円 消防救急デジタル無線基地局電気代負担金						
主 な 財 源							

予 算 款	09消防費		項	01消防費		目	01常備消防費	
事 業	07 庁舎等維持管理事業							予算書
細事業	01 庁舎等維持管理事業							P. 283
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 管 部 局	消防本部	
	計画項目	㊸ 消防・防災体制の強化					総務課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
19,069千円		19,375千円				△ 306千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
					168	19	18,882	
目的・ 趣 旨	消防庁舎、消防車両等について、適切な維持管理及び計画的な保守点検等を行う。							
事業 概 要 等	消防庁舎（峰山本署、網野分署、久美浜分署、竹野川分遣所） 消防車両18台（救急車5台、ポンプ車4台、電源照明車1台、救助工作車1台 指令車1台、広報車4台、資機材搬送車1台、事務連絡車1台） ・消防庁舎関係 10,718千円 庁舎管理消耗品費（清掃用品、蛍光管等） 295千円 庁舎燃料費（灯油、LPガス等） 1,823千円 上下水道料金、電気料金等光熱水費 7,365千円 庁舎等修繕費（庁舎、空調機器等） 400千円 ごみ持込処理手数料 13千円 庁舎床面清掃、空調設備保守点検委託料等 597千円 清掃用具借上料 225千円 ・車両関係 8,351千円 車両管理用品（スプレーグリス、ワックス等） 55千円 車両燃料（ガソリン、軽油等） 3,920千円 車両車検、点検及び修繕費 3,249千円 自動車登録手数料等 207千円 自動車損害保険料、自動車任意保険料等 620千円 自動車重量税 300千円							
主な財源	使用料	公有財産使用料						168千円
	諸収入	光熱水費装置設置電気料						19千円

予 算 款	09消防費		項	01消防費		目	02非常備消防費	
事 業	01 団員報酬・公務災害補償費等							予算書
細事業	01 団員報酬							P. 285
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 管 局	企画総務部	
	計画項目	㊦ 消防・防災体制の強化					総務課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
42,654千円			42,972千円			△ 318千円		
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							42,654	
目的・趣旨	消防団条例に基づき、階級ごとの報酬を支給する。							
事業概要等	○消防団員報酬 団員数 1,692人（平成26年4月1日見込み） 条例で定められた階級ごとの団員報酬を支給する。							
	階 級		年 額		人 員		金 額	
	団 長		189千円		1人		189千円	
	副 団 長		123千円		6人		738千円	
	分 団 長		96千円		32人		3,072千円	
	副 分 団 長		57千円		26人		1,482千円	
	指 導 員		50千円		70人		3,500千円	
	部 長		43千円		80人		3,440千円	
	班 長		33千円		155人		5,115千円	
	団 員		19千円		1,322人		25,118千円	
計				1,692人		42,654千円		
※条例で定められた団員数 1,805人 ※平成25年4月1日団員数 1,677人（差128人）								
主な財源								

予 算 款	09消防費		項	01消防費		目	02非常備消防費																
事 業	01 団員報酬・公務災害補償費等							予算書															
細事業	02 公務災害補償費等							P. 285															
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市			所 管 局	企画総務部																	
	計画項目	㊫ 消防・防災体制の強化				総務課																	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額																		
4,096千円		3,697千円			399千円																		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源																
						400	3,696																
目的・趣旨	火災や風水害などの災害が発生した場合に消防団員が行う活動は、危険性を伴う状況の下で行われている。公務災害補償制度（消防団員等公務災害補償等共済基金）や住民参加の防火訓練における災害補償制度（日本消防協会）を活用し、消防団員等が公務上の災害を受けた場合に損害賠償や災害補償を行う。																						
事業概要等	○消防団員公務災害補償掛金 3,637千円																						
	消防団員や地域住民が活動中に受けた災害が公務上と認められた場合に補償を行うための掛金（条例定数、H22国勢調査人口による掛金）																						
	<table><tr><td>区 分</td><td>人 数</td><td>掛 金</td><td>金 額</td></tr><tr><td>団 員</td><td>1,805人</td><td>1,900円</td><td>3,430千円</td></tr><tr><td>市 民</td><td>59,038人</td><td>3.5円</td><td>207千円</td></tr><tr><td>計</td><td>-</td><td>-</td><td>3,637千円</td></tr></table>							区 分	人 数	掛 金	金 額	団 員	1,805人	1,900円	3,430千円	市 民	59,038人	3.5円	207千円	計	-	-	3,637千円
	区 分	人 数	掛 金	金 額																			
団 員	1,805人	1,900円	3,430千円																				
市 民	59,038人	3.5円	207千円																				
計	-	-	3,637千円																				
○防火防災訓練災害補償等共済掛金 59千円																							
住民参加の防火防災訓練の際に発生した事故に対して補償を行うための掛金（H22国勢調査人口による掛金）																							
人口 59,038人 掛金1円 ※千円未満切捨て																							
○公務災害補償費 400千円																							
消防団員や地域住民が活動中に負傷した場合の治療費																							
主な財源	諸収入 消防団員公務災害補償金 400千円																						

予 算 款	09消防費		項	01消防費		目	02非常備消防費																
事 業	02 団員退職報償金							予算書															
細事業	01 団員退職報償金							P. 285															
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 管 局	企画総務部																
	計画項目	㊫ 消防・防災体制の強化					総務課																
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額																	
34,656千円			34,656千円			0千円																	
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源																
							34,656																
目 的・趣 旨	5年以上在職した消防団員が退職した場合に退職報償金が支給される。 退職報償金は、消防団員の労苦に対する慰労金としての性格を持つもので、その団員の在職年数や階級に応じて支給するために掛金を支払う。																						
事 業 概 要 等	○消防団員退職報償金掛金 34,656千円 消防団員の条例定数1,805人に基づき一人当たり19,200円の掛金を支払う。																						
	【内 訳】 <table><tr><td>本 部</td><td>21人</td></tr><tr><td>峰 山</td><td>371人</td></tr><tr><td>大 宮</td><td>290人</td></tr><tr><td>網 野</td><td>419人</td></tr><tr><td>丹 後</td><td>243人</td></tr><tr><td>弥 栄</td><td>219人</td></tr><tr><td>久美浜</td><td>242人</td></tr><tr><td>計</td><td>1,805人</td></tr></table>								本 部	21人	峰 山	371人	大 宮	290人	網 野	419人	丹 後	243人	弥 栄	219人	久美浜	242人	計
本 部	21人																						
峰 山	371人																						
大 宮	290人																						
網 野	419人																						
丹 後	243人																						
弥 栄	219人																						
久美浜	242人																						
計	1,805人																						
主 な 財 源																							

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	02非常備消防費	
事 業	03 消防団活動運営事業					予算書
細事業	01 消防団活動運営事業					P. 285
総合計画	基本方針 VI うるおい安全都市	所 管 局	企画総務部			
	計画項目 ⑧ 消防・防災体制の強化		総務課			
	本年度予算額		前年度予算額		増 減 額	
	117,391千円		119,784千円		△ 2,393千円	
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他 一般財源
						117,391
目的・趣旨	火災、地震、風水害等における消防団員の果たす役割は非常に大きく、地域の安全の確保と災害に係る被害拡大を防止する使命達成のため日夜訓練を重ねている。地域から信頼される消防団員としての資質向上や技能習得のために必要な訓練及び活動等のほか、消防車両等を維持管理する。					
事業概要等	○消防団運営活動費（団員1,692人） 60,426千円 本部、分団、部、指導員、ラッパ隊、女性団員、車両・ポンプ管理 ○操法大会訓練謝金ほか開催経費（各町・市・府大会等） 9,382千円 ○団員出動警戒等手当（訓練手当含む） 17,998千円 出動・警戒手当1,600円/1回、訓練手当1,500円/1回 ○消防学校、視察研修、京都府操法大会等参加経費 1,680千円 費用弁償及び職員旅費、バス借上料等 ○辞令交付式開催経費（辞令・感謝状、会場借上げ等） 500千円 ○出初式開催経費（定例団員表彰・感謝状、会場借上げ等） 2,936千円 ○活動服、長靴、水利標示板等消耗品 3,427千円 ○火の用心ステッカー 50千円 ○消防団協力事業所表示証 22千円 ○消防ポンプ点検委託料 251千円 ○京都府消防協会京丹後市支部負担金 255千円 ○消防自動車管理経費 全82台（修繕料、燃料費、保険料等） 13,549千円 ○消防車庫、防火水槽等管理経費（光熱水費、土地代、保険料等） 3,739千円 ○消防用ホース、消火器購入代 3,120千円 ○その他経費（ホース・消火栓器具・消火器等処分費等） 56千円					
主な財源						

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	02非常備消防費		
事 業	04 消防設備維持管理事業					予算書	
細事業	01 消防設備維持管理事業					P. 287	
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市			所 管 局	企画総務部	
	計画項目	⑧ 消防・防災体制の強化				総務課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
17,475千円		17,443千円			32千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							17,475
目的・ 趣旨	消火活動に必要な消火栓の維持管理費用として、設置数に応じて簡易水道事業特別会計及び水道事業会計へ繰り出す。						
事業 概 要 等	○簡易水道事業特別会計繰出金 1,971基						

予 算 款	09消防費		項	01消防費		目	03消防施設費	
事 業	01 常備消防施設等整備事業							予算書
細事業	01. 常備消防施設等整備事業							P. 287
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 管 局	消防本部	
	計画項目	⑧ 消防・防災体制の強化					総務課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
803,201千円			173,350千円			629,851千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
			802,300				901	
目的・趣旨	平成28年5月31日で使用できなくなる現行アナログ消防救急無線を、デジタル方式に移行するための関連工事を行うもの。（H25、26年継続） 平成13年に整備した119番を受信し出動指令を行う高機能消防指令システムの更新整備を行う。							
事業概要等	・ 役務費 168千円 自動車登録手数料、廃物自動車移転・処理手数料等							
	・ 委託料（監理、更新、保守委託料） 425,200千円 消防・救急デジタル無線整備工事監理委託料 5,000千円 通信指令室等改修工事監理委託料 3,500千円 高機能消防指令システム更新委託料 416,000千円 高機能消防指令システム（指令台）保守業務委託料 700千円							
	・ 工事請負費 295,600千円 消防・救急デジタル無線整備工事 232,000千円 ※継続費（消防・救急デジタル無線整備工事）							
		平成25年度	平成26年度	合 計				
	事業費	145,435千円	232,000千円	377,435千円				
	（平成25年度からの継続事業）							
	通信指令室等改修工事 63,600千円							
	・ 備品購入費 82,200千円 無線中継車購入費（1台） 16,200千円 簡易デジタル無線機購入費（163台） 66,000千円							
	・ 公課費 33千円							
	主な財源	市債 消防・救急無線デジタル化事業債（緊急防災・減災事業債）						802,300千円

予 算 款	09消防費		項	01消防費		目	03消防施設費	
事 業	02 非常備消防施設等整備事業							予算書
細事業	01 消防車両整備事業							P. 287
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市			所 管 局	企画総務部		
	計画項目	⑧ 消防・防災体制の強化				総務課		
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額			
10,114千円		10,113千円			1千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
		5,000	4,700				414	
目的・趣旨	火災をはじめ風水害や地震などの災害発生時に迅速かつ的確に対処するため、年数が経過し老朽化した車両から順次、更新する。							
事業概要等	○消防車両 多機能型小型動力ポンプ付積載車 1台 10,000千円 ・ 弥栄第1分団第3部（堤：車両導入後21年経過） ○自動車登録手数料 49千円 ○自動車リサイクル料 10千円 ○自動車損害保険料 30千円 ○自動車重量税 25千円							
主な財源	府補 市債	地域防災力総合支援事業補助金 消防自動車整備事業債（合併特別債）					5,000千円 4,700千円	

予 算 款	09消防費		項	01消防費		目	03消防施設費	
事 業	03 防火水槽整備事業							予算書
細事業	01 防火水槽整備事業							P. 289
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 管 局	企画総務部	
	計画項目	⑧ 消防・防災体制の強化					総務課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
9,000千円			0千円			9,000千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
	2,618		6,300				82	
目的・ 趣 旨	防火水槽は火災における確実な消防水利として迅速かつ的確な消火活動を行うことができるため、充足率の低い地域を優先して計画的に整備する。							
事業 概 要 等	○耐震性貯水槽設置工事（久美浜町神崎地内） 40トン級 1基							9,000千円
主な財源	国補	消防防災施設整備費補助金						2,618千円
	市債	消防防災施設整備事業債（過疎対策債）						6,300千円

予 算 款	09消防費		項	01消防費		目	03消防施設費			
事 業	04 消火栓整備事業							予算書		
細事業	01 消火栓設置事業							P. 289		
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 管 局	企画総務部			
	計画項目	⑧ 消防・防災体制の強化					総務課			
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額				
11,874千円			11,535千円			339千円				
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源			
			11,300				574			
目的・趣旨	最も身近で有効な消火栓の設置整備を進めるため、地区要望を基本に緊急度及び地域の実情を考慮し、予算の範囲内において計画的に整備する。									
事業概要等	○消火栓工事（19基）			11,574千円						
	区 分	新設		改修		移設		水道工事に伴う更新等		合計
		地下式	地上式	地下式	地上式	地下式	地上式	地下式	地上式	
	峰 山									0
	大 宮							3		3
	網 野								2	2
	丹 後		1		3		1			5
	弥 栄							3		3
	久美浜		1		1			2		4
	合 計		2		4		1	8	2	17
○消火栓修繕料			300千円							
道路工事に伴う修繕料 300千円 × 1基										
主な財源	市債	消防防災施設整備事業債（過疎対策債）						6,400千円		
	市債	消防防災施設整備事業債（合併特例債）						4,900千円		

予 算 款	09消防費		項	01消防費		目	03消防施設費	
事 業	04 消火栓整備事業							予算書
細事業	02 消火栓ボックス等整備事業							P. 289
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 管 局	企画総務部	
	計画項目	⑧ 消防・防災体制の強化					総務課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
4,500千円			4,500千円			0千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							4,500	
目的・趣旨	消火栓の新設に伴い消火栓ボックスを設置するとともに、地区要望の多い老朽化した消火栓備品を更新するため、予算の範囲において計画的に整備する。							
事業概要等	○消火栓備品							4,500千円
	品 名				単 位	数 量		
	屋外型ホース格納箱（スチール製）				台	88		
	屋外型ホース格納箱用架台（スチール製）				台	88		
	消火栓用ホース				本	321		
	管鎗（ストレートノズル）				本	98		
	消火栓開閉ハンドル（地上式用）				本	10		
	消火栓開閉ハンドル（地下式用）				本	25		
	スタンドパイプ（地下式用）				本	65		
	消火栓看板				枚	60		
防火水槽看板				枚	40			
消火栓看板用ポール				本	50			
※数量については、予算の範囲内で調整予定。								
主な財源								

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	03消防施設費		
事 業	50 消防施設一般経費					予算書	
細事業	01 消防施設一般経費					P. 289	
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市			所 管 局	企画総務部	
	計画項目	⑧ 消防・防災体制の強化			所 管 局	総務課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
6,435千円		4,889千円			1,546千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							6,435
目的・趣旨	消防活動を円滑に行うために必要な消防資機材、消防水利等の維持管理経費						
事業概要等	○消防資機材の整備及び消防施設の維持補修経費						
	・ 小西川可動堰電気代						62千円
	・ 市内各消防車庫、防火水槽等修繕						800千円
	・ 網野町内防火水槽蓋・取っ手修繕						122千円
	・ モーターサイレン柱等撤去工事						1,500千円
	※現在使用していない消防無線のモーターサイレンについて、計画的に撤去しており、残るコンクリート柱型のものを予算の範囲内で撤去。						
	・ 丹後町竹野地区無蓋防火水槽撤去工事						951千円
	・ 峰山町荒山地内防火水槽撤去工事						3,000千円
主な財源							

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	04災害対策費		
事 業	01 防災会議運営事業					予算書	
細事業	01 防災会議運営事業					P. 289	
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市			所 管 部 局	企画総務部	
	計画項目	⑧ 消防・防災体制の強化				総務課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
234千円		234千円			0千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							234
目的・趣旨	災害対策基本法に基づき設置している防災会議の運営に関する経費						
事業概要等	○防災会議委員報酬（委員25人中、民間委嘱委員17人） 4,000円×17人×3回						204千円
	○防災会議委員費用弁償（3回分）						30千円
主な財源							

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	04災害対策費	200
事 業	02 防災行政無線維持管理事業					予算書
細事業	01 防災行政無線維持管理事業					P. 289
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市			所 管 局	企画総務部
	計画項目	⑧ 消防・防災体制の強化				総務課
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額		
37,996千円		37,770千円		226千円		
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他
						一般財源
						37,996
目 的・趣 旨	防災行政無線の保守点検、修繕等の維持管理経費					
事 業 概 要 等	○無線従事者養成講習会受講経費（3人分） 149 千円 ○携帯無線機バッテリー、ダイポールアンテナ等 598 千円 ○防災行政無線屋外拡声子局等電気代 3,039 千円 ○屋外拡声子局・バッテリー交換等修繕費 1,700 千円 ○防災行政無線回線使用料 3,046 千円 ○防災行政無線設備保険料 42 千円 ○防災行政無線保守点検業務等委託料 21,963 千円 親卓・中継局・屋外拡声子局保守点検、障害対応等 ○防災行政無線戸別受信機設置業務等委託料 2,555 千円 戸別受信機新規設置・撤去・障害対応等 ○防災行政無線戸別受信機管理サーバー移行作業委託料 918 千円 ○防災行政無線電波利用料 3,694 千円 ○防災行政無線西山中継局電気代負担金（京都府施設使用） 192 千円 ○設備周辺草刈委託料、土地借上料、電柱共架料 100 千円					
主 な 財 源						

予 算 款	09消防費		項	01消防費		目	04災害対策費	
事 業	50 災害対策一般経費							予算書
細事業	01 災害対策一般経費							P. 291
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市			所 管 局	企画総務部		
	計画項目	⑧ 消防・防災体制の強化				総務課		
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額			
22,221千円		13,385千円			8,836千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
						5,000	17,221	
目的・趣旨	災害時に備えて、防災用機器等の維持管理を行うとともに、防災情報システムを活用し災害情報を一元化することにより、情報の共有化を図る。 また、自主防災組織の育成や防災訓練の実施など、地域と連携した防災体制の強化を推進する。							
事業概要等	○災害時対応職員時間外勤務手当 2,000千円 ○職員出張経費、会議開催経費（講師謝金、費用弁償） 162千円 ○災害用備蓄資材 5,258千円 （アルファ米 16,200食、水 16,400本、毛布 200枚、仮設ルーム 1個、避難所用間仕切り 30セットなど） ○災害時職員活動用装備（ビブス 550着、ヘルメット 310個） 1,824千円 ○地域防災リーダー研修会経費（講師謝金、費用弁償） 41千円 ○地域防災計画改訂委託・印刷費 8,764千円 （計画全編の修正業務委託、印刷製本費 A4バインダー式350部） ○災害時避難者対応経費（食糧、毛布クリーニング代） 61千円 ○防災備蓄倉庫、冠水警報・雨量観測装置等維持管理経費 601千円 （電気代、電話代、火災保険料、土地借上料、保守管理委託料、消耗品等） ○漂着物処理手数料（処理、容器内容物検査） 88千円 ○J-Alert自動起動機改修委託料 1,070千円 （パソコンOS保守期限切れによる更新、特別警報運用開始による電文追加等） ○京都府防災情報システム保守業務委託料 208千円 ○災害本部会議用テレビ会議システム使用料 241千円 ○防災関連団体等負担金、アマチュア無線クラブ局電波利用料 63千円 ○自主防災組織支援補助金 1,840千円 組織数 116組織・構成区数 126区（H26.2.6現在） （防災資機材を購入する自主防災組織に対し、経費の1/2又は上限80千円補助）							
主な財源	繰入金 災害対策基金繰入金 5,000千円							

予 算 款	10教育費	項	01教育総務費	目	01教育委員会費		
事 業	50 教育委員会一般経費					予算書	
細事業	01 教育委員会一般経費					P. 293	
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実				教育総務課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
4,425千円		4,397千円			28千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							4,425
目 的 ・ 趣 旨	地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づいて設置されている教育委員会の委員活動や研修等に係る経費						
事 業 概 要 等	○教育委員4人の報酬及び費用弁償等 4,053千円 ・報酬 3,892千円 教育委員長 月額 100,000円×12月 教育委員 月額 72,000円×12月×3人 月額 100,000円×1月×1人（委員長任期交代分） ・費用弁償 141千円 教育委員会（定例会、臨時会、協議会） 25回 市教育委員会視察研修 府内市町村教育委員研修大会 近畿市町村教育委員会研修大会 丹後地方教育委員会連合会視察研修 府教育委員会連合会幹事会、総会等 ・使用料（有料道路通行料、駐車場使用料） 20千円 ○丹後地方教育委員会連合会負担金 359千円 ○消耗品費等 13千円 教育委員必携、教育委員バッジ、研修時公用車燃料代						
主 な 財 源							

予 算 款	10教育費		項	01教育総務費		目	02事務局費	
事 業	03 指導主事設置事業							予算書
細事業	01 指導主事設置事業							P. 295
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 部 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実					学校教育課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
9,878千円		22,215千円				△ 12,337千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							9,878	
目的・趣旨	学校教育及び就学前教育の充実を図るため、非常勤指導主事4人を配置し、専門的事項に関する指示・指導を行う。							
事業概要等	○非常勤指導主事報酬							7,992千円
	人数 4人							
	報酬月額（1人） 166,500円							
	○共済費（社会保険料、雇用保険料）							1,304千円
	○費用弁償等							568千円
	各勤務公署への通勤及び各種会議への出席旅費等							
	○参考図書、事務用消耗品							10千円
	○使用料及び賃借料							4千円
	有料道路通行料							
主な財源								

予 算 款	10教育費		項	01教育総務費		目	02事務局費	
事 業	05 学校医委嘱事業							予算書
細事業	01 学校医委嘱事業							P. 295
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 部 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実					学校教育課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
26,811千円			30,873千円			△ 4,062千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							26,811	
目 的 ・ 趣 旨	学校保健安全法に基づき、学校及び幼稚園における保健管理に関する学校医、学校 歯科医及び学校薬剤師を全ての幼稚園、小学校及び中学校に置く。							
事 業 概 要 等	○学校医 小中学校 16人 ・ 報酬 10,490千円 (27校 4,767人) ・ 費用弁償 15千円 幼稚園 4人 ・ 報酬 1,061千円 (4園 193人) ・ 費用弁償 1千円 ○学校歯科医 小中学校 16人 ・ 報酬 10,490千円 (27校 4,767人) ・ 費用弁償 11千円 幼稚園 4人 ・ 報酬 1,061千円 (4園 193人) ・ 費用弁償 1千円 ○学校薬剤師 小中学校 12人 ・ 報酬 3,234千円 1校目(12校) 154,000円 2校目(15校) 92,400円 (154,000円×60%) ・ 費用弁償 16千円 幼稚園 4人 ・ 報酬 431千円 1校目(1園) 154,000円 2校目(3園) 92,400円 (154,000円×60%)							
主 な 財 源								

予 算 款	10教育費	項	01教育総務費	目	02事務局費	
事 業	06 学務経費					予算書
細事業	01 学務経費					P. 295
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	所 部	教育局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実			学校教育課	
	本年度予算額	前年度予算額			増 減 額	
	6,553千円	6,778千円			△ 225千円	
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他 一般財源
						6,553
目的・趣旨	学校保健安全法に基づく就学時健康診断を行うとともに、学齢簿の管理、学校管理下での安全衛生や事故災害に対応する。 また、小中学校の枠を超えた取り組みとして、音楽フェスティバル及び特別支援学級ふれあい交流会を実施する。					
事業概要等	○就学時健康診断（平成27年度入学予定者 448人） 871千円 （医師謝金、費用弁償、消耗品費） ○結核関係 ・児童生徒結核対策委員会（3人）（委員謝金、費用弁償） 47千円 ・教職員結核審査委員会（2人）（委員謝金、費用弁償、施設使用料） 63千円 ○学務経費 ・健康管理票作成等（消耗品費、印刷製本費） 95千円 ・学齢簿関連システム保守委託料 260千円 ・人権教育研究会（消耗品費、印刷製本費） 129千円 ・小中学校音楽フェスティバルの開催（消耗品費、印刷製本費等） 291千円 ・特別支援学級ふれあい交流会（消耗品費） 105千円 ○（独）日本スポーツ振興センター共済掛金 4,496千円 （小学生2,950人、中学生1,817人、幼稚園193人） ○その他負担金 196千円 ・京都府学校保健会、京都府学校保健主事会等					
主な財源						

予 算 款	10教育費	項	01教育総務費	目	02事務局費																
事 業	07 学校安全対策事業					予算書															
細事業	01 学校安全対策事業					P. 297															
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 部	教育委員会事務局															
	計画項目	② 学校教育の充実			部 局	学校教育課															
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額																
5,955千円		4,547千円			1,408千円																
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他 一般財源															
		1,170				4,785															
目的・趣旨	児童生徒が被害者となる事件等を未然に防ぎ、子どもたちの安全を確保するため、子ども安心パトロール車（にこにこカー）を配置、運行する。 また、地域全体で学校安全に取り組む体制を整備するため、スクールガード・リーダーを設置し、登下校時の巡回指導や安全確保、被害防止対策を講じる。																				
事業概要等	○にこにこカーの運行管理 ・ 配車台数 各学校（園） 20台 （期間を定めて持ち回り運行） 教育委員会 1台 ・ 運行管理経費（燃料代、修繕料、損害保険） 2,075千円 ・ 車検経費（修繕料、手数料、自賠責、重量税） 1,639千円 ○スクールガード・リーダー 5人 ・ スクールガード・リーダー謝金（66日）、傷害保険 1,758千円 5,320円×66日×5人 <table border="1"><tr><td>巡回予定区域</td><td>A</td><td>吉原、五箇、長岡、大宮第一、大宮南</td></tr><tr><td></td><td>B</td><td>峰山、新山、丹波、吉野</td></tr><tr><td></td><td>C</td><td>豊栄、間人、宇川、弥栄</td></tr><tr><td></td><td>D</td><td>網野北、網野南、島津、橘</td></tr><tr><td></td><td>E</td><td>久美浜、高龍、かぶと山</td></tr></table> ○除雪機の配備 ・ 損害保険料 410千円 ・ ボランティア保険 73千円						巡回予定区域	A	吉原、五箇、長岡、大宮第一、大宮南		B	峰山、新山、丹波、吉野		C	豊栄、間人、宇川、弥栄		D	網野北、網野南、島津、橘		E	久美浜、高龍、かぶと山
巡回予定区域	A	吉原、五箇、長岡、大宮第一、大宮南																			
	B	峰山、新山、丹波、吉野																			
	C	豊栄、間人、宇川、弥栄																			
	D	網野北、網野南、島津、橘																			
	E	久美浜、高龍、かぶと山																			
主な財源	府補	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業補助金				1,170千円															

予 算 款	10教育費	項	01教育総務費	目	02事務局費	
事 業	08 学校情報化推進事業					予算書
細事業	01 学校情報化推進事業					P. 297
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	所 管 局	教育委員会事務局		
	計画項目	② 学校教育の充実		学校教育課		
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額		
9,842千円		22,778千円		△ 12,936千円		
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他 一般財源
						9,842
目的・趣旨	ICT（パソコン等の情報通信機器）を活用し、児童生徒にとってわかりやすく魅力ある授業を進め、情報活用能力を育成する。 また、教職員一人一台の校務用パソコンと校内LAN及び学校間情報通信ネットワークを維持管理し、校務の効率化を図る。					
事業概要等	○パソコン、サーバリース等、学校情報通信ネットワークの維持管理 ・ 校務用パソコン、サーバリース ・ サーバ機器、グループウェア、システムの保守 ・ ウイルス対策ソフトの更新 （経費内訳） ・ 需用費（教育用・校務用パソコン等修繕費、消耗品費） 2,031千円 ・ 委託料（パソコン・サーバ保守料、研修費ほか） 4,725千円 ・ 使用・賃借料（パソコンリース料、ソフトウェア使用料） 3,086千円 （パソコン台数） ・ 情報教室 1,067台（小学校728台、中学校339台） ・ 普通教室 305台（小学校228台、中学校 77台） ・ 校務（職員） 660台（小学校406台、中学校213台、事務局41台） ・ 校務（図書室） 25台（小学校 18台、中学校7台）					
主な財源						

予 算 款	10教育費	項	01教育総務費	目	02事務局費	
事 業	09 学校再配置事業					予算書
細事業	01 学校再配置推進事業					P. 297
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	所 管 局	教育委員会事務局		
	計画項目	② 学校教育の充実		学校教育課		
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額		
17,032千円		18,904千円		△ 1,872千円		
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他 一般財源
						17,032
目的・趣旨	「学校再配置基本計画」を円滑に推進するため、学校づくり準備協議会を設置し、具体的な調査研究を行うとともに、新しい学校の開校に向けた取り組みを進める。 また、開・閉校式の実施、閉校後の施設の利活用を検討するとともに、閉校に伴う旧校区での取り組みを支援する。					
事業概要等	○調査研究 182千円 ○式典関係 942千円 - 旅費（開校式：校歌校章作成者） 227千円 - 消耗品等（式典用装飾花、看板等） 527千円 - 役務費（感謝状筆耕代、白布等クリーニング手数料） 188千円 ○開校準備 3,877千円 - 報償物品（校歌校章作成者） 51千円 - 消耗品（掲出用校旗等） 199千円 - 役務費（ピアノ運搬、クリーニング、筆耕料） 156千円 - 委託料（校章更新、演台校章更新、バス運転委託料等） 2,726千円 - 備品購入費（校旗、ステージ文字幕） 745千円 ○丹後中学校部活動用ユニフォーム 676千円 ○閉開校記念誌補助金 9,416千円 ・ H26.4再配置校（網野南小、郷小、溝谷小、鳥取小、黒部小、野間小、海部小、宇川中） ・ H25.4再配置校（久美浜中） ○学校再配置事務臨時職員（1人）の配置 1,939千円 平成27年度再配置へ向けた準備協議会（平成26年1月末現在） ◇網野中・橋中学校づくり準備協議会（平成27年4月再配置）					
主な財源						

予 算 款	10教育費		項	01教育総務費		目	02事務局費	
事 業	10 教科用図書採択事業							予算書
細事業	01 教科用図書採択事業							P. 299
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実					学校教育課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
146千円		0千円				146千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							146	
目 的 ・ 趣 旨	市立小学校において、平成27年度から使用する教科用図書（使用期間は原則4年間）の公正かつ適正な採択を図るために、学校教科用図書選定委員会を設置し、調査・研究を行う。							
事 業 概 要 等	○学校教科用図書選定委員会謝金（4,000円×3人×4回）48千円 委員は9人（予定）を委嘱、うち謝金支払対象の委員（学識経験者）は3人を予定している。 ※支払対象外の委員は学校長・教育委員会事務局職員 ○旅費 ・選定委員会12千円 ・代表調査委員（各教科担当教諭）29千円 ・調査委員（各教科担当教諭）57千円							
主 な 財 源								

予 算 款	10教育費	項	01教育総務費	目	02事務局費		
事 業	11 就学支援・教育相談事業					予算書	
細事業	01 就学支援・教育相談事業					P. 299	
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実				学校教育課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
2,163千円		3,165千円			△ 1,002千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							2,163
目 的 ・ 趣 旨	児童生徒の問題行動、心身の悩みや不登校等に対応するため、臨床心理士による教育相談等を実施するとともに、児童生徒を指導・援助する教職員に対し、各種研修を行う。 また、発達検査等を活用した就学指導を行う。						
事 業 概 要 等	○教育相談の実施 1,920千円 ・ 相談会場 大宮庁舎内会議室 ・ 実施回数 毎月2回 ○研修事業 ・ グループコンサルテーション（年20回） 不登校、不登校傾向、教室での不適応、情緒不安定な児童生徒を直接指導・援助する教員を対象にした少人数による事例研修 ・ 教育相談担当者研修会（年3回） 各学校の教育相談担当者全員を対象にした研修 ・ 心の教室相談員研修（年3回） 心の教室相談員全員を対象にした事例研修 ○就学指導に係る発達検査の実施 243千円 ・ 検査記録用紙 15セット（300枚）						
主 な 財 源							

予 算 款	10教育費		項	01教育総務費		目	02事務局費							
事 業	11 就学支援・教育相談事業							予算書						
細事業	02 教育支援センター管理運営事業							P. 299						
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 管 局	教育委員会事務局							
	計画項目	② 学校教育の充実					学校教育課							
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額								
8,913千円		9,295千円				△ 382千円								
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源							
							8,913							
目的・趣旨	心理的要因等により不登校となっている、又は、その傾向にある児童生徒に対し、在籍校との連携のもと、集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の補充、基本的生活習慣の改善を、個々の状態に応じて段階的に支援することにより、学校生活への復帰と社会的自立を支援する。													
事業概要等	○指導員（臨時職員）配置に係る経費8,036千円 ・人 数5人（1日7時間） ・体 制週5日開設 毎日3人体制 ・臨時職員賃金、社会保険料、労災保険料、雇用保険料 ○旅費33千円 ○消耗品費（教材用品、参考図書、保健衛生消耗品等）177千円 ○管理経費（燃料費、公用車点検料・保険料等）117千円 ○通信運搬費41千円 ○委託料（臨床心理士による教育相談（月2回））509千円 <table><tr><td>年 度</td><td>H24</td><td>H25</td></tr><tr><td>通所利用登録者</td><td>1人</td><td>13人</td></tr></table> ・教育支援センター開設は、平成25年1月31日 ・平成25年度的人数は、平成26年1月1日現在								年 度	H24	H25	通所利用登録者	1人	13人
年 度	H24	H25												
通所利用登録者	1人	13人												
主な財源														

予 算 款	10教育費	項	01教育総務費	目	02事務局費	
事 業	13 小中一貫教育推進事業					予算書
細事業	01 小中一貫教育推進事業					P. 301
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局
	計画項目	② 学校教育の充実			所 管 局	学校教育課
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額		
1,520千円		1,443千円		77千円		
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	一般財源
						1,000 520
目的・趣旨	「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき、子どもたちの育ちと指導の一貫性を目指したより良い教育の実現に向け、協議会及び専門部会で調査研究し、「小中一貫教育推進基本計画」や「小中一貫教育モデルカリキュラム」を作成する。 また、小中一貫教育導入準備校を指定し、平成28年度を目途に全中学校区で小中一貫教育を導入する。					
事業概要等	○小中一貫教育研究推進協議会 14人 3回 291千円 学識経験者3人、教職員6人、PTA代表2人、事務局職員3人 小中一貫教育の調査研究、検討協議、検証、評価 （委員謝金、費用弁償、事務用消耗品ほか） ○学校教育連携専門部会 344千円 学校運営部会 10人 4回 小中一貫教育の推進状況の検証、課題整理、改善方法の検討 カリキュラム作成部会 10人 随時開催 モデルカリキュラム（国語、音楽、図工・美術、体育）の作成 （費用弁償、参考図書、事務用消耗品ほか） ○小中一貫教育導入準備校 4中学校区 292千円 大宮中校区（2年目）、丹後中・弥栄中・久美浜中校区（1年目） 小中一貫教育の実践研究、カリキュラムの調査研究、体制整備 （消耗品費、通信運搬費ほか） ○普及啓発 362千円 教育フォーラム、教職員全員研修会、啓発パンフレット （講師謝金、費用弁償、印刷製本費、施設使用料ほか） ○調査研究 231千円 全国サミット（兵庫県姫路市）、先進自治体の調査研究 （特別旅費、消耗品費、燃料費、有料道路・駐車料ほか）					
主な財源	繰入金 ふるさと応援基金繰入金					1,000千円

予 算 款	10教育費	項	01教育総務費	目	02事務局費				
事 業	14 教育のまちづくり推進事業						予算書		
細事業	01 学校支援地域本部事業						P. 301		
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 部 局	教育委員会事務局			
	計画項目	② 学校教育の充実				社会教育課			
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額				
5,146千円		5,091千円			55千円				
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源		
		3,430					1,716		
目的・ 趣 旨	「教育と学びのまち 京丹後」の実現に向け、地域全体で学校教育を支援するため、さまざまな特技や技能をもった地域の方に、学校支援ボランティアとして登録していただき、学校の求めに応じて、学習支援やクラブ活動支援、学校の環境整備などの活動を行う。全ての幼稚園、小中学校で取り組みを進め、学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育む環境の充実と定着を図り、学校を核とした地域の教育力の向上と活性化を目指す。								
事業 概 要 等	○地域コーディネーターの配置 6人（各地域公民館に1人） 学校と地域のパイプ役として、地域コーディネーターを配置する。 ○学校支援ボランティア広報紙の発行（ボランティア募集・活動報告） ○学校支援ボランティアバンクへの登録 ○学校支援ボランティアを学校の求めに応じて派遣								
	ボランティアの登録状況（平成26年1月末現在）（単位：人）								
	町域	峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	その他	合計
	人数	57	90	127	55	49	39	8	425
	報償費（地域コーディネーター謝金）						4,335千円		
	旅費（費用弁償、普通旅費）						313千円		
	需用費（消耗品費、印刷製本費）						494千円		
	使用料及び賃借料（有料道路通行料）						4千円		
主な財源	府補	地域で支える学校教育推進事業費補助金					3,430千円		

予 算 款	10教育費	項	01教育総務費	目	02事務局費			
事 業	14 教育のまちづくり推進事業					予算書		
細事業	02 学習支援体制整備事業					P. 301		
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 部	教育委員会事務局		
	計画項目	② 学校教育の充実			局	学校教育課		
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額			
2,460千円		1,170千円			1,290千円			
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
		124					2,336	
目的・趣旨	「教育と学びのまち 京丹後」の実現に向け、児童生徒と保護者のニーズを踏まえ、子どもたちの学びを支援する機会や仕組づくりの構築、放課後や土曜日を活用した教育活動の実証研究を実施する。							
事業概要等	○教育活動の実証研究 ・放課後の学習支援150千円 地域人材、学校支援ボランティア、大学生、高校生等による学習支援の体制づくりを調整研究する。 ・土曜日を活用した教育活動917千円 毎月、第二土曜日を「わく²（わくわく）学びサタデー」として設定し、各学校の創意工夫による教育活動の調査研究を全市立小中学校で実施する。 ○情報メディアの活用研究1,393千円 ・学習支援番組制作（1シリーズ4番組、1番組15分） 市のケーブルテレビで放送を開始							
主な財源	府委	土曜日を活用した教育の在り方実践研究事業費					124千円	

予 算 款	10教育費	項	01教育総務費	目	02事務局費	
事 業	14 教育のまちづくり推進事業					予算書
細事業	03 授業実践力向上対策事業					P. 301
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	所 管 局	教育委員会事務局		
	計画項目	② 学校教育の充実		学校教育課		
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額		
328千円		332千円		△ 4千円		
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	一般財源
						328
目的・趣旨	「教育と学びのまち 京丹後」の実現に向け、子どもたちの学びや学力向上を支える教員の授業力と教師力を高めるため、若手教員を中心にした実践力開発講座と中堅職員を中心にした検証講座を実施し、創意工夫、改善を加えた授業を実践することにより、子どもたちの学習意欲と授業の理解度、習得度を高める。					
事業概要等	○授業実践力開発講座 6回 208千円 ・講師 兵庫教育大学教授 ・謝金 30,000円/講座（講師謝金、費用弁償） ・内容 若手教員を対象に講義、市外先進校の授業視察、参加者の授業公開、ワークショップ（指導案づくりなど）を取り入れ、学習指導と学級経営のあり方について、指導担当のコーディネーターを配して研修する。 ○授業実践力検証講座 4回 120千円 ・講師 兵庫教育大学教授 ・謝金 30,000円/講座（講師謝金、費用弁償） ・内容 自校又は校種を超えた教員によって編成されたグループで検討した指導案をもとに、代表教員が授業を公開して実施する。 講師の指導による事後研究会において、公開授業の検証、改善策などを協議し、学力形成を目指す授業と指導方法等の実践力を養成する。					
主な財源						

予 算 款	10教育費	項	01教育総務費	目	02事務局費	
事 業	50 事務局一般経費					予算書
細事業	01 事務局一般経費					P. 301
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	所 管 局	教育委員会事務局		
	計画項目	② 学校教育の充実		教育総務課		
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額		
7,310千円		4,862千円		2,448千円		
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	一般財源
						7,310
目的・趣旨	教育委員会事務局の運営及び公用車の維持管理経費のほか、京丹後市教育の基本理念、基本施策を定める「京丹後市教育振興計画」の策定経費、「いじめ防止対策推進法」の施行に伴い「（仮称）京丹後市いじめ問題対策連絡協議会」を設置する経費。					
事業概要等	○事務局運営に係る経費 2,004千円 - 謝金（教育委員会活動点検評価） 40千円 - 旅費（教育長、職員） 478千円 - 教育委員会交際費 300千円 - 委託料（事務補助業務） 798千円 - 教育委員会用封筒、消耗品ほか 388千円 ○教育振興計画策定に係る経費 1,919千円 - 策定委員会委員謝金 3回 198千円 - 費用弁償 51千円 - 振興計画書概要版23,000部、計画書400部 1,670千円 ○（仮称）京丹後市いじめ問題対策連絡協議会に係る経費 140千円 - 委員謝金 2回 96千円 - 費用弁償 44千円 ○公用車維持管理に係る経費 3,045千円 - 燃料費 1,002千円 - 修繕料及び車検費用等 943千円 - 公用車（軽自動車1台） 1,100千円 ○各種負担金、補助金 202千円 - 負担金（全国都市教育長協議会負担金ほか） 137千円 - 補助金（京都暁星高等学校私学助成金） 65千円					
主な財源						

予 算 款	10教育費		項	01教育総務費		目	03奨学費	
事 業	01 奨学金給付等事業							予算書
細事業	01 奨学金給付等事業							P. 303
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実					教育総務課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
14,131千円			14,131千円			0千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
						14,100	31	
目 的 ・ 趣 旨	経済的に困窮している世帯（家庭）の勉学意欲のある高等学校、高等専門学校、専修学校、中等教育学校後期課程の生徒、特別支援学校高等部の生徒、大学生、短期大学生、大学院生を対象に奨学金を給付する。							
事 業 概 要 等	○奨学金選考・検討委員会委員の報酬及び費用弁償 報酬 31千円 委員 4,000円×7人×1回 28千円 費用弁償（委員7人分） 3千円 ○奨学金給付金 高校生 14,100千円 月額 2,700千円 5,000円×45人×12月 大学生 11,400千円 月額 10,000円×95人×12月							
主 な 財 源	繰入金		奨学基金繰入金					14,100千円

予 算 款	10教育費	項	01教育総務費	目	04外国青年招致事業費		
事 業	01 外国語指導助手招致事業					予算書	
細事業	01 外国語指導助手招致事業					P. 305	
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実				教育総務課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
29,076千円		29,507千円			△ 431千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
						50	29,026
目 的 ・ 趣 旨	・中学校の英語授業補助及び小学校の英語活動推進のため、自治体国際化協会（JET プログラム）の斡旋を受け、6人の外国語指導助手（ALT）を配置する。						
事 業 概 要 等	○外国語指導助手の報酬及び社会保険料等 25,072千円 報酬 6人分 21,585千円 ※任用初年度：月額280千円、任用2年目：月額300千円、 任用3年目：月額325千円、任用4・5年目：月額330千円 所得税、住民税上乗せ分 260千円 社会保険料、労災保険料、雇用保険料 6人分 3,227千円 ○外国語指導助手支援員の賃金等 537千円 賃金 1,270円×25時間×12月 381千円 通勤費 36千円 報償金 月額10,000円 120千円 ○外国語指導助手の旅費等 2,063千円 帰国旅費 3人分 1,571千円 オリエンテーション・研修旅費等（ALT、職員） 492千円 ○外国語指導助手の賃貸住宅に係る経費 411千円 住居の敷金・礼金・更新料 255千円 賃貸住宅仲介手数料、備品修繕費等 156千円 ○自治体国際化協会負担金 599千円 JET参加者人員割会費 72,000円×6人分 432千円 JET傷害保険負担金 27,820円×6人分 167千円 ○来日渡航費用負担金 130,000円×3人分 390千円 ○消耗品費 4千円						
主 な 財 源	繰入金 ふるさと応援基金繰入金						50千円

予 算 款	10教育費	項	02小学校費	目	01学校管理費												
事 業	02 小学校管理運営事業					予算書											
細事業	01 小学校管理運営事業					P. 307											
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 部 管 局	教育委員会事務局											
	計画項目	② 学校教育の充実				学校教育課											
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額												
146,676千円		173,360千円			△ 26,684千円												
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源										
							146,676										
目的・ 趣 旨	市内小学校20校を管理運営し、児童及び教職員により良い教育環境を提供する。																
事業 概 要 等	○管理運営経費 ・消耗品費（コピー、プール薬品、タイムカード購入費等） 25,665千円 ・燃料費（灯油、ガス代等） 12,594千円 ・光熱水費（電気、水道代等） 67,949千円 ・通信運搬費（電話、郵便代等） 3,759千円 ・学校等作業員業務人材派遣委託料（10校、12人） 25,390千円 ・その他の経費 7,510千円 （印刷製本費、修繕料、手数料、委託料、使用料等） ○学校管理備品整備 3,160千円 ・管理備品（テーブル、ストーブ、健診用機器、放送機器等） ○各種研究会、協議会等負担金 649千円 ・京都府小学校長会負担金、連合小学校教頭会負担金、 小学校教育研究会負担金、人権教育研究会負担金、 特別支援学級設置学校長会負担金等 <table><tr><td>年 度</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td></tr><tr><td>学校数</td><td>30校</td><td>29校</td><td>26校</td><td>20校</td></tr></table>							年 度	H23	H24	H25	H26	学校数	30校	29校	26校	20校
年 度	H23	H24	H25	H26													
学校数	30校	29校	26校	20校													
主な財源																	

予 算 款	10教育費	項	02小学校費	目	01学校管理費		
事 業	02 小学校管理運営事業					予算書	
細事業	02 小学校事務補助経費					P. 307	
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 部 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実				学校教育課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
1,806千円		1,573千円			233千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							1,806
目 的 ・ 趣 旨	府費負担の学校事務職員に加えて、児童数及び教職員数の多い学校等、複数配置が必要な学校に事務職員を配置する。						
事 業 概 要 等	○臨時職員賃金（1人） 1,530千円 ○共済費（社会保険、労災保険、雇用保険） 276千円 配置校 大宮第一小学校 事務補助 （1日7時間・週5日勤務を基本）						
主 な 財 源							

予 算 款	10教育費		項	02小学校費		目	01学校管理費																																																	
事 業	03 小学校施設整備事業							予算書																																																
細事業	01 小学校施設改修事業							P. 309																																																
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 管 局	教育委員会事務局																																																	
	計画項目	② 学校教育の充実					教育総務課																																																	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額																																																		
50,800千円		57,170千円				△ 6,370千円																																																		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源																																																	
			2,600			37,000	11,200																																																	
目的・趣旨	老朽化している学校施設が多い中、児童が安全に安心して学校生活を送ることができるよう、市内の小学校20校における施設の改修工事及び設計業務を行う。																																																							
事業概要等	<各小学校施設改修事業> <table><tr><td>○長岡小学校給食調理員玄関等改修工事</td><td>5,790千円</td></tr><tr><td>・設計監理</td><td>450千円</td></tr><tr><td>・工事</td><td>5,340千円</td></tr><tr><td>○大宮南小学校プール槽改修工事</td><td>450千円</td></tr><tr><td>・設計</td><td>450千円</td></tr><tr><td>○網野南小学校給水管改修</td><td>4,110千円</td></tr><tr><td>・監理</td><td>400千円</td></tr><tr><td>・工事</td><td>3,710千円</td></tr><tr><td>○網野南小学校屋内運動場棟屋上防水改修工事</td><td>23,450千円</td></tr><tr><td>・設計監理</td><td>450千円</td></tr><tr><td>・工事</td><td>23,000千円</td></tr><tr><td>○網野北小学校消防設備改修工事</td><td>1,500千円</td></tr><tr><td>・設計</td><td>1,500千円</td></tr><tr><td>○橘中学校校舎棟改修工事（小学校への転用工事）</td><td>2,800千円</td></tr><tr><td>・設計</td><td>2,800千円</td></tr><tr><td>○間人小学校プールポンプ取替工事</td><td>650千円</td></tr><tr><td>・工事</td><td>650千円</td></tr><tr><td>○豊栄小学校プール槽改修工事</td><td>450千円</td></tr><tr><td>・設計</td><td>450千円</td></tr><tr><td>○各小学校給食調理室トイレ等改修工事（8校分）</td><td>5,700千円</td></tr><tr><td>・工事</td><td>5,700千円</td></tr><tr><td>○その他小学校施設改修</td><td>5,900千円</td></tr><tr><td>・設計監理</td><td>500千円</td></tr><tr><td>・工事</td><td>5,400千円</td></tr></table>								○長岡小学校給食調理員玄関等改修工事	5,790千円	・設計監理	450千円	・工事	5,340千円	○大宮南小学校プール槽改修工事	450千円	・設計	450千円	○網野南小学校給水管改修	4,110千円	・監理	400千円	・工事	3,710千円	○網野南小学校屋内運動場棟屋上防水改修工事	23,450千円	・設計監理	450千円	・工事	23,000千円	○網野北小学校消防設備改修工事	1,500千円	・設計	1,500千円	○橘中学校校舎棟改修工事（小学校への転用工事）	2,800千円	・設計	2,800千円	○間人小学校プールポンプ取替工事	650千円	・工事	650千円	○豊栄小学校プール槽改修工事	450千円	・設計	450千円	○各小学校給食調理室トイレ等改修工事（8校分）	5,700千円	・工事	5,700千円	○その他小学校施設改修	5,900千円	・設計監理	500千円	・工事	5,400千円
○長岡小学校給食調理員玄関等改修工事	5,790千円																																																							
・設計監理	450千円																																																							
・工事	5,340千円																																																							
○大宮南小学校プール槽改修工事	450千円																																																							
・設計	450千円																																																							
○網野南小学校給水管改修	4,110千円																																																							
・監理	400千円																																																							
・工事	3,710千円																																																							
○網野南小学校屋内運動場棟屋上防水改修工事	23,450千円																																																							
・設計監理	450千円																																																							
・工事	23,000千円																																																							
○網野北小学校消防設備改修工事	1,500千円																																																							
・設計	1,500千円																																																							
○橘中学校校舎棟改修工事（小学校への転用工事）	2,800千円																																																							
・設計	2,800千円																																																							
○間人小学校プールポンプ取替工事	650千円																																																							
・工事	650千円																																																							
○豊栄小学校プール槽改修工事	450千円																																																							
・設計	450千円																																																							
○各小学校給食調理室トイレ等改修工事（8校分）	5,700千円																																																							
・工事	5,700千円																																																							
○その他小学校施設改修	5,900千円																																																							
・設計監理	500千円																																																							
・工事	5,400千円																																																							
主な財源	繰入金	地域の元気づくり基金繰入金						37,000千円																																																
	市債	小学校施設整備事業債（合併特例債）						2,600千円																																																

予 算 款	10教育費		項	02小学校費		目	01学校管理費	
事 業	03 小学校施設整備事業							予算書
細事業	02 小学校施設耐震化事業							P. 309
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 部 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実					教育総務課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
378,285千円			184,180千円			194,105千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
	75,824		274,700				27,761	
目的・趣旨	平成26年度に耐震補強等の工事を行うとともに、全小学校の非構造部材の耐震性能調査及び平成27年度に実施予定の耐震補強等工事に向けた実施設計を行う。							
事業概要等	○峰山小学校校舎耐震補強等工事 144,550千円 ・監理 3,950千円 ・工事 140,600千円 ○吉原小学校校舎耐震補強等工事 60,000千円 ・監理 3,000千円 ・工事 51,500千円 ・設計 5,500千円 (平成27年度工事分) ○丹波小学校校舎耐震補強等工事 101,250千円 ・監理 3,250千円 ・工事 98,000千円 ○間人小学校校舎耐震補強等工事 27,900千円 ・監理 2,100千円 ・工事 25,800千円 ○佐濃小学校仮設校舎屋外設備解体撤去等工事 11,058千円 ・工事 10,500千円 ・浄化槽汚泥採取委託料 558千円 ○佐濃小学校仮設校舎解体撤去費（借上料） 19,842千円 ○非構造部材耐震性能調査委託料 12,600千円 ○現場訪問用車両リース費用、燃料費、自動車損害保険料 1,085千円							
主な財源	国補	学校施設環境改善交付金						75,824千円
	市債	過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）						19,000千円
	市債	小学校耐震改修事業債（全国防災事業債）						250,200千円
	市債	小学校耐震改修事業債（緊急防災・減災事業債）						5,500千円

予 算 款	10教育費		項	02小学校費		目	01学校管理費	
事 業	04 児童教職員健康管理事業							予算書
細事業	01 児童教職員健康管理事業							P. 309
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実					学校教育課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
10,609千円		10,798千円				△ 189千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							10,609	
目的・趣旨	学校における児童及び教職員の健康の保持増進を図るため、学校保健安全法に基づき、児童教職員の健康診断、保健衛生、その他の保健・安全に関する事業を行うとともに、設備等を整備する。							
事業概要等	○歯みがき指導謝金（歯科衛生士4人・2回）50千円 ○保健衛生用品1,164千円 ・ 衛生消耗品、医薬材料、インフルエンザ用衛生消耗品等 ○児童・教職員各種検診6,365千円 ・ 児童検診委託料 （尿検査（全学年、年2回） 蟻虫検査（全学年） 心臓検診（1・4年、経過観察者） 眼科検診（全学年） 耳鼻科検診（全学年） 結核精密検査 血液検査（4年、経過観察者） 脊柱側彎症検診（学校抽出者）） ・ 教職員健康診断委託料（一般検査、胃部検査）1,717千円 ・ 教職員結核検診委託料371千円 ・ 医師送迎用経費（借上料）160千円 ○緊急時対応経費 ・ AED借上料 全校設置済（20校）747千円 ・ 緊急時児童移送（車借上料）35千円							
主な財源								

212

予 算 款	10教育費	項	02小学校費	目	01学校管理費	
事 業	05 小学校通学対策事業					予算書
細事業	01 小学校スクールバス運行管理事業					P. 309
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局
	計画項目	② 学校教育の充実				教育総務課
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額	
91,276千円		59,562千円			31,714千円	
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他
						一般財源
				691		90,585
目的・趣旨	遠距離通学及び特に必要と認めた児童の通学のためにスクールバスを定期運行する。また、校外学習等、各行事や取り組みの際にスクールバスを臨時的に運行する。					
事業概要等	○運行委託料 15,599千円 ・定期運行（2台分） 久美浜（新設・4～7月）、高龍小学校 ・定期外運行 各小学校（20校）利用分 ○運行管理委託料 75,346千円 ・定期運行（24台分） 丹波、大宮南3台、網野北、網野南（新設）3台、島津、橘、間人2台、宇川、弥栄（新設）3台、久美浜（新設・8～3月）、かぶと山4台、高龍小学校（新設）3台 ○運行委託車両の維持管理に係る経費 323千円 ・需用費（消耗品・燃料費・修繕費） 322千円 ・保険料 1千円 ○バス停用地借上料 8千円 佐濃小学校前（15.66㎡）					
主な財源	諸収入	市営バス運行収入				648千円
	諸収入	市営バス回数券販売収入				43千円

予 算 款	10教育費		項	02小学校費		目	01学校管理費	
事 業	05 小学校通学対策事業							予算書
細事業	02 小学校スクールバス購入事業							P. 309
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実					教育総務課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
12,246千円		44,522千円				△ 32,276千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
	4,230		7,400				616	
目的・趣旨	スクールバスで通学する児童の安全を確保するため、老朽化の著しい車両の更新を行う。							
事業概要等	○小学校スクールバス購入に係る経費 12,246千円 スクールバス購入費（更新） 12,000千円 網野北小学校（14人乗り 1台） 橋小学校（26人乗り 1台） かぶと山小学校（14人乗り 1台） 諸費用等 246千円							
主な財源	国補	へき地児童援助費補助金						4,230千円
	市債	小学校スクールバス整備事業債（合併特例債）						5,900千円
	市債	小学校スクールバス整備事業債（過疎対策債）						1,500千円

予 算 款	10教育費	項	02小学校費	目	01学校管理費													
事 業	05 小学校通学対策事業					予算書												
細事業	03 小学校通学支援事業					P. 309												
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局												
	計画項目	② 学校教育の充実				学校教育課												
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額													
489千円		583千円			△ 94千円													
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源											
							489											
目的・趣旨	自転車通学や遠距離通学をする児童を対象に、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図るため、通学の状況に応じてヘルメット購入補助金、遠距離通学補助金を支給する。																	
事業概要等	○通学用ヘルメット購入補助金						2千円											
	<table><tr><td>学校名</td><td>児童数</td><td>補助率</td></tr><tr><td>橋 小 学 校</td><td>1人</td><td>1/2</td></tr></table>						学校名	児童数	補助率	橋 小 学 校	1人	1/2						
学校名	児童数	補助率																
橋 小 学 校	1人	1/2																
事業概要等	○遠距離通学補助金						487千円											
	<table><tr><td>学校名</td><td>児童数</td></tr><tr><td>大宮第一小</td><td>10人</td></tr><tr><td>大 宮 南 小</td><td>12人</td></tr><tr><td>宇 川 小</td><td>10人</td></tr><tr><td>久 美 浜 小</td><td>4人</td></tr><tr><td>計</td><td>36人</td></tr></table>						学校名	児童数	大宮第一小	10人	大 宮 南 小	12人	宇 川 小	10人	久 美 浜 小	4人	計	36人
学校名	児童数																	
大宮第一小	10人																	
大 宮 南 小	12人																	
宇 川 小	10人																	
久 美 浜 小	4人																	
計	36人																	
主な財源																		

予 算 款	10教育費	項	02小学校費	目	01学校管理費	
事 業	06 小学校施設管理事業					予算書
細事業	01 小学校施設管理事業					P. 311
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局
	計画項目	② 学校教育の充実			所 管 局	教育総務課
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額		
30,033千円		34,746千円		△ 4,713千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	一般財源
						30,033
目的・趣旨	老朽化している学校施設が多い中、児童が安全に安心して学校生活を送ることができるよう、市内の小学校20校における施設の維持管理を行う。 また、児童の運動能力の向上・ケガの防止、学習意欲の向上等を目指した網野北小学校運動場の芝生化モデル事業について、引き続き適切な芝生の管理を行う。					
事業概要等	○施設修繕料 12,476千円 校舎及び体育館等の不備箇所、消防設備、貯水槽、屋外遊具等修繕 ○各種検査等手数料（3業務） 621千円 浄化槽法定検査、貯水槽法定検査、貯水槽等保守点検 ○建物火災保険料 838千円 ○施設保守管理等委託料（12業務） 14,160千円 消防用設備等保守点検、浄化槽維持管理、電気設備保守管理、エレベーター保守点検、給食用リフト保守点検、プール給排水施設管理、学校警備、給食施設消毒等、プール循環点検、遊具点検、雑木伐採、グリストラップ処理 ○施設用地借上料 151千円 吉原小学校用地（学童農園用地ほか） ○施設修繕のための原材料購入費 200千円 グラウンド用山土・修繕用木材等 ○備品購入費 800千円 消防設備不備指摘関連備品（消火栓ホース、消火器等） ○網野北小学校運動場芝生の維持管理に関する経費 787千円 消耗品（芝刈機替刃、芝刈機ベルト、種子、肥料） 359千円 燃料費（芝刈機ガソリン代） 22千円 修繕料（芝刈機、ポンプ） 20千円 委託料（芝生目土作業） 373千円 原材料費（補植用元芝、元芝育成用土） 13千円					
主な財源						

予 算 款	10教育費	項	02小学校費	目	01学校管理費	
事 業	06 小学校施設管理事業					予算書
細事業	02 小学校跡施設管理事業					P. 311
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局
	計画項目	② 学校教育の充実			所 管 局	教育総務課
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額		
2,456千円		1,922千円		534千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	一般財源
						2,456
目的・趣旨	学校再配置による用途廃止小学校12校について、施設の維持管理を行う。					
事業概要等	【対象施設】 旧竹野小学校、旧三津小学校、旧大宮第三小学校、旧田村小学校、旧湊小学校、旧郷小学校、旧溝谷小学校、旧黒部小学校、旧野間小学校、旧川上小学校、旧海部小学校、旧佐濃小学校（計12施設） ○施設修繕料 500千円 校舎の破損箇所、消防設備等修繕 ○遊具点検委託料 182千円 旧竹野小学校及び旧三津小学校を除く10施設 ○グリストラップ処理委託料 74千円 溝谷、黒部、野間、川上、海部、佐濃小学校 ○雑木伐採委託料 300千円 ○危険屋外遊具撤去工事 1,400千円 （旧大宮第三小、旧郷小、旧黒部小、旧川上小、旧佐濃小、旧田村小、旧湊小）					
主な財源						

予 算 款	10教育費	項	02小学校費	目	02教育振興費																																																										
事 業	01 小学校教育振興事業					予算書																																																									
細事業	01 小学校教育振興事業					P. 313																																																									
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局																																																									
	計画項目	② 学校教育の充実				学校教育課																																																									
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額																																																										
51,215千円		20,832千円			30,383千円																																																										
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源																																																								
							51,215																																																								
目的・ 趣 旨	児童の学力充実、向上を目指すとともに、豊かな人間性、健やかな体づくりなど児童の「たくましく生きる力」を育成するため、学力調査等を踏まえた指導、副読本の活用や学習教材冊子の作成、学校外での学習活動等を取り入れ、教育内容の充実を図る。																																																														
事 業 概 要 等	○入学写真、卒業写真・記念品 1,422千円 ○学力検査（全校・各学年） 1,970千円 ○学習教材、教材消耗品等 ・ 学習教材消耗品 11,307千円 ・ 学習教材冊子「わたしたちの きょうたんこ」（3年生） 297千円 ・ 道徳副読本（全学年） 1,638千円 ○教師用教科書及び指導書（平成27年度教科書改訂用） 32,923千円 ○校外学習活動 ・ 自動車借上料、有料道路通行料、駐車場使用料、燃料費、講師費用弁償 1,638千円 ○山陰海岸ジオパーク小学生駅伝競走大会参加経費 20千円 （参考）学校別児童数〈平成26年4月1日見込み〉 <table><tr><th>学校名</th><th>人 数</th><th>学校名</th><th>人 数</th><th>学校名</th><th>人 数</th><th>学校名</th><th>人 数</th></tr><tr><td>峰山</td><td>168人</td><td>長岡</td><td>100人</td><td>島津</td><td>95人</td><td>吉野</td><td>79人</td></tr><tr><td>吉原</td><td>142人</td><td>大宮第一</td><td>485人</td><td>橘</td><td>104人</td><td>弥栄</td><td>190人</td></tr><tr><td>五箇</td><td>51人</td><td>大宮南</td><td>123人</td><td>豊栄</td><td>72人</td><td>久美浜</td><td>129人</td></tr><tr><td>新山</td><td>200人</td><td>網野北</td><td>240人</td><td>間人</td><td>100人</td><td>高龍</td><td>144人</td></tr><tr><td>丹波</td><td>67人</td><td>網野南</td><td>237人</td><td>宇川</td><td>63人</td><td>かぶと山</td><td>161人</td></tr><tr><td colspan="6"></td><td>計</td><td>2,950人</td></tr></table>							学校名	人 数	学校名	人 数	学校名	人 数	学校名	人 数	峰山	168人	長岡	100人	島津	95人	吉野	79人	吉原	142人	大宮第一	485人	橘	104人	弥栄	190人	五箇	51人	大宮南	123人	豊栄	72人	久美浜	129人	新山	200人	網野北	240人	間人	100人	高龍	144人	丹波	67人	網野南	237人	宇川	63人	かぶと山	161人							計	2,950人
学校名	人 数	学校名	人 数	学校名	人 数	学校名	人 数																																																								
峰山	168人	長岡	100人	島津	95人	吉野	79人																																																								
吉原	142人	大宮第一	485人	橘	104人	弥栄	190人																																																								
五箇	51人	大宮南	123人	豊栄	72人	久美浜	129人																																																								
新山	200人	網野北	240人	間人	100人	高龍	144人																																																								
丹波	67人	網野南	237人	宇川	63人	かぶと山	161人																																																								
						計	2,950人																																																								
主 な 財 源																																																															

予 算 款	10教育費	項	02小学校費	目	02教育振興費		
事 業	02 小学校教育振興備品整備事業					予算書	
細事業	01 小学校教育振興備品整備事業					P. 313	
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実				学校教育課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
15,122千円		16,603千円			△ 1,481千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
	962						14,160
目 的 ・ 趣 旨	児童の主體的、意欲的な学習活動や読書活動を充実させ、学力の向上を目指すため、授業に必要な学習教材を整備し、学習活動と教育内容の拡充を図るとともに、学校図書を計画的に整備する。						
事 業 概 要 等	○教材備品及び図書購入 11,236千円 ○理科等振興備品購入 1,926千円 理科・算数教育に必要な学習教材は、国の補助制度を活用し整備する。 ○教材備品の修繕費用 660千円 ○学校図書館図書管理システム運用経費（18校） ・ 設定手数料 460千円 ・ ソフトウェア使用料 358千円 ・ バーコードラベルキーパー 482千円 新規2台、移設6台（8校） 新山小、長岡小、網野北小、橘小、豊栄小、間人小、 宇川小、久美浜小 既設（10校） 峰山小、丹波小、大宮第一小、大宮南小、網野南小、 島津小、吉野小、弥栄小、高龍小、かぶと山小						
主 な 財 源	国補	理科教育設備整備費等補助金					962千円

予 算 款	10教育費		項	02小学校費		目	02教育振興費														
事 業	03 小学校就学援助事業							予算書													
細事業	01 小学校就学援助事業							P. 313													
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局															
	計画項目	② 学校教育の充実				学校教育課															
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額																
22,361千円		22,117千円			244千円																
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源														
	470						21,891														
目 的・ 趣 旨	経済的な理由により就学に支障をきたしている児童の保護者を支援するため、生活保護法に基づく「要保護者」、要保護者に準ずる程度と認められる「準要保護者」に対し、学用品費、学校給食費、医療費等を支給する。 また、特別支援学級入級児童等の保護者の経済的負担を軽減するため、奨励費を支給する。																				
事 業 概 要 等	○就学援助費（要保護・準要保護） 21,058千円 認定にあたっては、国の認定要領や生活保護法による生活保護基準を準用し審査する。																				
	【支給対象経費】 ・学用品費 ・修学旅行費 ・通学用品費 ・PTA会費 ・学校給食費 ・新入学学用品費 ・校外活動費 ・医療費 ・クラブ活動費 ・児童会費 ○特別支援教育就学奨励費（特別支援学級入級者等） 1,303千円 奨励費の支給金額は、就学援助費の1/2 （通学用品費、医療費、クラブ活動費、児童会費及びPTA会費は除く） 〈児童数〉 <table><tr><td>年 度</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td></tr><tr><td>就学援助</td><td>335人</td><td>348人</td><td>302人</td><td>324人</td></tr><tr><td>奨励費</td><td>48人</td><td>50人</td><td>46人</td><td>40人</td></tr></table> ※H25年度は平成26年2月1日現在							年 度	H23	H24	H25	H26	就学援助	335人	348人	302人	324人	奨励費	48人	50人	46人
年 度	H23	H24	H25	H26																	
就学援助	335人	348人	302人	324人																	
奨励費	48人	50人	46人	40人																	
主 な 財 源	国補	就学援助費補助金					103千円														
	国補	特別支援教育就学奨励費補助金					367千円														

276

予 算 款	10教育費	項	02小学校費	目	02教育振興費		
事 業	04 小学校教育推進事業					予算書	
細事業	01 小学校スクールサポーター等設置事業					P. 313	
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実				学校教育課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
61,638千円		67,930千円			△ 6,292千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
		22,000	2,000				37,638
目 的・趣 旨	児童一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細かな指導に努め、円滑な授業を実施するとともに、学校再配置の推進や学校図書館の充実を図るため、スクールサポーターを配置する。 また、児童が心にゆとりを持てるよう支援するため、相談員を配置する。						
事業概要等	○介護職員（臨時職員等） 28人 （1日7時間45分・週5日勤務を基本） 障害等により特別な支援を要する児童の個々の指導計画を作成し、障害等に応じた指導を計画的・継続的に実施するため、必要と認められる学校に介護職員を配置する。 ○講師（臨時職員） 3人 （1日7時間45分・週5日勤務を基本） 学校再配置など、円滑な教育活動の推進と学校経営の安定を図るため、必要と認められる学校に教員資格のある講師を配置する。 ○心の教室相談員（臨時職員） 1人 （1日7時間・週5日勤務を基本） 児童が悩みを気軽に話し、不安を和らげ心にゆとりを持てるように、必要と認められる学校に相談員を配置する。 ○学校図書館支援加配 介護職員等の勤務時間に工夫を加え、学校図書館の機能向上を図る。 ・ 臨時職員賃金 50,032千円 ・ 共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料等） 9,111千円 ・ 事務費（研修資料代、旅費、校外行事等参加負担金） 170千円 ・ 介護業務委託料 2,325千円						
主な財源	府補	未来づくり交付金（小学校スクールサポーター等設置事業）					22,000千円
	市債	過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）					2,000千円

予 算 款	10教育費		項	02小学校費		目	02教育振興費	
事 業	04 小学校教育推進事業							予算書
細事業	02 小学校教育推進活動実践事業							P. 313
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 部 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実					学校教育課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
3,250千円			3,007千円			243千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
		530					2,720	
目 的 ・ 趣 旨	基礎学力の向上や豊かな人間性を育成する「心の教育」の充実を図るため、府等の研究指定校を受けて教育実践に取り組むとともに、特色ある教育の実践を推進するため、校外学習や体験活動、総合的な学習活動の充実を図る。 また、教育課題の解決に向けた教職員の研究事業に取り組むとともに、修学旅行における引率教員の施設入場料等に係る経費を支援する。							
事 業 概 要 等	○教育実践研究指定事業 ・教育課程研究実践校（市指定：2校） 310千円 ・もうすぐ1年生体験入学推進校（府指定：1校） 80千円 ○校外学習や体験活動、総合的な学習活動 ・KYO発見仕事・文化体験活動推進事業（府：全校） 735千円 ・総合的な学習活動推進事業（市：全校） 916千円 ○特色ある学校づくりの支援（3校） 525千円 ○教育研究事業負担金 250千円 ○修学旅行引率補助金 434千円							
主 な 財 源	府補	KYO発見仕事・文化体験活動推進事業補助金						490千円
	府補	もうすぐ1年生体験入学推進事業補助金						40千円

予 算 款	10教育費		項	03中学校費		目	01学校管理費											
事 業	02 中学校管理運営事業							予算書										
細事業	01 中学校管理運営事業							P. 317										
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 部 管 局	教育委員会事務局											
	計画項目	② 学校教育の充実					学校教育課											
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額												
69,352千円			72,039千円			△ 2,687千円												
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源											
							69,352											
目 的・ 趣 旨	市内中学校7校を管理運営し、生徒及び教職員により良い教育環境を提供する。																	
事 業 概 要 等	○管理運営経費 ・消耗品費（コピー、ファイル、タイムカード購入費等） 12,105千円 ・燃料費（灯油、ガス代等） 6,418千円 ・光熱水費（電気、水道代等） 32,905千円 ・通信運搬費（電話、郵便代等） 2,003千円 ・学校等作業員業務人材派遣委託料（4校、5人） 7,911千円 ・その他の経費 3,441千円 （食糧費、印刷製本費、修繕料、手数料、委託料、使用料、保険料等） ○学校管理備品整備 ・管理備品（生徒用机・椅子、ストーブ、健診用機器等） 3,461千円 ○各種研究会、協議会等負担金 1,108千円 ・京丹後市中学校体育連盟負担金、京都府中学校教育研究会負担金、 京都府人権教育研究会負担金、全日本中学校長会負担金等 <table><tr><td>年 度</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td></tr><tr><td>学校数</td><td>9</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td></tr></table>								年 度	H23	H24	H25	H26	学校数	9	9	8	7
年 度	H23	H24	H25	H26														
学校数	9	9	8	7														
主 な 財 源																		

予 算 款	10教育費		項	03中学校費		目	01学校管理費	
事 業	02 中学校管理運営事業							予算書
細事業	02 中学校事務補助経費							P. 317
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 部 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実					学校教育課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
4,839千円		4,533千円				306千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							4,839	
目的・ 趣旨	府費負担の学校事務職員に加えて、生徒数及び教職員数の多い学校や再配置による事務量の増加など、複数配置が必要な学校に事務職員を配置する。							
事業 概要 等	○臨時職員賃金（3人）4,105千円							
	○共済費（社会保険、労災保険、雇用保険）734千円							
主 な 財 源	配置校 大宮中学校、網野中学校 事務補助（1日6時間・週5日勤務を基本） 久美浜中学校 通学支援事務補助（1日7時間・週5日勤務を基本）							

予 算 款	10教育費	項	03中学校費	目	01学校管理費		
事 業	03 中学校施設整備事業					予算書	
細事業	01 中学校施設改修事業					P. 319	
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 部 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実				教育総務課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
31,740千円		3,300千円			28,440千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
						27,000	4,740
目的・趣旨	老朽化している学校施設が多い中、生徒が安全に安心して学校生活を送ることができるよう、市内の中学校7校における施設の改修工事及び設計業務を行う。						
事業概要等	<各中学校施設改修事業> ○網野中学校空調設備改修 660千円 ・工事 660千円 ○丹後中学校普通教室ロッカー改修 2,960千円 ・工事 2,960千円 ○久美浜中学校屋内運動場棟屋上防水改修 21,780千円 ・設計監理 450千円 ・工事 21,330千円 ○各中学校給食調理室トイレ等改修（5校分） 3,590千円 ・工事 3,590千円 ○その他中学校施設改修 2,750千円 ・設計監理 250千円 ・工事 2,500千円						
主な財源	繰入金 地域の元気づくり基金繰入金					27,000千円	

予 算 款	10教育費		項	03中学校費		目	01学校管理費	
事 業	03 中学校施設整備事業							予算書
細事業	02 中学校施設耐震化事業							P. 319
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実					教育総務課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
225,110千円		9,400千円				215,710千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
	90,595		130,100				4,415	
目的・趣旨	峰山中学校の耐震補強及び空調設備導入を実施するとともに、全中学校の非構造部材の耐震性能調査を行う。							
事業概要等	○峰山中学校校舎耐震補強等工事220,700千円 ・ 監理4,200千円 ・ 工事216,500千円 ○非構造部材耐震性能調査委託料4,410千円							
主な財源	国補 市債	学校施設環境改善交付金 中学校耐震改修事業債（全国防災事業債）					90,595千円 130,100千円	

予 算 款	10教育費		項	03中学校費		目	01学校管理費	
事 業	04 生徒教職員健康管理事業							予算書
細事業	01 生徒教職員健康管理事業							P. 319
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実					学校教育課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額			
6,541千円		6,412千円			129千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							6,541	
目 的 ・ 趣 旨	学校における生徒及び教職員の健康の保持増進を図るため、学校保健安全法に基づき、生徒教職員の健康診断、保健衛生、その他の保健・安全に関する事業を行うとともに、設備等を整備する。							
事 業 概 要 等	○保健衛生用品814千円 ・ 衛生消耗品、医薬材料、インフルエンザ用衛生消耗品等 ○生徒・教職員各種検診 ・ 生徒検診委託料4,129千円 〔 尿検査（全学年、年2回） 心臓検診（1年、経過観察者） 耳鼻科検診（全学年） 血液検査（2年、経過観察者） 眼科検診（全学年） 結核精密検査 脊柱側彎症検診（学校抽出者） 〕 ・ 教職員健康診断委託料（一般検査、胃部検査）951千円 ・ 教職員結核検診委託料198千円 ・ 医師送迎用経費（借上料）50千円 ○緊急時対応経費 ・ AED借上料 全校設置済（7校）381千円 ・ 緊急時生徒移送（車借上料）18千円							
主 な 財 源								

予 算 款	10教育費	項	03中学校費	目	01学校管理費		
事 業	05 中学校通学対策事業					予算書	
細事業	01 中学校スクールバス運行管理事業					P. 319	
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実				教育総務課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
86,607千円		61,608千円			24,999千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
						1,500	85,107
目的・趣旨	遠距離通学及び特に必要と認めた生徒の通学のためにスクールバスを定期運行する。また、各行事やクラブ活動の際にスクールバスを臨時的に運行する。						
事業概要等	○運行委託料18,651千円 ・定期外運行 各中学校（7校）利用分 ○運行管理委託料67,897千円 ・定期運行（15台分） 峰山、丹後（新設）2台、弥栄、久美浜中学校11台 ○車庫や待合所の維持管理に係る経費59千円 燃料費57千円 保険料2千円						
主な財源	諸収入	市営バス運行収入					1,284千円
	諸収入	市営バス回数券販売収入					216千円

予 算 款	10教育費	項	03中学校費	目	01学校管理費		
事業	05 中学校通学対策事業					予算書	
細事業	02 中学校スクールバス購入事業					P. 319	
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実				教育総務課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
32,974千円		12,291千円			20,683千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
	10,000		21,500				1,474
目的・趣旨	学校再配置に伴い、遠距離通学のため必要となるスクールバスを購入する。 また、現在スクールバスで通学する生徒の安全を確保するため、老朽化の著しい車両の更新を行う。						
事業概要等	○中学校スクールバス購入に係る経費 32,974千円 スクールバス購入費 32,500千円 〈新規〉網野中学校スクールバス（29人乗り2台、45人乗り1台） 〈更新〉久美浜中学校スクールバス（29人乗り1台） 諸費用等 474千円						
主な財源	国補	へき地生徒援助費補助金					10,000千円
	市債	中学校スクールバス整備事業債（合併特例債）					18,000千円
	市債	中学校スクールバス整備事業債（過疎対策債）					3,500千円

予 算 款	10教育費	項	03中学校費	目	01学校管理費		
事 業	05 中学校通学対策事業					予算書	
細事業	03 中学校通学支援事業					P. 319	
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実				学校教育課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
640千円		618千円			22千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							640
目的・趣旨	自転車通学や遠距離通学をする生徒を対象に、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図るため、通学の状況に応じてヘルメット購入補助金、遠距離通学補助金を支給する。						
事業概要等	○通学用ヘルメット購入補助金			435千円			
	学校名	生徒数	補助率	備考			
	峰 山 中	142人	1/2				
	大 宮 中	95人	1/2				
	網 野 中	50人	1/2				
	橋 中	16人	5/6	H27再配置			
	丹 後 中	18人	1/2				
	弥 栄 中	44人	1/2				
	久美浜中	6人	1/2				
	計	371人					
※再配置する学校については、残存期間に応じて補助率を嵩上げる。							
○遠距離通学補助金			205千円				
学校名	生徒数						
大 宮 中	9人						
計	9人						
主な財源							

予 算 款	10教育費	項	03中学校費	目	01学校管理費	
事 業	06 中学校施設管理事業					予算書
細事業	01 中学校施設管理事業					P. 321
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局
	計画項目	② 学校教育の充実				教育総務課
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額		
10,396千円		11,198千円		△ 802千円		
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	一般財源
						10,396
目的・趣旨	老朽化している学校施設が多い中、生徒が安全に安心して学校生活を送ることができるよう、市内の中学校7校における施設の維持管理を行う。					
事業概要等	○施設修繕料 3,921千円 校舎及び体育館等の不備箇所、消防設備、貯水槽、屋外遊具等修繕 ○各種検査等手数料（3業務） 230千円 浄化槽法定検査、貯水槽法定検査、貯水槽等保守点検 ○建物火災保険料 480千円 ○施設保守管理等委託料（9業務） 3,830千円 消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、電気設備保守管理、給食用リフト保守点検、学校警備、給食施設消毒等、遊具点検委託料、グリストラップ処理、雑木伐採 ○施設用地借上料 1,460千円 弥栄中学校用地（給食棟、テニスコート用地） ○施設修繕のための原材料購入費 175千円 グラウンド用山土、修繕用木材等 ○備品購入費 300千円 消防設備不備指摘関連備品（消火栓ホース、消火器）					
主な財源						

予算	款	10教育費	項	03中学校費	目	01学校管理費		
事業	06 中学校施設管理事業						予算書	
細事業	02 中学校跡施設管理事業						P. 321	
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 部	管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実					教育総務課	
		本年度予算額		前年度予算額		増 減 額		
		380千円		0千円		380千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							380	
目的・趣旨	学校再配置によって用途廃止となった旧宇川中学校について、施設の維持管理を行う。							
事業概要等	○施設修繕料 校舎の破損箇所 ○グリストラップ処理委託料 ○危険屋外遊具撤去工事							50千円 30千円 300千円
主な財源								

予 算 款	10教育費		項	03中学校費		目	02教育振興費																																			
事 業	01 中学校教育振興事業							予算書																																		
細事業	01 中学校教育振興事業							P. 321																																		
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 管 局	教育委員会事務局																																			
	計画項目	② 学校教育の充実					学校教育課																																			
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額																																				
20,670千円			30,622千円			△ 9,952千円																																				
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源																																			
							20,670																																			
目 的・ 趣 旨	生徒の学力充実、向上を目指すとともに、豊かな人間性、健やかな体づくりなど生徒の「たくましく生きる力」を育成するため、学力調査等を踏まえた指導、副読本の活用や学習教材冊子の作成、学校外での学習活動等を取り入れるとともに、体育大会への参加や部活動等を支援し、教育内容の充実を図る。																																									
事 業 概 要 等	○入学写真、卒業写真・記念品 1,282千円 ○学習指導等 4,290千円 ・ 学力検査、スポーツテスト（全校・各学年） ○学習教材、教材消耗品等 7,376千円 ・ 学習教材消耗品 458千円 ・ 学習教材冊子「京丹後市の歴史」（1年生） 1,072千円 ・ 道徳副読本（全学年） ○小中一貫校の実施に係る経費（峰山中校区、網野中校区） 829千円 ・ 学園表示、学園リーフレット、新聞折込手数料等 ○校外学習、部活動 2,063千円 ・ 燃料費、自動車借上料、有料道路通行料、駐車場使用料 3,300千円 ・ 体育大会等選手派遣費補助金 （参考）学校別生徒数、部活動数〈平成26年4月1日見込み〉 <table><tr><td rowspan="2">生徒数</td><td>峰山</td><td>416人</td><td>大宮</td><td>357人</td><td>網野</td><td>374人</td><td>橘</td><td>101人</td></tr><tr><td>丹後</td><td>153人</td><td>弥栄</td><td>165人</td><td>久美浜</td><td>251人</td><td>計</td><td>1,817人</td></tr><tr><td rowspan="2">部活動</td><td>峰山</td><td>12ｸﾗﾌﾞ</td><td>大宮</td><td>12ｸﾗﾌﾞ</td><td>網野</td><td>11ｸﾗﾌﾞ</td><td>橘</td><td>5ｸﾗﾌﾞ</td></tr><tr><td>丹後</td><td>8ｸﾗﾌﾞ</td><td>弥栄</td><td>8ｸﾗﾌﾞ</td><td>久美浜</td><td>8ｸﾗﾌﾞ</td><td>計</td><td>64ｸﾗﾌﾞ</td></tr></table>								生徒数	峰山	416人	大宮	357人	網野	374人	橘	101人	丹後	153人	弥栄	165人	久美浜	251人	計	1,817人	部活動	峰山	12ｸﾗﾌﾞ	大宮	12ｸﾗﾌﾞ	網野	11ｸﾗﾌﾞ	橘	5ｸﾗﾌﾞ	丹後	8ｸﾗﾌﾞ	弥栄	8ｸﾗﾌﾞ	久美浜	8ｸﾗﾌﾞ	計	64ｸﾗﾌﾞ
生徒数	峰山	416人	大宮	357人	網野	374人	橘	101人																																		
	丹後	153人	弥栄	165人	久美浜	251人	計	1,817人																																		
部活動	峰山	12ｸﾗﾌﾞ	大宮	12ｸﾗﾌﾞ	網野	11ｸﾗﾌﾞ	橘	5ｸﾗﾌﾞ																																		
	丹後	8ｸﾗﾌﾞ	弥栄	8ｸﾗﾌﾞ	久美浜	8ｸﾗﾌﾞ	計	64ｸﾗﾌﾞ																																		
主 な 財 源																																										

予 算 款	10教育費		項	03中学校費		目	02教育振興費	
事 業	02 中学校教育振興備品整備事業							予算書
細事業	01 中学校教育振興備品整備事業							P. 323
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実					学校教育課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
11,683千円		13,146千円				△ 1,463千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
	585						11,098	
目 的 ・ 趣 旨	生徒の主体的、意欲的な学習活動や読書活動を充実させ、学力の向上を目指すため、授業に必要な学習教材を整備し、学習活動と教育内容の拡充を図るとともに、学校図書を計画的に整備する。							
事 業 概 要 等	○教材備品及び図書購入 7,680千円 ○理科等振興備品購入 1,172千円 理科・数学教育に必要な学習教材は、国の補助制度を活用し整備する。 ○楽器備品購入 1,580千円 ○教材備品及び楽器のメンテナンス 848千円 ○学校図書館図書管理システム運用経費（7校） ・ 設定手数料 120千円 ・ ソフトウェア使用料 134千円 ・ バーコードラベルキーパー 149千円 新規1台、移設1台（2校） 峰山中、弥栄中 既設（5校） 大宮中、網野中、橋中、丹後中、久美浜中							
主 な 財 源	国補	理科教育設備整備費等補助金						585千円

予 算 款	10教育費		項	03中学校費		目	02教育振興費															
事 業	03 中学校就学援助事業							予算書														
細事業	01 中学校就学援助事業							P. 323														
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 管 局	教育委員会事務局															
	計画項目	② 学校教育の充実					学校教育課															
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額																
32,718千円		30,905千円				1,813千円																
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源															
	565	132					32,021															
目的・ 趣 旨	経済的な理由により就学に支障をきたしている生徒の保護者を支援するため、生活保護法に基づく「要保護者」、要保護者に準ずる程度と認められる「準要保護者」に対し、学用品費、学校給食費、医療費等を支給する。 また、特別支援学級入級生徒等の保護者の経済的負担を軽減するため、奨励費を支給する。																					
事業 概 要 等	○就学援助費（要保護・準要保護） 31,057千円 認定にあたっては、国の認定要領や生活保護法による生活保護基準を準用し審査する。																					
	【支給対象経費】 ・ 学用品費 ・ 修学旅行費 ・ 通学用品費 ・ PTA会費 ・ 学校給食費 ・ 新入学学用品費 ・ 校外活動費 ・ 医療費 ・ クラブ活動費 ・ 生徒会費																					
	※東日本大震災により被災し転入した生徒についても、対象者として同様に支援する。																					
	○特別支援教育就学奨励費（特別支援学級入級者等） 1,661千円 奨励費の支給金額は、就学援助費の1/2 （通学用品費、医療費、クラブ活動費、生徒会費及びPTA会費は除く） ＜生徒数＞ <table><tr><td>年 度</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td></tr><tr><td>就学援助</td><td>233人</td><td>235人</td><td>248人</td><td>256人</td></tr><tr><td>奨励費</td><td>31人</td><td>37人</td><td>27人</td><td>30人</td></tr></table> ※H25年度は平成26年2月1日現在								年 度	H23	H24	H25	H26	就学援助	233人	235人	248人	256人	奨励費	31人	37人	27人
年 度	H23	H24	H25	H26																		
就学援助	233人	235人	248人	256人																		
奨励費	31人	37人	27人	30人																		
主な財源	国補	就学援助費補助金						234千円														
	国補	特別支援教育就学奨励費補助金						331千円														
	府補	被災児童生徒就学等支援事業費補助金						132千円														

予 算 款	10教育費		項	03中学校費		目	02教育振興費	
事 業	04 中学校教育推進事業							予算書
細事業	01 中学校スクールサポーター等設置事業							P. 323
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局		
	計画項目	② 学校教育の充実				学校教育課		
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額			
33,909千円		27,062千円			6,847千円			
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
		10,000	2,000				21,909	
目的・趣旨	生徒一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細かな指導に努め、円滑な授業を実施するとともに、学校再配置の推進や学校図書館の充実を図るため、スクールサポーターを配置する。 また、生徒が心にゆとりを持てるよう支援するため、相談員を配置する。							
事業概要等	○介護職員（臨時職員） 3人 （1日7時間・週5日勤務を基本） 障害等により特別な支援を要する生徒の個々の指導計画を作成し、障害等に応じた指導を計画的・継続的に実施するため、必要と認められる学校に介護職員を配置する。 ○講師（臨時職員） 6人 （1日7時間45分・週5日勤務を基本） 小中一貫教育や学校再配置など、円滑な教育活動の推進と学校経営の安定を図るため、必要と認められる学校に教員資格のある講師を配置する。 ○心の教室相談員（臨時職員） 7人 （1日7時間45分・週5日勤務を基本） 生徒が悩みを気軽に話せ、不安を和らげ心にゆとりを持てるよう、全中学校に相談員を配置する。 ○学校図書館支援加配 心の教室相談員の勤務時間に工夫を加え、学校図書館の機能向上を図る。 ・ 臨時職員賃金 29,032千円 ・ 共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料等） 4,832千円 ・ 事務費（研修資料代、旅費、校外行事等参加負担金） 45千円							
主な財源	府補助	未来づくり交付金（中学校スクールサポーター等設置事業）					10,000千円	
	市債	過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）					2,000千円	

予 算 款	10教育費	項	03中学校費	目	02教育振興費		
事 業	04 中学校教育推進事業					予算書	
細事業	02 中学校教育推進活動実践事業					P. 323	
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実				学校教育課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
2,633千円		2,559千円			74千円		
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
		1,336					1,297
目的・趣旨	基礎学力の向上や豊かな人間性を育成する「心の教育」の充実を図るため、国府等の研究指定校を受けて教育実践に取り組むとともに、特色ある教育の実践を推進するため、郷土への愛着と誇り、地域生活への意欲を系統的に育む「丹後学」、校外学習や体験活動、総合的な学習活動の充実及び和装教育の推進を図る。 また、教育課題の解決に向けた教職員の研究事業に取り組むとともに、修学旅行における引率教員の施設入場料等に係る経費を支援する。						
事業概要等	○教育実践研究指定事業 ・ 人権教育総合推進地域事業（国指定：1校） 1,191千円 ・ 「丹後学」カリキュラム研究開発校（市指定：1校） 101千円 ○校外学習や体験活動、総合的な学習活動 ・ KYO発見仕事・文化体験活動推進事業（府：全校） 504千円 ・ 総合的な学習活動推進事業（市：全校） 340千円 ・ 和装教育推進事業（市：全校） 190千円 ○特色ある学校づくりの支援（1校） 30千円 ○教育研究事業負担金 112千円 ○修学旅行引率補助金 165千円						
主な財源	府補	KYO発見仕事・文化体験活動推進事業補助金					336千円
	府委	京の子ども学力充実推進事業費委託金					1,000千円

予 算 款	10教育費		項	04幼稚園費		目	01幼稚園費	
事 業	02 幼稚園管理運営事業							予算書
細事業	01 幼稚園管理運営事業							P. 325
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 部 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実					子ども未来課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
14,245千円		10,181千円				4,064千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
	105				1,874	686	11,580	
目的・ 趣 旨	市内の峰山、大宮、網野、丹後幼稚園を管理運営する。 幼児期の特性を踏まえ、環境を通して教育を行うことを基本とし、遊びや体験活動を通した総合的な指導により、人格形成の基礎を培う教育環境を整える。							
事業 概 要 等	○ 管理運営経費							
	・ 教諭研修、免許状更新等旅費				1,966 千円			
	・ 一般経費（消耗品費、燃料費、光熱水費ほか）				8,719 千円			
・ 委託料（バス運転委託、病害虫駆除委託）				82 千円				
・ 使用料及び賃借料（バス借上料ほか）				287 千円				
・ 備品、図書購入費				2,333 千円				
・ 役務費（電話代、幼稚園免許更新講習受講料ほか）				729 千円				
○ 各種研究会、園長会等負担金				129 千円				
・ 全国公立幼稚園園長会負担金、京都府公立幼稚園教育研究会負担金								
丹後公立幼稚園教育研究会負担金、両丹公立幼稚園園長会負担金など								
(参考) 幼稚園別人数及びクラス数＜平成26年4月1日見込み＞								
		3歳児		4歳児		5歳児		計
		クラス	人数	クラス	人数	クラス	人数	クラス 人数
峰山幼稚園		1	12	1	30	1	21	3 63
大宮幼稚園		1	20	2	27	2	23	5 70
網野幼稚園		1	12	1	12	1	20	3 44
丹後幼稚園		1	5	1	10	1	1	3 16
計		4	49	5	79	5	65	14 193
主な 財源	使用料	幼稚園保育料						1,874千円
	国補	幼稚園就園奨励費補助金						105千円
	諸収入	幼稚園預かり保育料						686千円

予 算 款	10教育費		項	04幼稚園費		目	01幼稚園費	
事 業	02 幼稚園管理運営事業							予算書
細事業	02 幼稚園スクール・ルナ・ター等設置事業							P. 325
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 部 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実					子ども未来課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
24,263千円		32,320千円				△ 8,057千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
					3,192	1,168	19,903	
目 的 ・ 趣 旨	円滑な幼稚園運営のために必要な介護・預かり保育職員及び作業員を配置する。							
事 業 概 要 等	○介護職員・預かり保育職員（臨時職員） 11 人 （1日3時間～7時間45分・月曜日から土曜日） 障害等により特別な支援を要する園児の個々の指導計画を作成し、障害に応じた指導を計画的・継続的に実施するため、必要と認められる幼稚園に介護職員を配置する。 また、預かり保育のための職員を全幼稚園に配置する。 ○作業員（臨時職員） 1人 （1日4時間・週5日勤務） 施設の維持管理、給食の配膳等の業務のため、網野幼稚園に作業員を配置する。 ・臨時職員賃金 21,031 千円 ・共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料） 3,232 千円							
主 な 財 源	使用料	幼稚園保育料						3,192千円
	諸収入	幼稚園預かり保育料						1,168千円

予 算 款	10教育費	項	04幼稚園費	目	01幼稚園費		
事 業	03 幼稚園施設整備事業				予算書		
細事業	01 幼稚園施設改修事業				P. 327		
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		所 管 局	教育委員会事務局		
	計画項目	② 学校教育の充実			子ども未来課		
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額			
2,200千円		0千円		2,200千円			
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							2,200
目的・趣旨	峰山統合保育所内での幼稚園開設に伴い、現在峰山幼稚園が代替施設として使用している古原小学校の空き教室等について、学校運営ができる元の状態に戻すための工事を実施する。						
事業概要等	○設計監理委託料 400 千円 ○工事請負費 1,800 千円 (園児用トイレの付け替え、間仕切り撤去等)						
主な財源							

予 算 款	10教育費	項	04幼稚園費	目	01幼稚園費		
事 業	04 園児等健康管理事業					予算書	
細事業	01 園児等健康管理事業					P. 327	
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 部	管 局	教育委員会事務局 子ども未来課
	計画項目	② 学校教育の充実					
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
394千円		420千円			△ 26千円		
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							394
目的・趣旨	学校保健安全法に基づき、園児の健康の保持増進を図るため、園児の健康診断、保健衛生、その他の保健・安全に関する事業を行う。						
事業概要等	○需用費 112 千円 ・消耗品費・医薬材料費・印刷製本費（幼児健康診断票） 保健関係の衛生消耗品・医薬材料を確保し、幼稚園管理下での事故災害に対応するほか、感染症防止等予防対策・衛生管理の徹底を図る。（インフルエンザ対応含む。） ○園児検診委託料（全園児対象） 270 千円 ・尿検査 ・蛭虫検査 ・耳鼻科検診 ・眼科検診 ○緊急時対応経費 12 千円 ・事故災害発生時の医療機関への園児搬送						
主な財源							

予 算 款	10教育費	項	04幼稚園費	目	01幼稚園費		
事 業	06 幼稚園施設管理事業					予算書	
細事業	01 幼稚園施設管理事業					P. 329	
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 部 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実				子ども未来課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
1,383千円		1,164千円			219千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							1,383
目的・ 趣 旨	園児が安全に安心して幼稚園生活を送ることができるよう、市内の幼稚園4園における施設の維持管理を行う。						
事業 概 要 等	○施設修繕料（網野幼稚園手洗い場等）211 千円 ○建物火災保険料144 千円 ○施設保守管理等委託料（9業務）572 千円 給排水設備保守点検、空調設備保守点検、消防設備等保守点検、 電気設備保守管理、自動ドア保守点検、施設警備、ガスタンク保守点検、 害虫駆除、グリストラップ処理 ○事務機器リース料171 千円 複写機2台、印刷機4台 ○網野幼稚園エアコン移設工事184 千円 ○峰山幼稚園水道閉栓工事、手数料等101 千円						
主な財源							

予 算 款	10教育費		項	05社会教育費		目	01社会教育総務費	
事 業	02 社会教育委員設置事業							予算書
細事業	01 社会教育委員設置事業							P. 331
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 部 管 局	教育委員会事務局		
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実				社会教育課		
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額			
676千円		718千円			△ 42千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							676	
目的・ 趣 旨	社会教育行政の全般について、調査及び審議を通して答申及び建議を行うとともに、地域の課題や市民の要望を反映した社会教育を推進するため、15人の社会教育委員を設置する。 また、社会教育委員の資質の向上を図るため、研修会へ参加する。							
事業 概 要 等	○報 酬 424千円 ・会議報酬（半日、学校長3人除く） 4千円×12人×4回 192千円 ・研修会等（丹後地域及び京都府・近畿）への参加報酬 176千円 ・京都府総会への参加・協力等報酬 7千円×8人 56千円 ○旅 費 154千円 ・費用弁償（委員会議）大宮庁舎 67千円 ・費用弁償（府・近畿等研修会参加） 72千円 ・事務局旅費（研修会等引率旅費） 15千円 ○負担金、補助及び交付金 65千円 ・丹後地方社会教育委員連絡協議会分担金 56千円 ・京都府社会教育委員連絡協議会分担金 9千円 ○その他 33千円 ・消耗品（近畿大会参加資料代等） 25千円 ・有料道路通行料（府研修会） 8千円							
主な財源								

予 算 款	10教育費	項	05社会教育費	目	01社会教育総務費	
事 業	03 社会教育指導員設置事業					予算書
細事業	01 社会教育指導員設置事業					P. 331
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実				社会教育課
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額		
21,400千円		21,351千円		49千円		
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他 一般財源
						21,400
目的・趣旨	社会教育事業を積極的に展開し、社会教育活動の振興と充実を図るため、9人の社会教育指導員を設置する。					
事業概要等	○報酬 17,982千円 ・指導員報酬 166,500円×9人×12か月 - 社会教育課 1人 - 峰山地域公民館 2人 - 大宮地域公民館 1人 - 網野地域公民館 2人 - 丹後地域公民館 1人 - 弥栄地域公民館 1人 - 久美浜地域公民館 1人 ○共済費 2,989千円 ・社会保険料、労災保険料、雇用保険料 ○旅費 429千円 ・費用弁償（各種会議・研修会等参加、通勤手当相当分）					
主な財源						

予 算 款	10教育費	項	05社会教育費	目	01社会教育総務費	
事 業	04 成人式開催事業					予算書
細事業	01 成人式開催事業					P. 331
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局
	計画項目	③ 若者の育成				社会教育課
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額		
1,288千円		1,286千円		2千円		
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他 一般財源
						1,288
目的・趣旨	新成人が一堂に会し、成人としての門出を祝う式典を開催する。					
事業概要等	○報償費 844千円 ・報償金（記念アトラクション謝金、司会者謝金） ・報償物品（記念品、記念写真代） ○需用費 37千円 ・消耗品費（生花、式次第用紙ほか） ○通信運搬費 190千円 ・開催通知、返信用切手（新成人、来賓） ○手数料 27千円 ・映像中継手数料等（参観用に丹後文化会館から峰山地域公民館に中継） ○使用料及び賃借料 190千円 ・京都府丹後文化会館使用料（準備、当日）、自動車借上料 【事業内容】 会 場 京都府丹後文化会館 対象者 平成6年4月2日から平成7年4月1日の間に生まれた市内在住者及び市内の中学校卒業生（対象者 707人） 内 容 記念式典（アトラクション、式辞、二十歳の主張、恩師のメッセージ） （参考）過去の出席者数及び出席率 H23年（H22年度） 571人・76.9%（対象者743人） H24年（H23年度） 630人・83.3%（対象者756人） H25年（H24年度） 550人・81.4%（対象者676人）					
主な財源						

予 算 款	10教育費		項	05社会教育費		目	01社会教育総務費	
事 業	05 青少年教育事業							予算書
細事業	01 青少年教育事業							P. 331
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 部 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	③ 若者の育成					社会教育課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
2,952千円		2,999千円				△ 47千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
		135				25	2,792	
目的・ 趣 旨	社会教育の大きな柱である青少年教育事業については、京丹後市の将来を担う青少年が体験活動やボランティア活動、伝統文化の継承など積極的に地域活動への参加促進を図るとともに、その活動を通じて同年齢・異年齢の人々とふれあうなどの体験を深め、心豊かな人間の基礎づくりを行う場を提供する。							
事 業 概 要 等	○地域体験活動の実施							485千円
	地域ボランティアや中高生ボランティアの参加と活用を図りながら、校外でのさまざまな体験活動を行う中で、地域への関心を高めるとともに、集団活動、異年齢間・異地域間の交流を通じて協調性を養い、さまざまな事柄に対処できる知識や行動力のある人材を育成する。							
事 業 概 要 等	・地域子どもキャンプ							279千円
	・ウィークエンド事業							206千円
事 業 概 要 等	○青少年発表大会の実施							77千円
	青少年が抱えている「思い」や「意見」を発表することにより、発表者の人間形成をはじめ、青少年を取り巻く環境の向上と青少年の健全育成に寄与する。							
事 業 概 要 等	○青少年健全育成団体への支援							640千円
	青少年の健全育成と安心安全な地域づくりのため、家庭・地域社会、学校及び関係団体や行政が連携・協力を図りながら地域に応じた活動を支援する。							
事 業 概 要 等	○児童合唱団活動への支援（4団体）							850千円
	音楽を通して豊かな情操を育て、思いやりの心を育てる活動を支援する。							
事 業 概 要 等	○地域子ども教室活動への支援（6教室）							900千円
	地域の中に子どもたちの居場所を確保し、地域全体で子どもを守り育てる活動を支援する。							
主 な 財 源	府補 諸収入	京のまなび教室推進事業補助金						135千円
		社会教育事業等参加料						25千円

予 算 款	10教育費		項	05社会教育費		目	01社会教育総務費	
事 業	07 成人教育事業							予算書
細事業	01 成人教育事業							P. 333
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 部 管 局	教育委員会事務局		
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実				社会教育課		
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額			
857千円		907千円			△ 50千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
						73	784	
目的・ 趣 旨	生涯学習を支援するため、市民の多様な学習に対する要望に応え、また、交流を促進するために、さまざまな学習機会の提供を行い、基礎的な技能を修得することを目的とする。							
事業 概 要 等	○地域学習講座の実施（3地域）265千円 市民の自発的な学習活動を促進するため、生活課題、地域課題に即した学習活動を推進し、学習ニーズに応じた幅広い学習機会を提供する。 報償金、消耗品費、燃料費161千円 通信運搬費、バス運転委託料、自動車借上料104千円 ○IT講習会の実施231千円 市全域の成人を対象としたエクセル、ワードの講習会を実施する峰山、大宮、丹後町域の会場で講座を行う。（定員は各15人） 消耗品費、通信運搬費42千円 講師委託料189千円 ○負担金、補助及び交付金361千円 京丹後市連合婦人会活動補助金361千円							
主な財源	諸収入	社会教育事業等参加料					73千円	

予 算 款	10教育費	項	05社会教育費	目	01社会教育総務費		
事 業	09 高齢者教育事業					予算書	
細事業	01 高齢者教育事業					P. 333	
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実				社会教育課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
5,708千円		4,915千円			793千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
						905	4,803
目的・ 趣 旨	高齢者の社会参加を促し、生きがいづくりに貢献するとともに、その知識や経験を生かした地域活動を推進するため、高齢者教育事業を実施する。また、（仮称）「高齢者大学院」を創設し、大学と連携した講座を実施する。						
事業 概 要 等	町域毎に京丹後市高齢者大学の「学園」を設け、各地域公民館が主管して事業を実施する。一般講座（基本8回）と趣味講座（52講座）の二本柱で構成。 また、高齢者の学習意欲の向上を目的として、（仮称）「高齢者大学院」を創設し、成美大学と連携して、より内容の充実した大学の講座を年5回程度実施する。 ○ 報償費 2,430千円 高齢者大学講師謝金2,430千円 ○ 旅費 192千円 費用弁償171千円、普通旅費21千円 ○ 需用費 290千円 消耗品費110千円、燃料費175千円、食糧費5千円 ○ 役務費 66千円 新聞折込料66千円 ○ 委託料 1,066千円 マイクロバス運転委託料579千円、 講師派遣委託料252千円、自動車運転委託料235千円 ○ 使用料及び賃借料 1,664千円 自動車借上料1,192千円、会場使用料321千円、 有料道路通行料92千円、駐車場使用料59千円 ※高齢者大学の全ての受講者を対象に、開講式を丹後文化会館で開催予定						
主な 財源	諸収入	社会教育事業等参加料					905千円

予 算 款	10教育費		項	05社会教育費		目	01社会教育総務費	
事 業	10 家庭教育事業							予算書
細事業	01 家庭教育事業							P. 335
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局		
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実				社会教育課		
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額			
1,877千円		1,896千円			△ 19千円			
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
		842					1,035	
目的・趣旨	次代を担う子どもたちが「生きる力」を身に付け、心豊かに成長するために、全ての教育の出発点である家庭教育の果たす役割が重要である。子どもの発達段階に即した家庭教育に関する学習機会の充実に努めるとともに、PTA活動についても支援する。							
事業概要等	○子育て支援チームの設置 子育てに関する地域課題について、関係機関が情報を共有し連携を図りながら家庭教育を地域全体で支える気運を高めるため、元教職員、民生児童委員、子育て支援団体のリーダーや「子育て支援ボランティア養成講座」の修了者などの有志で構成する「家庭教育支援チーム」を組織し、きめ細かな子育て支援、学習機会の充実に図る。 （実施地域）各町域を活動範囲とする6チームを設置 ○子育て講座の実施 1,263千円 子育て講座講師謝金 276千円 子育て相談室・相談員謝金 36千円 子育て交流会ファシリテーター謝金 360千円 消耗品費等事務費 591千円 ※子どもの発達段階に即した子育て学習会を実施する。 ・乳幼児子育て講座（3回） ・就学前子育て講座（9回） ・思春期子育て講座（6回） ○京丹後市PTA協議会活動補助金 614千円 京丹後市PTA協議会の活動を支援する。							
主な財源	府補 家庭教育支援基盤形成事業補助金						842千円	

予 算 款	10教育費	項	05社会教育費	目	01社会教育総務費		
事 業	11 芸術文化事業					予算書	
細事業	01 芸術文化事業					P. 335	
総合 計画	基本方針	V パートナースhip都市			所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	⑥ 文化芸術活動の振興				社会教育課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
34,300千円		32,318千円			1,982千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
						1,000	33,300
目的・趣旨	市民の豊かな心を育み、生きがいのある生活を送ることができるよう地域の生活文化を育て、ゆとりと潤いのある地域づくりを推進する。						
事業概要等	○地域文化づくり事業委託 2,000千円 京都府丹後文化会館を文化振興の拠点として、地域資源を活用した丹後地域ならではの文化・芸術活動の掘り起こしを行い「文化の仕掛け人」が地域住民とともに文化力による地域の活性化とまちづくりを進める。 【総事業費 4,000千円】 事業期間H26.4月～H27.3月（予定） ・文化の仕掛け人雇用 人件費 3,000千円 ・文化の仕掛け人活動及び事業費 1,000千円 ※京都府と事業協定を締結し、総事業費の1/2を市が負担する。 ○丹後文化事業団運営費補助金 27,000千円 文化事業団運営経費、人件費、施設管理費等に対する補助金 ○京丹後市文化協会活動補助金 3,500千円 各種文化振興事業、市民文化祭開催及び事務局員賃金に対する補助金 ○丹後文化芸術祭実行委員会補助金 1,300千円 市民のライフステージに応じた文化・芸術活動の交流と発表など各種展示会、発表会及び研修会実施に対する補助金 ○小町ろまん短歌大会開催補助金 500千円 開催時期：12月、場所：アミティ丹後 （予定）						
主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金					1,000千円

予 算 款	10教育費		項	05社会教育費		目	01社会教育総務費	
事 業	12 人権教育事業							予算書
細事業	01 人権教育事業							P. 335
総合 計画	基本方針	V パートナースhip都市				所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	③ 人権の尊重					社会教育課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
699千円			778千円			△ 79千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
		266					433	
目的・趣旨	人権が尊重される社会の実現に向けた学習活動を積極的に推進し、あらゆる人権問題についての正しい理解と認識を深めるため、住民の学習機会の拡充と効果的な啓発活動を実施する。							
事業概要等	○人権講演会・研修会の実施 375千円 さまざまな人権問題に関する学習機会を提供するための講演会を開催するとともに、地域の人権学習を促進するための指導者研修を実施する。 ・ 講師謝礼 150千円 ・ 費用弁償（講師旅費） 45千円 ・ 消耗品費（資料、チラシ用紙ほか） 48千円 ・ 食糧費（講師弁当代） 2千円 ・ 会場借上料 130千円 ○子ども映画会 161千円 ・ 消耗品（資料、チラシ用紙ほか） 11千円 ・ 映画フィルム借上料 150千円 ○府人権指導者研修会経費 40千円 ・ 普通旅費 40千円 ○視覚・聴覚障害者研修会経費 108千円 ・ 講師謝礼 24千円 ・ 普通旅費 2千円 ・ 燃料費 26千円 ・ 筆耕翻訳料 2千円 ・ 運転委託料 54千円 ○その他（消耗品費） 15千円							
主な財源	府補		人権問題啓発事業費補助金					266千円

予 算 款	10教育費		項	05社会教育費		目	01社会教育総務費	
事 業	50 社会教育総務一般経費							予算書
細事業	01 社会教育総務一般経費							P. 337
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 管 部 局	教育委員会事務局	
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実					社会教育課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
605千円			130千円			475千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							605	
目的・ 趣旨	社会教育事業に関する事務局経費							
事業 概 要 等	○社会教育主事資格取得経費（受講期間：1か月） 社会教育主事の資格を取得する講習の受講経費 特別旅費 368千円、教材費 50千円、講習受講料65千円 483千円 ○各種研修会・担当者会議等への参加 普通旅費 87千円、有料道路通行料 4千円 （生涯学習ネットワーク会議、社会教育主事等指導者研修会ほか） 91千円 ○事務費 消耗品費（ファイル、「月刊 社会教育」等購入経費） 31千円							
主な財源								

252

予 算 款	10教育費		項	05社会教育費		目	02公民館費										
事 業	01 中央公民館管理運営事業							予算書									
細事業	01 中央公民館管理運営事業							P. 337									
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 管 局	教育委員会事務局										
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実					社会教育課										
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額											
39,807千円			0千円			39,807千円											
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源										
						37,000	2,807										
目的・趣旨	市内の各公民館を統括するとともに、市民のニーズにあった公民館事業を計画立案し系統的に実施するために、中央公民館を教育委員会内に設置し、地区公民館の活動を支援する活動交付金を交付する。また公民館職員の学習機会の提供及び公民館行事に対する保険料を支払う。																
事業概要等	○地区公民館活動交付金 37,621千円 公民館活動を支援するため、地区公民館の活動経費及び地区公民館長・主事の配置経費について、旧町域ごとに組織する公民館連絡協議会に活動交付金を交付する。 積算内訳 <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="padding-left:20px;">・地区割</td> <td style="padding-left:20px;">225地区×20,000円</td> <td style="text-align:right;">4,500千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left:20px;">・世帯数割</td> <td style="padding-left:20px;">22,586世帯×1,400円</td> <td style="text-align:right;">31,621千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left:20px;">・町割（均等）</td> <td style="padding-left:20px;">250,000円×6町</td> <td style="text-align:right;">1,500千円</td> </tr> </table> ○公民館職員研修会の開催1回 71千円 公民館職員研修会講師謝金50千円、講師旅費21千円 ○公民館総合（傷害）保険料 2,115千円 公民館行事に対する傷害補償								・地区割	225地区×20,000円	4,500千円	・世帯数割	22,586世帯×1,400円	31,621千円	・町割（均等）	250,000円×6町	1,500千円
・地区割	225地区×20,000円	4,500千円															
・世帯数割	22,586世帯×1,400円	31,621千円															
・町割（均等）	250,000円×6町	1,500千円															
主な財源	繰入金 地域振興基金繰入金							37,000千円									

予 算 款	10教育費		項	05社会教育費		目	02公民館費	
事 業	02 地域公民館管理運営事業							予算書
細事業	01 峰山地域公民館管理運営事業							P. 337
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実					社会教育課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
9,954千円			8,465千円			1,489千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
					1,200	327	8,427	
目 的 ・ 趣 旨	峰山地域の社会教育活動、生涯学習及びコミュニティ活動の推進拠点として設置している峰山地域公民館の維持管理を行う。また、市民の身近な地域課題、生活課題に即した学習機会の提供と学習環境の整備、充実を図る。							
事 業 概 要 等	○峰山地域公民館の維持・管理経費							9,652千円
	需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、印刷製本費）							4,153千円
	修繕料							1,517千円
	通信運搬費、手数料、保険料							159千円
	委託料（施設警備、施設清掃、消防設備保守点検ほか）							3,651千円
	テレビ受信料							22千円
	備品購入費（テーブル購入）							140千円
	電気代負担金（揚水ポンプ分）							10千円
	○峰山地域を対象とした各種教室及び講座等の実施及び広報							302千円
	・再生可能エネルギー講座、ハーブガーデン講座ほか							
	報償費							54千円
	旅費							2千円
	燃料費							18千円
	バス運転委託料							27千円
	有料道路通行料							23千円
	・「公民館からのお知らせ」（12回/年）「公民館だより」（1回/年）発行							
消耗品費							83千円	
印刷製本費							95千円	
主 な 財 源	使用料	峰山地域公民館使用料					1,200千円	
	諸収入	社会教育事業等参加料					90千円	
	諸収入	峰山地域公民館水道使用料負担金					237千円	

予 算 款	10教育費	項	05社会教育費	目	02公民館費		
事 業	02 地域公民館管理運営事業					予算書	
細事業	02 大宮地域公民館管理運営事業					P. 337	
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実				社会教育課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
705千円		739千円			△ 34千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
						125	580
目 的 ・ 趣 旨	大宮地域の社会教育活動、生涯学習及びコミュニティ活動の推進拠点として設置している大宮地域公民館の維持管理を行う。また、市民の身近な地域課題、生活課題に即した学習機会の提供と学習環境の整備、充実を図る。						
事 業 概 要 等	○大宮地域公民館の維持・管理費						333千円
	需用費						134千円
	コピー代70千円、印刷機インク・マスター代64千円						
	使用料及び賃借料（印刷機借上料）						199千円
	○大宮地域を対象とした各種教室及び講座等の実施						322千円
	・大宮町いきいき教室						227千円
	パソコン講座 前・後期、絵手紙講座、ピラティス講座（前・後期）、 エコクラフト講座、料理講座、リメイク講座、名所めぐり 報償費186千円、旅費2千円、需用費（燃料代・事務費）9千円、 バス運転委託料16千円、道路通行料・駐車場代14千円						
	・大宮町歩こう会						22千円
	旅費2千円、需用費（燃料代・事務費）9千円、 道路通行料・駐車場代11千円						
	・ジュニアスキー教室						73千円
需用費（燃料代・事務費）8千円、 バス借上料・駐車場代65千円							
○大宮地域を対象とした公民館活動の広報						50千円	
・公民館報（8回/年 発行）							
主 な 財 源	諸収入 社会教育事業等参加料						125千円

予 算 款	10教育費	項	05社会教育費	目	02公民館費		
事 業	02 地域公民館管理運営事業					予算書	
細事業	03 網野地域公民館管理運営事業					P. 337	
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実				社会教育課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
576千円		576千円			0千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
						12	564
目的・ 趣 旨	網野地域の社会教育活動、生涯学習及びコミュニティ活動の推進拠点として設置している網野地域公民館の維持管理を行う。また、市民の身近な地域課題、生活課題に即した学習機会の提供と学習環境の整備、充実を図る。						
事業概 要等	○網野地域公民館の維持・管理経費						381千円
	消耗品費（コピー代、印刷機消耗品費、新聞購読料等）						202千円
	通信運搬費（FAX回線電話代）						34千円
	印刷機借上料						129千円
	テレビ受信料						16千円
事業概 要等	○網野地域を対象とした各種教室及び講座等の実施						98千円
	・女性学習講座（女性教育事業）						44千円
	報償費24千円、燃料費9千円、委託料11千円						
	・網野町ふれあいコンサート（芸術文化事業）						54千円
	委託料22千円、使用料及び賃借料32千円						
事業概 要等	○網野地域を対象とした公民館活動の広報						97千円
	・公民館報（12回/年 発行）						97千円
	需用費97千円						
主な財源	諸収入 社会教育事業等参加料						12千円

予 算 款	10教育費		項	05社会教育費		目	02公民館費	
事 業	02 地域公民館管理運営事業							予算書
細事業	04 丹後地域公民館管理運営事業							P. 337
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実					社会教育課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
7,223千円		7,119千円				104千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
					90	70	7,063	
目 的 ・ 趣 旨	丹後地域の社会教育活動、生涯学習及びコミュニティ活動の推進拠点として設置している丹後地域公民館の維持管理を行う。また、市民の身近な地域課題、生活課題に即した学習機会の提供と学習環境の整備、充実を図る。							
事 業 概 要 等	○丹後地域公民館の維持・管理経費 6,918千円							
	消耗品費、燃料費、印刷製本費など 832千円							
	光熱水費（電気代、上下水道使用料） 2,849千円							
	通信運搬費、手数料、火災保険料 243千円							
	委託料 2,835千円							
事 業 概 要 等	施設警備、水質検査、消防設備点検、電気設備保守管理、 地域公民館管理、貯水槽清掃、防火対象物定期報告業務、 特殊建築物・設備定期報告業務）							
	使用料及び賃借料（印刷機借上料、テレビ受信料等） 159千円							
	○丹後地域を対象とした各種教室及び講座等の実施 251千円							
	【教室及び講座等】 トレッキング講座・シオパーク教室・アロマセラピー教室・達人に学ぶ・ 環境（地球温暖化防止）学習ほか） 報償費 90千円、旅費 4千円、消耗品費 24千円、燃料費 17千円 手数料（新聞折込）7千円、委託料（バス運転委託料）33千円 使用料及び賃借料（バス借上料）76千円							
	○丹後地域を対象とした公民館活動の広報 54千円							
主 な 財 源	・需用費（丹後地域公民館だより 12回/年 発行） 54千円							
	使用料	公有財産使用料						30千円
	使用料	丹後地域公民館使用料						60千円
	諸収入	社会教育事業等参加料						70千円

予 算 款	10教育費		項	05社会教育費		目	02公民館費	
事 業	02 地域公民館管理運営事業							予算書
細事業	05 弥栄地域公民館管理運営事業							P. 337
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実					社会教育課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
3,587千円		4,197千円				△ 610千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
					102	52	3,433	
目的・ 趣 旨	弥栄地域の社会教育活動、生涯学習及びコミュニティ活動の推進拠点として設置している弥栄地域公民館の維持管理を行う。また、市民の身近な地域課題、生活課題に即した学習機会の提供と学習環境の整備、充実を図る。							
事 業 概 要 等	○弥栄地域公民館の維持・管理経費							3,315千円
	消耗品費、燃料費、印刷製本費							260千円
	光熱水費（電気代、上下水道使用料）							1,650千円
	修繕料、備品購入費（消火器）							179千円
	通信運搬費、手数料、保険料							173千円
	委託料（施設清掃委託料、消防設備等保守点検委託料）							488千円
	委託料（特殊建築物・設備定期報告業務委託料）							324千円
	使用料及び賃借料（テレビ受信料、土地借上料）							241千円
	○弥栄地域を対象とした各種教室及び講座等の実施							218千円
	・教室及び講座							123千円
剪定講座、水墨画講座、オカリナ講座、手作りクリスマス講座） 報償費90千円、需用費15千円、役務費18千円								
・町民歩こう会（成人教育事業）							95千円	
需用費13千円、役務費6千円、バス運転委託料11千円、 自動車借上料65千円								
○弥栄地域を対象とした公民館活動の広報							54千円	
・弥栄地域公民館だより（12回/年 発行）							54千円	
需用費54千円								
主 な 財 源	使用料	弥栄地域公民館使用料					102千円	
	諸収入	社会教育事業等参加料					52千円	

予 算 款	10教育費		項	05社会教育費		目	02公民館費	
事 業	02 地域公民館管理運営事業							予算書
細事業	06 久美浜地域公民館管理運営事業							P. 337
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実					社会教育課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
1,759千円		1,827千円				△ 68千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
						20	1,739	
目 的 ・ 趣 旨	久美浜地域の社会教育活動、生涯学習及びコミュニティ活動の推進拠点として設置している久美浜地域公民館の維持管理を行う。また、市民の身近な地域課題、生活課題に即した学習機会の提供と学習環境の整備、充実を図る。							
事 業 概 要 等	○久美浜地域公民館の維持・管理経費				1,535千円			
	消耗品費（コピー代、印刷機消耗品費、新聞購読料等）				231千円			
	燃料費（ガス代、暖房用灯油代等）				180千円			
	光熱水費（電気代、上下水道代）				712千円			
	修繕料				50千円			
	通信運搬費、手数料、保険料				243千円			
	施設整備、消防設備等保守委託料				72千円			
	印刷機借上、テレビ受信料				26千円			
	備品購入費（消火器4本）				21千円			
	○久美浜地域を対象とした各種教室及び講座				196千円			
ふるさと再発見未来塾（講師謝金、燃料代、委託料、会場借上料）				69千円				
久美浜地域教養講座（講師謝金、新聞折込手数料、会場借上料）				74千円				
親と子のふるさと教室（講師謝金、燃料代、委託料、会場借上料）				43千円				
子ども創作作品展示会（クリーニング手数料）				10千円				
○久美浜地域を対象とした公民館活動の広報				28千円				
・公民館報（6回/年 発行）								
需用費				28千円				
主 な 財 源	諸収入	社会教育事業等参加料					20千円	

予 算	款	10教育費	項	05社会教育費	目	02公民館費	
事業	03 地区公民館管理運営事業						予算書
細事業	01 地区公民館管理運営事業						P. 339
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実				社会教育課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
6,606千円		26,114千円			△ 19,508千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
						367	6,239
目的・趣旨	市民の身近な学習、地域活動の推進拠点である網野地域の地区公民館を維持管理する。						
事業概要等	○網野地域の地区公民館施設の維持・管理 6,606千円 ・地区公民館経常経費（4館分） 1,614千円 消耗品費、燃料費、光熱水費、 修繕料、電話代、手数料等 ・地区公民館管理謝金（9館分） 1,056千円 ・地区公民館施設管理等委託料（1館分） 491千円 ・地区公民館火災保険料等補助金（7館分） 2,295千円 ・網野地区公民館修繕工事 1,150千円 トイレ配管、フェンス、空調機器修繕等						
主な財源	諸収入 網野、新庄公民館光熱水費負担金						367千円

予 算 款	10教育費	項	05社会教育費	目	02公民館費		
事 業	50 公民館一般経費					予算書	
細事業	01 公民館一般経費					P. 341	
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実				社会教育課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
16,067千円		17,620千円			△ 1,553千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							16,067
目 的 ・ 趣 旨	地域公民館の館長の配置に係る経費や公用車の維持管理等、公民館運営に係る経費。						
事 業 概 要 等	○各地域公民館長の配置14,268千円 報酬（166,500円×12か月×6館長）11,988千円 共済費、旅費2,280千円 ○公民館職員研修会への参加（京都府・近畿）270千円 旅費（各種研修会）147千円 消耗品費（近畿研修参加資料代）26千円 バス運転委託料、バス燃料代54千円 有料道路通行料、駐車場使用料43千円 ○公民館公用車の維持管理1,046千円 公用車燃料代・修繕料751千円 登録手数料・損害保険料257千円 自動車重量税38千円 ○京都府公民館連絡協議会負担金40千円 ○AED借上料（峰山・丹後・久美浜地域公民館）304千円 ○その他一般経費139千円						
主 な 財 源							

予 算 款	10教育費	項	05社会教育費	目	03図書館費	
事 業	01 図書館管理運営事業					予算書
細事業	01 図書館管理運営事業					P. 341
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実			所 管 局	社会教育課
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額		
48,551千円		48,122千円		429千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	一般財源
					90	48,461
目的・趣旨	生涯学習の拠点施設として、さまざまな資料や情報を収集、整理、保存し、提供をすることで市民の読書、調査研究等の要求に応える。 保育所・学校・地域等と連携し、子どもの読書活動推進に努めるとともに、各種行事の開催等により、子どもから大人まで幅広く利用者の拡大を図る。					
事業概要等	○事業の内容 図書館協議会委員報酬・費用弁償（委員会2回・研修1回） 155千円 市立図書館6館（2館4室）の管理運営費 48,396千円 ・臨時、非常勤職員賃金、共済費 31,236千円 ・図書購入費（AV資料含む） 9,000千円 ・図書システム保守料 290千円 ・ブックスタート配付図書費 240千円 4か月乳幼児検診時に、絵本を開く楽しい体験とともに、 絵本を手渡す、ブックスタート事業を実施 ・雑誌新聞購入費ほか 7,630千円 ○具体的なサービス内容 ・資料（図書・AV資料・雑誌新聞）の収集・整理・保存・貸出 ・レファレンスサービス（読書案内、利用者の調査研究等の援助） ・図書館相互協力（京都府内の図書館、豊岡市を中心とした資料の貸借） ・市内の保育所、学校等への団体貸出 ・読み聞かせ、おはなし会、科学あそび教室等行事の開催 ・朗読、語りなど大人を対象にした行事の開催 ・学校、幼稚園、保育所との連携による読書推進事業及び保健事業との連携による読書推進活動 ・読み聞かせボランティアの活用、育成 ・ホームページ、図書館だより、市広報紙等を通じての広報活動 ・附属施設（あみの図書館集会室、研修室、情報創作室）の管理					
主な財源	繰入金 ふるさと応援基金繰入金					90千円

予 算 款	10教育費	項	05社会教育費	目	04資料館費	
事 業	01 郷土資料館管理運営事業					予算書
細事業	01 郷土資料館管理運営事業					P. 343
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局
	計画項目	⑤ 歴史文化遺産の保全と活用			所 管 局	文化財保護課
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額		
1,767千円		2,099千円		△ 332千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	一般財源
					22	1,745
目的・趣旨	昭和21年に建造された旧木津小学校校舎を活用し、昔の生活道具（民俗資料）を展示する網野郷土資料館は、収蔵資料の数量・質ともに府下有数のものである。学校教育現場での活用を図りながら、市民等へ本市の文化財保護、啓発を図る拠点施設として位置付けている。					
事業概要等	人件費・光熱水費・機械警備委託料など、網野郷土資料館の維持管理に要する経費を計上している。 ○人件費 1,139千円 臨時職員3人の賃金及び労災保険料等共済費の経費 ○施設維持管理経費 565千円 光熱水費、修繕料、通信運搬費、機械警備委託料等の維持管理経費 ○使用料及び賃借料 37千円 コピー機リース料、清掃用具借上料等 ○原材料費 26千円 郷土資料館まつりで勾玉作り体験を実施するための原材料費					
主な財源	使用料	郷土資料館入館料				22千円

予 算 款	10教育費		項	05社会教育費		目	04資料館費	
事 業	02 古代の里資料館管理運営事業							予算書
細事業	01 古代の里資料館管理運営事業							P. 345
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 部 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	⑤ 歴史文化遺産の保全と活用					文化財保護課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
10,939千円		9,834千円				1,105千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
					500	120	10,319	
目的・ 趣 旨	丹後古代の里資料館は、市内の考古・歴史資料を収蔵し展示する資料館である。網野郷土資料館が民俗資料を収蔵・展示するのに対して、当資料館は平成24年度に常設展示のリニューアルを行い、考古、歴史資料を中心に収蔵・展示している。学校教育現場での活用を図りながら、市民や市外からの来館者に本市の文化財を紹介する文化財保護、啓発を図る拠点施設として位置付けている。また、平成26年度は、市制10周年記念事業として特別展示を開催する。							
事業 概 要 等	資料館長報酬・光熱水費・機械整備委託料など、丹後古代の里資料館の維持管理に要する経費を計上している。 市制10周年記念事業特別展示、豊岡市立但馬国府・国分寺館との連携事業として、秋季特別展示「丹後VS但馬」を予定している。 ※特別展示の予算は、文化財保護啓発事業に計上。							
	○資料館長（網野郷土資料館と兼務）報酬、共済費 2,321千円 報酬 @166,500円×12か月、社会保険料等 ○臨時職員賃金、共済費 3,291千円 臨時職員3人分の賃金及び社会保険料等 ○機械整備委託料 128千円 資料館が無人となる時間帯（夜間、休館日）の機械整備経費 ○浄化槽維持管理委託料 308千円 資料館に設置されている浄化槽の維持管理委託料 ○工事請負費 1,815千円 資料館電気室扉取り替え、特別収蔵庫温湿度センサー取り替え 特別収蔵庫内除湿機取り替え、館内監視モニター取り替え ○その他の資料館維持管理経費 3,000千円 光熱水費、修繕料、火災保険料、土地借上料等 ○原材料費 76千円 勾玉作り体験の材料及び陶芸体験用の粘土、釉薬等の材料費							
主な 財源	使用料	古代の里資料館入館料						500千円
	諸収入	古代の里資料館陶芸教室実習料						120千円

予 算 款	10教育費		項 05社会教育費		目 04資料館費	
事 業	03 資料館等指定管理運営事業					予算書
細事業	01 指定管理施設運営事業					P. 345
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 部 管 局	教育委員会事務局
	計画項目	⑤ 歴史文化遺産の保全と活用				文化財保護課
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額	
12,215千円		7,468千円			4,747千円	
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他
						3,000
一般財源 9,215						
目的・ 趣 旨	琴引浜は、日本有数の「鳴き砂」の浜として本市の豊かな自然環境のシンボルであり、国の天然記念物及び名勝に指定されている。 この美しい自然と鳴き砂について、情報発信拠点として位置付け、琴引浜鳴き砂文化館を管理運営し広く普及啓発する。また、山陰海岸ジオパークが世界認定され、本市における拠点施設として、本市の地質に関する資料の展示等も行い普及啓発につとめる。					
事業 概 要 等	○印刷製本費 269千円 鳴き砂ガイドブックの増刷 ○修繕料 1,140千円 鳴き砂文化館案内看板修繕料 800千円 展示キャプション更新 340千円 ○委託料 6,494千円 指定管理者の管理運営に関する委託料 (運営に必要な人件費、施設の維持管理経費) ○使用料及び賃借料 1,200千円 建物の所有者である財団法人日本ナショナルトラストへの建物賃借料 ○工事請負費 3,050千円 身障者用駐車場拡幅工事 ○備品購入費 62千円 消火器購入					
主な 財源	繰入金 地域の元気づくり基金繰入金					3,000千円

予 算 款	10教育費		項	05社会教育費		目	05社会教育施設費	
事 業	01 峰山いさなご施設管理運営事業						予算書	
細事業	01 峰山いさなご施設管理運営事業						P. 347	
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局		
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実				社会教育課		
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額			
8,934千円		7,832千円			1,102千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
					1,284	408	7,242	
目的・趣旨	親子のふれあいを含めた世代間の交流体験施設として、生涯学習の機会を提供することにより、市民の生きがいづくり及び健康増進を図るため、峰山林業総合センター（木工体験施設）、いさなご工房（陶芸体験施設）、いさなごコート（屋根付ゲートボール場）の3施設を管理運営する。							
事業概要等	○いさなご工房管理者及び林業総合センター臨時職員配置		4,619千円					
	工房管理者報酬（166,500円×12か月）		1,998千円					
	臨時職員賃金（2人、隔日交代勤務）		2,249千円					
	共済費（管理者及び臨時職員分）		371千円					
	旅費（工房管理者費用弁償）		1千円					
	○いさなご施設の維持・管理経費		4,315千円					
	消耗品費（木工教室・陶芸教室材料代等）		450千円					
	燃料費		120千円					
	印刷製本費		37千円					
	光熱水費		1,610千円					
	修繕料		50千円					
	通信運搬費		135千円					
	建物火災保険料		69千円					
	手数料（浄化槽法定検査手数料・廃消火器処理手数料）		23千円					
	委託料（機械警備・消防設備保守点検・浄化槽維持管理）		365千円					
	使用料及び賃借料（テレビ受信料・機械器具借上料）		125千円					
	工事請負費（いさなごコート防風シート設置）		1,300千円					
	備品購入費（消火器7本）		31千円					
主な財源	使用料	公有財産使用料	36千円					
	使用料	峰山林業総合センター使用料	108千円					
	使用料	峰山いさなご工房、J-T使用料	1,140千円					
	諸収入	峰山林業総合センター木工教室等材料代	144千円					
	諸収入	太陽光発電余剰電力料	264千円					

予 算 款	10教育費		項	05社会教育費		目	05社会教育施設費	
事 業	02 マスターズビレッジ 管理運営事業						予算書	
細事業	01 マスターズビレッジ 管理運営事業						P. 347	
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局		
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実				社会教育課		
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額			
15,320千円		15,428千円			△ 108千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
					2,076	60	13,184	
目的・趣旨	活力のある長寿社会の実現に向けて、生きがいづくり、ふれあい交流づくり及び健康づくりの場を提供し、生涯学習の推進を図るため、京都府大宮ふれあい工房（陶芸・染色体験施設）、ふれあいスポーツ広場等を管理運営する。							
事業概要等	○マスターズビレッジの維持、管理経費 15,320千円 消耗品費（陶芸・染色材料代等） 753千円 燃料費、食糧費、印刷製本費、医薬材料費 218千円 光熱水費（電気、上下水道代） 2,465千円 修繕料（エントランス、陶芸窯等） 160千円 通信運搬費（電話、陶芸作品運送代） 117千円 建物火災保険料 24千円 手数料（ごみ持込処理手数料） 3千円 施設管理運営委託料（京丹後市観光協会へ委託） 10,769千円 施設機械警備委託料 63千円 草刈・雑木伐採委託料 397千円 消防設備保守点検委託料 18千円 自家用電気工作物保安管理業務委託料 169千円 遊具点検委託料 22千円 テレビ受信料 15千円 清掃用具借上料 13千円 ガス警報器使用料 4千円 機械器具借上料 102千円 スポーツ広場用山土 8千円							
主な財源	使用料	公有財産使用料	36千円					
	使用料	大宮ふれあい工房使用料	1,680千円					
	使用料	大宮ふれあい林・ツ広場使用料	360千円					
	諸収入	大宮ふれあい工房関係諸収入	60千円					

予 算 款	10教育費	項	05社会教育費	目	05社会教育施設費	
事 業	03 たちばな会館管理運営事業					予算書
細事業	01 たちばな会館管理運営事業					P. 349
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実				社会教育課
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額		
1,225千円		1,204千円		24千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他 一般財源
						316 909
目的・趣旨	橘地区の生涯学習活動、コミュニティ活動の拠点として、図書室を中心に積極的な活動と利用促進を図る。					
事業概要等	○たちばな会館施設の維持・管理経費 1,225千円 ・需用費 655千円 消耗品費11千円、燃料費30千円、 光熱水費604千円、修繕料10千円 ・役務費 82千円 通信運搬費33千円、火災保険料49千円 ・委託料（木津連合区へ委託） 480千円 たちばな会館管理委託料480千円 ※図書室の管理運営（週5日開館）も含む。 ・使用料及び賃借料 8千円 掃除用具借上料8千円					
主な財源	諸収入 たちばな会館光熱水費負担金 316千円					

予 算 款	10教育費	項	05社会教育費	目	05社会教育施設費	
事 業	04 網野教育会館管理運営事業					予算書
細事業	01 網野教育会館管理運営事業					P. 349
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実				社会教育課
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額		
4,173千円		1,271千円		2,902千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他 一般財源
						2,729 1,444
目的・趣旨	教育及び地域の文化・生涯学習の拠点として、網野教育会館を管理運営し、地域住民の各種活動、利用促進を図る。 また、京都府道17号網野峰山線の拡幅工事が予定されており、本会館の一部が用地買収の対象となり、これに伴う支障物件の移設撤去工事を行う。					
事業概要等	○網野教育会館施設の管理・維持 1,333千円 ・需用費 613千円 消耗品費17千円、燃料費48千円、 光熱水費517千円、修繕料31千円 ・役務費 65千円 通信運搬費49千円、浄化槽法定検査手数料10千円、 火災保険料6千円 ・委託料 631千円 網野教育会館管理委託料480千円、 浄化槽維持管理委託料140千円、 消防設備等保守点検委託料11千円 ・使用料及び賃借料 24千円 テレビ受信料16千円、掃除用具借上料8千円 ○網野教育会館屋外工作物移転撤去工事 2,840千円 ・設計監理業務委託料 240千円 ・網野教育会館屋外工作物移転撤去工事 2,600千円					
主な財源	諸収入 国・府道路改良工事に係る府移転補償金 2,729千円					

予 算 款	10教育費	項	05社会教育費	目	06文化財保護費		
事 業	01 文化財保護審議会委員設置事業					予算書	
細事業	01 文化財保護審議会委員設置事業					P. 351	
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	⑤ 歴史文化遺産の保全と活用				文化財保護課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
501千円		472千円			29千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							501
目的・ 趣 旨	市内文化財の調査研究を行い、文化財の保全や活用について、審議することを目的に設置する。						
事業 概 要 等	○文化財保護審議会 264千円 報酬 (半日) 4,000円×10人×4回 160千円 (1 日) 7,000円×10人×1回 70千円 費用弁償 34千円 ○文化財保護審議会委員研修費 237千円 旅費 審議会委員分 (10人) 157千円 引率職員分 (1人) 16千円 需用費 (燃料費) 7千円 委託料 (マイクロバス運行委託) 42千円 使用料及び賃借料 (有料道路通行料) 15千円						
主な財源							

予 算 款	10教育費		項	05社会教育費		目	06文化財保護費	
事 業	02 文化財保護啓発事業							予算書
細事業	01 文化財保護啓発事業							P. 351
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	⑤ 歴史文化遺産の保全と活用					文化財保護課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
4,805千円		1,075千円				3,730千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
						20	4,785	
目的・ 趣 旨	市内に数多く残されている文化財を、市民に観覧していただくための展示会を開催するほか、文化財講座の開催を通じて、文化財の保護、啓発を図り、裾野を広げることが目的とする。また、平成26年度内に予定されている京都縦貫道全通にあわせ、丹後の歴史・文化を広く周知するため(仮称)「大丹後展」(京都文化博物館(京都市)平成27年11～12月予定)開催に向けた準備を行う。							
事業 概 要 等	○京丹後市文化財セミナーの開催							233千円
	講師謝金及び旅費(費用弁償)2人×2回							
	○京丹後史博士育成講座の実施							55千円
	外部講師謝金及び旅費(費用弁償)1人×3回							
	○企画展示経費							863千円
	「小牧源太郎・上前智祐2人展」専門家指導謝金、印刷費等							392千円
	「織りの実演」実演者謝金 2人×1回							18千円
	市制10周年記念市内文化財特別拝観 監視員謝金3人×5か所							90千円
	コーナー展示消耗品、印刷製本費等							363千円
	○市制10周年記念特別展示「丹後VS但馬」開催費用							1,123千円
	通信運搬費(美術運送経費、郵券料)							719千円
	消耗品、印刷製本費、資料調査旅費等							404千円
	○(仮称)「大丹後展」開催準備費用							2,124千円
	臨時職員1人分経費(賃金、共済費、9か月分)							1,431千円
企画委員会謝金及び旅費(費用弁償) 4人×4回							128千円	
資料調査旅費、有料道路通行料等							75千円	
丹後の祭り映像作成委託料							490千円	
○丹後・東海地方の交流調査事業(文化・方言を中心)							407千円	
謝金、費用弁償							180千円	
印刷製本費							227千円	
主な財源	諸収入 京丹後史博士育成事業資料代							20千円

予 算 款	10教育費	項	05社会教育費	目	06文化財保護費		
事 業	03 指定文化財等管理事業					予算書	
細事業	01 市指定文化財等補助金					P. 353	
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	⑤ 歴史文化遺産の保全と活用				文化財保護課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
2,000千円		2,000千円			0千円		
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							2,000
目的・趣旨	京丹後市内にある貴重な文化財を次世代に引き継ぐために、文化財の修理等保全事業に対し、補助金を交付する。						
事業概要等	○京丹後市指定文化財等補助金 2,000千円 京丹後市指定文化財等補助金交付要綱に基づき、指定文化財・未指定文化財の修理・補修等に対して補助金を交付する。 (実施主体：文化財所有者、管理団体ほか) ※文化財としての一定の基準を満たす寺院・神社の建造物の修理、神社の覆屋修理や絵画・彫刻等の美術工芸品の修理、民俗資料関係の道具の新調、修理などに補助金を交付。						
主な財源							

予 算 款	10教育費		項	05社会教育費		目	06文化財保護費	
事 業	03 指定文化財等管理事業							予算書
細事業	02 史跡等維持管理事業							P. 353
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 管 部 局	教育委員会事務局	
	計画項目	⑤ 歴史文化遺産の保全と活用					文化財保護課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
2,366千円			1,732千円			634千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
						108	2,258	
目 的 ・ 趣 旨	170件を数える市内指定文化財（国・府・市指定文化財）を適切に維持管理し、看板設置などにより指定文化財等の普及啓発を図る。							
事 業 概 要 等	○指定文化財等維持管理費1,701千円 ・国府市指定史跡草刈等委託料（網野銚子山古墳ほか13件）1,465千円 ・文化財施設光熱水費（郷村断層（樋口）水道代）12千円 ・文化財収蔵庫等火災保険料（旧口大野村役場ほか2件）32千円 ・文化財施設環境美化委託料（竹野神社周辺ほか2件）189千円 ・土地借上料（史跡、文化財看板設置借上料）3千円 ○文化財関連看板等管理事業665千円 ・説明版修繕（金峰神社）128千円 ・看板等移設工事（小浜・郷）213千円 ・看板等設置工事（郷村断層・神明山古墳）324千円							
主 な 財 源	諸収入	国・府道路改良工事に係る府移転補償金						63千円
	諸収入	文化財関連看板等移設補償金						45千円

予 算 款	10教育費		項	05社会教育費		目	06文化財保護費	
事 業	04 市史編さん事業							予算書
細事業	01 市史編さん事業							P. 353
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 管 部 局	教育委員会事務局	
	計画項目	⑤ 歴史文化遺産の保全と活用					文化財保護課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
12,029千円		10,947千円				1,082千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
						247	11,782	
目的・趣旨	広く一般市民に京丹後市の歴史や自然環境について、わかりやすく知ってもらうための『京丹後市史』を発刊する。 これまであまり注目されていなかったり、知られていないものを取り上げ、京丹後市の新たな一面を描けるようなものを目指す。当事業を通して、市民が京丹後市の歴史を学び、郷土愛を培う一助とする。 なお、平成26年度は事業計画の最終年度となり、市史3冊を発刊する。							
事業概要等	○市史編さん委員会（1回）開催経費 171千円 市史編さん委員 報酬66千円（6,000円×11人）、費用弁償 37千円 会議出席等職員旅費 64千円、有料道路通行料4千円							
	○市史編さん専門委員設置経費 2,209千円 報酬 1,854千円（9,000円×206日 週4日勤務） 社会保険料及び雇用保険料 293千円、費用弁償 62千円							
	○各専門部による調査活動経費 1,346千円 （委員11人のほか、8専門部22人の部員による調査） 委員調査報酬 528千円、歴史資料収集整理作業員謝金 525千円 費用弁償 179千円、宿泊費 78千円 船舶借上料36千円							
	○本文編・資料編の印刷費 8,209千円 本文編『京丹後市の自然環境』1,000部印刷費（2,430千円） 資料編『京丹後市の古地図』600部印刷費（2,539千円） 資料編『京丹後市のまちなみ・建築』600部印刷費（3,240千円）							
	○刊行物送料 58千円 ○消耗品 36千円							
主な財源	繰入金 ふるさと応援基金繰入金 247千円							

予 算 款	10教育費		項	05社会教育費		目	06文化財保護費	
事 業	05 文化財整理事業							予算書
細事業	01 文化財整理事業							P. 353
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 部 局	教育委員会事務局		
	計画項目	⑤ 歴史文化遺産の保全と活用				文化財保護課		
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額			
206千円		458千円			△ 252千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							206	
目 的 ・ 趣 旨	京丹後市の民俗資料については、網野郷土資料館のほか、5つの施設で保管している。このうち弥栄民俗資料保管施設は、市立弥栄病院の増築に伴い取り壊すこととなった。このため同施設に保管されている民俗資料を、平成26年3月末で閉校となる溝谷小学校へ移転する。							
事 業 概 要 等	○文化財等資料運搬委託料 206千円							
主 な 財 源								

予 算 款	10教育費	項	05社会教育費	目	06文化財保護費	
事 業	06 遺跡整備事業					予算書
細事業	01 遺跡整備事業					P. 353
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	所 部 局	教育委員会事務局		
	計画項目	⑤ 歴史文化遺産の保全と活用		文化財保護課		
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額		
9,447千円		34,962千円		△ 25,515千円		
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他 一般財源
	6,526		2,600			321
目的・趣旨	京丹後市に残る、地域の特色と歴史を物語る重要な埋蔵文化財を、教育・観光・地域づくりの資源などへ有効に活用するために史跡整備を推進する。 国史跡網野銚子山古墳は、将来的な整備活用へ向けて史跡指定地の保全を図るため用地取得する。					
事業概要等	○網野銚子山古墳史跡等買上経費 指定地内の用地取得及び次年度以降の整備に向けた関係者協議に係る経費 ・旅費 保存に向けた関係者協議 55千円 ・需用費 消耗品費 10千円 ・委託費 用地測量図作成委託料 108千円 ・使用料及び賃借料 関係者協議に関する有料道路通行料 29千円 ・公有財産購入費 土地購入費（5筆 2809.85㎡） 9,245千円					
主な財源	国補 市債	史跡等購入費補助金 遺跡整備事業債	6,526千円 2,600千円			

予 算 款	10教育費	項	05社会教育費	目	06文化財保護費	
事 業	07 遺跡発掘調査等事業					予算書
細事業	01 遺跡発掘調査等事業					P. 355
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	所 部 局	教育委員会事務局		
	計画項目	⑤ 歴史文化遺産の保全と活用		文化財保護課		
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額		
2,129千円		2,144千円		△ 15千円		
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他 一般財源
	1,000	500				629
目的・趣旨	京丹後市内の遺跡の効果的な整備・保護を目指すため、また、開発等により現地保存の困難な遺跡の記録保存を図り文化財の保護活用につなげるため、発掘調査等を実施する。 平成26年度は、久美浜女布に所在する女布北遺跡の試掘調査を実施するとともに、丹後町域を中心に市内分布調査を実施する。					
事業概要等	<試掘調査経費> 532千円 ・共済費 調査補助員に関する労災保険料等 4千円 ・賃金 調査補助員賃金 207千円 2人×14日 ・旅費 調査協議に伴う旅費 10千円 ・需用費 消耗品費、報告書印刷代等 88千円 ・役務費 仮設トイレし尿汲取料 2千円 ・委託料 人材派遣委託料 2人×5日分 73千円 ・使用料及び賃借料 重機借上料、機械器具借上料、仮設トイレ借上料 148千円 <分布調査経費> 1,597千円 ・共済費 調査補助員に関する労災保険料等 22千円 ・賃金 調査補助員賃金 1,343千円 1人×14日×6か月 1人×14日×4か月 1人×14日×3か月 ・旅費 調査協議に伴う旅費 10千円 ・需用費 消耗品費、車両燃料代、地図コピー代 27千円 ・使用料及び賃借料 調査車両借上料 195千円					
主な財源	国補 府補	国宝重要文化財等保存整備費補助金 埋蔵文化財緊急発掘調査費補助金	1,000千円 500千円			

予 算 款	10教育費		項	05社会教育費		目	06文化財保護費	
事 業	50 文化財保護一般経費							予算書
細事業	01 文化財保護一般経費							P. 355
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	⑥ 歴史文化遺産の保全と活用					文化財保護課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
656千円			617千円			39千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							656	
目 的・ 趣 旨	文化財の保護と活用を図るため、網野郷土資料館・丹後古代の里資料館以外に所管している文化財の収蔵施設等の維持管理を適切に行い、また各種文化財保護関係団体の活動を推進する。							
事 業 概 要 等	○文化財収蔵施設維持管理経費 392千円 ・網野郷土資料館・丹後古代の里資料館以外に所管している文化財の収蔵施設（5か所）の維持管理経費（機械警備、光熱水費、火災保険料） 十楽収蔵庫（久美浜町十楽）、網野出土遺物収蔵庫（網野町網野）、旧成路分校（峰山町大路）、弥栄郷土資料館（弥栄町溝谷）、旧三重保育所（大宮町三重） 332千円 ・上記収蔵施設にかかる修繕料 60千円 ○文化財加盟団体経費 84千円 京丹後市が加盟する文化財関係団体の年会費・分担金 ・全国史跡整備市町村協議会（全国・近畿） 50千円 ・全国鳴き砂ネットワーク（京丹後市が幹事） 34千円 ○文化財関係団体補助金 50千円 ・峰山伝統芸能振興会への活動補助金 ○京都府との協議、担当者会議等出席のための職員旅費 130千円							
主 な 財 源								

予 算 款	10教育費	項	06保健体育費	目	01保健体育総務費		
事 業	01 スポーツ推進委員活動事業					予算書	
細事業	01 スポーツ推進委員活動事業					P. 355	
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実				社会教育課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
4,297千円		3,960千円			337千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							4,297
目 的・ 趣 旨	スポーツ推進のため、地域住民に対してスポーツの実技指導やその他スポーツに関する助言を行うスポーツ推進委員を設置して各種スポーツ事業を実施する。 また、スポーツ推進委員の資質向上のため、各種講習会や研究大会への参加に取り組む。						
事 業 概 要 等	○スポーツ推進委員報酬 3,000千円 年額 50,000円×60人 ○旅費（費用弁償、普通旅費） 782千円 市内活動 京都府スポーツ推進委員研究大会（大山崎町） 近畿スポーツ推進委員研究協議会（奈良市） ○需用費 110千円 機関紙購読料、事務消耗品費、燃料費 ○役務費 111千円 スポーツ安全保険 1,850円×60人 ○委託料 50千円 市バス運転委託料（近畿スポーツ推進委員研究協議会ほか） ○使用料及び賃借料 130千円 有料道路通行料（近畿スポーツ推進委員研究協議会ほか） ○負担金、補助金及び交付金 114千円 丹後スポーツ推進委員連絡協議会負担金 京都府スポーツ推進委員研究大会参加負担金 近畿スポーツ推進委員研究協議会参加負担金						
主 な 財 源							

予 算 款	10教育費	項	06保健体育費	目	02保健体育事業費		
事 業	01 京都府民総合体育大会事業					予算書	
細事業	01 京都府民総合体育大会事業					P. 357	
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実				社会教育課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
1,508千円		1,508千円			0千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							1,508
目 的・ 趣 旨	京都府民総合体育大会へ出場する選手の支援を行い、開催全種目及び各競技への出場だけでなく、総合成績の上位入賞を目指す。						
事 業 概 要 等	○旅費 開会式・閉会式参加旅費 4千円 ○使用料及び賃借料 有料道路利用料 4千円 ○京都府民総合体育大会派遣費補助金 1,500千円 選手派遣費 参加料 駅伝競走 本部関係（総合開会式・駅伝・総合閉会式） 【参加種目】 21種目 サッカー、バスケットボール（男子・女子）、ソフトテニス、テニス、バレーボール（男子・女子）、バドミントン、卓球、野球、ボウリング、ソフトボール（男子・女子）、駅伝、ゲートボール（男子・女子）、陸上競技、グラウンドゴルフ、ソフトバレー（壮年・成年）、ゴルフ						
主 な 財 源							

予 算 款	10教育費		項	06保健体育費		目	02保健体育事業費	
事 業	02 市民体育大会事業							予算書
細事業	01 市民体育大会事業							P. 357
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実					社会教育課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
3,300千円		3,300千円				0千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							3,300	
目 的・趣 旨	市民を対象として開催される京丹後市体育協会主催の総合体育大会を支援し、市民のスポーツ競技力の向上とスポーツ推進を図り、スポーツを通じた市民相互の交流機会を確保する。							
事 業 概 要 等	○市民総合体育大会開催補助金 3,300千円 ・市民総合体育大会の開催経費に対する補助 ・出場する選手の派遣費に対する補助 【競技種目】 24種目 陸上競技（男子・女子）、軟式野球、卓球、ソフトテニス、柔道、剣道、バレーボール（男子・女子・家庭婦人）、バドミントン、サッカー、ソフトボール（壮年男子・一般女子）、ゲートボール（男子・女子）、テニス、ゴルフ、グラウンドゴルフ（男子・女子）、ボウリング、バスケットボール（男子・女子）、ソフトバレーボール 【大会規模】 参加選手 約2,000人 運営役員等 約100人							
主 な 財 源								

予 算 款	10教育費	項	06保健体育費	目	02保健体育事業費	
事 業	03 地域スポーツ振興事業					予算書
細事業	01 地域スポーツ振興事業					P. 357
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	所 管 局	教育委員会事務局		
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実		社会教育課		
	本年度予算額	前年度予算額		増 減 額		
	5,775千円	5,480千円		295千円		
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他 一般財源
						5,775
目的・趣旨	全ての市民が生涯を通して、健康でいきいきとした生活を送ることができるよう、体力の向上や健康づくり及び競技力の向上等、市民の年代や目的に応じて気軽に親しめるスポーツ機会の提供に努める。 また、各地域の特色を活かした教室・大会等を実施し、スポーツを通じた市民交流の機会を提供するほか、ノルディック・ウォークの普及・推進にも取り組む。					
事業概要等	○報償費 66千円 スポーツ大会審判員謝金、スポーツ大会入賞品 ○需用費 290千円 消耗品費、燃料費、食糧費 ○役務費 6千円 新聞折込手数料 ○委託料 3,005千円 バス運転委託料 16千円 久美浜湾一周駅伝競走大会集計システム作成委託料 550千円 市長杯中学生野球大会開催委託料 133千円 くみはまカヌーレーシング大会運営委託料 1,106千円 久美浜湾一周駅伝競走大会運営委託料 1,200千円 ○補助金 2,050千円 近畿高等学校駅伝競走大会補助金 1,000千円 地域スポーツ振興事業補助金 1,050千円 (あみの八丁浜ロードレース大会) ○ノルディック・ウォークの推進 358千円 教室指導者謝金 108千円 ノルディック・ウォーキングボール購入 250千円					
主な財源						

予 算 款	10教育費	項	06保健体育費	目	02保健体育事業費																																																																																																																								
事 業	04 青少年スポーツ教室事業					予算書																																																																																																																							
細事業	01 青少年スポーツ教室事業					P. 359																																																																																																																							
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	所 管 局	教育委員会事務局																																																																																																																									
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実		社会教育課																																																																																																																									
	本年度予算額	前年度予算額		増 減 額																																																																																																																									
	3,254千円	3,417千円		△ 163千円																																																																																																																									
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他 一般財源																																																																																																																							
						3,254																																																																																																																							
目的・趣旨	スポーツを通して青少年の体力の向上、心身の健全育成と豊かな人間性・協調性を育むことを目的に、指導者や各種体育団体等の協力を得て、地域で定期的に活動を行っている青少年スポーツ教室を支援する。																																																																																																																												
事業概要等	○青少年スポーツ教室指導者謝金 3,240千円 1教室4,500円×活動月数(12か月以内) 15種目60教室 ○消耗品費(教室生募集チラシ用紙代) 14千円 市内青少年スポーツ教室数(網野地域除く) <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th><th>峰山</th><th>大宮</th><th>丹後</th><th>弥栄</th><th>久美浜</th><th>計</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>野球</td><td>5</td><td>4</td><td>1</td><td>2</td><td>4</td><td>16</td></tr> <tr><td>バレーボール</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>2</td><td>8</td></tr> <tr><td>サッカー</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>7</td></tr> <tr><td>剣道</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td>4</td></tr> <tr><td>柔道</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td>1</td><td></td><td>3</td></tr> <tr><td>空手道</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td>1</td><td>5</td></tr> <tr><td>レスリング</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr> <tr><td>バトミントン</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr> <tr><td>少林寺拳法</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr> <tr><td>陸上</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>2</td><td></td><td>6</td></tr> <tr><td>ミニバスケットボール</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td>1</td><td></td><td>3</td></tr> <tr><td>卓球</td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr> <tr><td>テニス</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td></tr> <tr><td>カヌー</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>バスケットボール</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>計</td><td>19</td><td>12</td><td>7</td><td>11</td><td>11</td><td>60</td></tr> </tbody> </table>						種 目	峰山	大宮	丹後	弥栄	久美浜	計	野球	5	4	1	2	4	16	バレーボール	2	1	1	2	2	8	サッカー	2	1	1	2	1	7	剣道	1	1	1	1		4	柔道	1	1		1		3	空手道	2	1	1		1	5	レスリング	1					1	バトミントン	1					1	少林寺拳法	1					1	陸上	1	1	2	2		6	ミニバスケットボール	1	1		1		3	卓球		1				1	テニス	1				1	2	カヌー					1	1	バスケットボール					1	1	計	19	12	7	11	11	60
種 目	峰山	大宮	丹後	弥栄	久美浜	計																																																																																																																							
野球	5	4	1	2	4	16																																																																																																																							
バレーボール	2	1	1	2	2	8																																																																																																																							
サッカー	2	1	1	2	1	7																																																																																																																							
剣道	1	1	1	1		4																																																																																																																							
柔道	1	1		1		3																																																																																																																							
空手道	2	1	1		1	5																																																																																																																							
レスリング	1					1																																																																																																																							
バトミントン	1					1																																																																																																																							
少林寺拳法	1					1																																																																																																																							
陸上	1	1	2	2		6																																																																																																																							
ミニバスケットボール	1	1		1		3																																																																																																																							
卓球		1				1																																																																																																																							
テニス	1				1	2																																																																																																																							
カヌー					1	1																																																																																																																							
バスケットボール					1	1																																																																																																																							
計	19	12	7	11	11	60																																																																																																																							
主な財源																																																																																																																													

予 算 款	10教育費	項	06保健体育費	目	02保健体育事業費	
事 業	05 全国高等学校総合体育大会事業					予算書
細事業	01 全国高等学校総合体育大会開催準備事業					P. 359
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	所 部	管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実			社会教育課	
	本年度予算額		前年度予算額		増 減 額	
	2,161千円		0千円		2,161千円	
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他 一般財源
						2,161
目的・趣旨	平成27年度全国高等学校総合体育大会カヌー競技が久美浜湾カヌーレーシング競技場で開催されるため、カヌー競技の事務局を設置し、大会に向けて諸準備を進める。					
事業概要等	○臨時職員任用経費 共済費 282千円 賃金（1人、週5日） 1,879千円 ※久美浜地域公民館及び社会教育課で勤務					
主な財源						

予 算 款	10教育費	項	06保健体育費	目	03体育施設費	
事 業	01 体育施設管理運営事業					予算書
細事業	01 体育施設管理運営事業					P. 359
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	所 部	管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実			社会教育課	
	本年度予算額		前年度予算額		増 減 額	
	56,331千円		53,231千円		3,100千円	
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他 一般財源
					3,296	4,051 48,984
目的・趣旨	全ての市民が、生涯にわたって心身ともに健康でいきいきとした生活を送るため、気軽にスポーツ活動や健康づくり活動に親しむことができる環境の確保と提供に努める。 また、市内の社会体育の推進のため、生涯スポーツ活動や競技スポーツ活動の拠点となる社会体育施設の日常的な維持管理を行う。					
事業概要等	社会体育施設の維持管理経費（体育館17、グラウンド17、ゲートボール場5、テニスコート4、柔剣道場2、カヌー艇庫1） ○需用費 29,607千円 消耗品、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料 ○役務費 2,425千円 通信運搬、し尿汲取手数料、火災保険料等 ○委託料 17,596千円 施設清掃、浄化槽維持管理、電気設備保守管理、グラウンド等管理、公園除草作業、運動公園管理、社会体育館管理等 ○使用料及び賃借料 1,894千円 機械器具借上料、仮設トイレ借上料、土地借上料、テレビ受信料等 ○工事請負費 4,613千円 湊体育館玄関屋上防水改修工事 4,050千円 久美浜中央運動公園遊具・屋外時計撤去工事 131千円 豊栄山村広場周辺沈砂池浚渫工事 432千円 ○原材料費（グラウンド整地用山土） 80千円 ○備品購入費 116千円 ソフトバレー支柱・消火器					
主な財源	使用料	紅葉ヶ丘運動場夜間照明使用料	ほか			2,996千円
	使用料	公有財産使用料				300千円
	繰入金	地域の元気づくり基金繰入金				4,000千円
	諸収入	自動販売機売上料				48千円
	諸収入	公衆電話料				3千円

予 算 款	10教育費		項	06保健体育費		目	03体育施設費	
事 業	02 社会体育用学校開放施設管理運営事業							予算書
細事業	01 社会体育用学校開放施設管理運営事業							P. 361
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 部 局	教育委員会事務局	
	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実					社会教育課	
本年度予算額		前年度予算額				増 減 額		
4,866千円		3,577千円				1,289千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
					2,468		2,398	
目的・趣旨	市民のレクリエーション活動や各種サークル活動、また、青少年スポーツ教室や各種スポーツ競技団体の活動等を促進するために、地域の身近な施設である学校体育施設を開放する。 また、スポーツ活動を通じた地域住民の交流や体力の維持増進、学校と地域の協力・連携の強化、地域のスポーツ指導者による青少年の健全育成等を推進するため、日常的な学校体育施設の維持管理を行う。							
事業概要等	市内の学校体育施設（小学校20校、中学校7校）を社会体育事業等に開放するための維持管理経費 ○需用費 4,807千円 消耗品費（屋内照明水銀灯、体育館用ワックス等） 印刷製本費（施設利用申請書印刷代） 修繕料（屋内照明水銀灯、屋外照明等） ○原材料費 59千円 グラウンド整地用山土							
主な財源	使用料	小学校施設使用料						1,540千円
	使用料	中学校施設使用料						928千円

予算款	10教育費	項	06保健体育費	目	04学校給食費		
事業	02 網野給食センター管理運営事業						予算書
細事業	01 網野給食センター管理運営事業						P. 363
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 部 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実				学校教育課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
46,731千円		44,134千円			2,597千円		
財源内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
						10,000	36,731
目的・趣旨	心身の健全な発達に寄与するため、網野幼稚園、小学校4校（網野北・網野南・島津・橘）、中学校2校（網野・橘）に栄養バランスの取れた給食を提供する。						
事業概要等	○臨時調理師（13人）、事務補助（1人） ・ 賃金 14,090千円 ・ 共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料） 1,292千円 ○給食調理及び配送経費 ・ 消耗品費（厨房用消耗品ほか） 1,660千円 ・ 燃料費（ガス、ボイラー用灯油、配送車両燃料） 6,023千円 ・ 光熱水費（電気、水道） 5,040千円 ・ 配送車運転委託料（3台のうち1台分） 648千円 ○修繕料 ・ 厨房内調理機器修理 1,316千円 ・ 車両点検・車検修理 708千円 ・ 施設修理 138千円 ○検便検査、その他検査 1,800千円 ○備品購入費 ・ 消毒保管庫 5,681千円 ・ 回転釜 5,619千円 ・ その他調理機器 400千円 ○浄化槽維持管理委託、浄化槽等法定検査手数料 1,288千円 ○その他（旅費、保険料、電気設備保守管理委託ほか） 1,028千円						
主な財源	繰入金	地域の元気づくり基金繰入金					10,000千円

予 算 款	10教育費		項	06保健体育費		目	04学校給食費	
事 業	03 網野給食センター施設整備事業							予算書
細事業	01 網野給食センター施設改修事業							P. 365
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実					教育総務課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
73,450千円			19,270千円			54,180千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
			69,000				4,450	
目的・ 趣 旨	安全・安心な給食の提供に向けて調理環境を改善するため、給食センターの厨房内に空調設備を導入するとともに、調理員用トイレを洋式化する。							
事 業 概 要 等	○給食センター厨房内空調設備導入 72,600千円 ・ 監理 500千円 ・ 工事 72,100千円 ○給食センター調理員用トイレ改修工事 850千円 洋式化3か所							
主な財源	市債		学校給食センター整備事業債（合併特例債）					69,000千円

予 算 款	10教育費	項	06保健体育費	目	04学校給食費		
事 業	04 小学校給食管理運営事業					予算書	
細事業	01 小学校給食管理運営事業					P. 365	
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実				学校教育課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
142,108千円		144,943千円			△ 2,835千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
						5,280	136,828
目 的 ・ 趣 旨	児童の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスの取れた給食を提供する。						
事 業 概 要 等	○給食調理						
	・消耗品費						459千円
	・燃料費（ガス）						12,950千円
	・修繕料（料理機器）						892千円
	・手数料（包丁研磨、調理備品移設）						113千円
	○臨時調理師（大宮第一 5人）						
・共済費						812千円	
・賃 金						5,758千円	
○給食調理業務委託							
・委託料（網野地域を除く16校中15校を委託）						119,654千円	
峰山、吉原、五箇、新山、丹波、長岡、大宮南、 豊栄、間人、宇川、吉野、弥栄、久美浜、高龍、 かぶと山							
○備品購入						1,450千円	
・ガス立体炊飯器3台、ガス回転釜1台、洗米機1台							
○協議会等負担金						20千円	
主 な 財 源	諸収入	小学校給食調理機器類貸付料					5,280千円

予 算 款	10教育費		項	06保健体育費		目	04学校給食費	
事 業	05 中学校給食管理運営事業							予算書
細事業	01 中学校給食管理運営事業							P. 365
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実					学校教育課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
40,809千円			40,645千円			164千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
						804	40,005	
目 的 ・ 趣 旨	生徒の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスの取れた給食を提供する。							
事 業 概 要 等	○給食調理 ・消耗品費 919千円 ・燃料費（ガス） 5,380千円 ・修繕料（料理機器） 758千円 ・手数料（包丁研磨） 18千円 ○臨時調理師（峰山、大宮、久美浜 計10人） ・共済費 1,847千円 ・賃 金 10,689千円 ○給食調理業務委託 18,486千円 ・委託料（網野地域を除く5校中2校を委託） 丹後、弥栄 ○備品購入 2,700千円 ・スチームコンベクションオープン1台、 ガス立体炊飯器2台、洗米機2台 ○協議会等負担金 12千円							
主 な 財 源	諸収入 中学校給食調理機器類貸付料							804千円

012

予 算 款	10教育費	項	06保健体育費	目	04学校給食費		
事 業	06 幼稚園給食管理運営事業						予算書
細事業	01 幼稚園給食管理運営事業						P. 367
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実				子ども未来課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
4,746千円		3,764千円			982千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
						72	4,674
目的・趣旨	園児の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスの取れた給食を提供する。						
事業概要等	○幼稚園給食管理運営経費 需用費（行事食経費等） 110 千円 ○給食調理業務委託 民間へ調理業務を委託することにより幼稚園給食の効果的、 効率的な運営を行う。（峰山幼稚園） 4,636 千円						
主な財源	諸収入 幼稚園給食調理機器類貸付料						72千円

予 算 款	10教育費		項	06保健体育費		目	04学校給食費	
事 業	07 地元農産物給食利用促進支援事業							予算書
細事業	01 地元農産物給食利用促進支援事業							P. 367
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市				所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実					学校教育課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
623千円			818千円			△ 195千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
						600	23	
目 的・ 趣 旨	市立学校の「食に関する指導（食育）」を拡充するため、指定する学校で「京丹後産食材の日」を設定し、学校給食における地元農林水産物の使用割合を高めて地産地消を推進する。 また、各学校で取り組んでいる「食育の日」を中心に、学校給食に京丹後市産の特別栽培米の導入を図る学校を支援する。							
事 業 概 要 等	＜地元農産物給食利用促進支援事業補助金＞							
	○「京丹後産食材の日」の実施 実施要件に沿った「京丹後産食材の日」を年3回実施する場合、1食につき定額を助成する。 ・実施校 平成25年度・26年度で全校実施を予定 H26 13校、H25 14校 ・補助金 給食1食につき60円を助成							403千円
主 な 財 源	○京丹後市産特別栽培米利用導入 各学校の「食育の日」を中心に、米飯に特別栽培米を導入する場合、使用量に対して定額を助成する。 ・対象校 市立学校全校 ・実施回数 1学校につき、年11回を上限 ・補助金 精米10kg当たり400円を助成							220千円
	繰入金 ふるさと応援基金繰入金							600千円

予 算 款	10教育費	項	06保健体育費	目	04学校給食費		
事 業	50 学校給食一般経費					予算書	
細事業	01 学校給食一般経費					P. 367	
総合 計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市			所 管 局	教育委員会事務局	
	計画項目	② 学校教育の充実				学校教育課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
4,071千円		2,488千円			1,583千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							4,071
目 的 ・ 趣 旨	学校給食における衛生管理の徹底を図るとともに、献立研究会の活発な活動を促し、衛生管理や栄養面等での充実を図る。						
事 業 概 要 等	○衛生管理の徹底 ・ 衛生用消耗品購入 830千円 ・ 給食調理員検便検査 3,143千円 ・ 給食用食材細菌検査 22千円 ○献立研究会運営 ・ 普通旅費 (各種研究会等への参加) 55千円 ・ 消耗品費 (調理実習) 5千円 ○栄養士負担金 16千円						
主 な 財 源							

予 算 款	11災害復旧費		項	02公共土木施設災害復旧費		目	01公共土木施設災害復旧費	
事 業	02 過年発生公共土木施設災害復旧事業							予算書
細事業	01 過年発生公共土木施設災害復旧事業							P. 367
総合 計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市				所 管 局	建設部	
	計画項目	② 道路ネットワークの整備					土木課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
40,000千円			0千円			40,000千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
	26,050		11,700				2,250	
目的・趣旨	平成25年度中の台風等により被災した道路河川等公共土木施設のうち、現場の施工時期の関係から平成26年度での復旧工事を実施する。							
事業概要等	○工事請負費 40,000千円 河川災害復旧工事 峰山町：4件、網野町：1件、弥栄町：2件、久美浜町：1件							
主な財源	国債	過年発生公共土木施設災害復旧事業費負担金					26,050千円	
	市債	公共土木施設災害復旧事業債					11,700千円	

514

予 算 款	12公債費	項	01公債費	目	01元金		
事 業	01 借入金償還元金						予算書
細事業	01 借入金償還元金						P. 369
総合 計画	基本方針	Ⅶ 計画推進のために			所 管 局	財務部	
	計画項目	① 効率的な行財政運営の推進				財政課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
4,205,648千円		4,393,909千円			△ 188,261千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
					25,973	62,932	4,116,743
目的・趣旨	平成25年度までに借り入れた市債の償還元金						
事業概要等	〔借入資金別内訳〕						
	政府資金			2,046,005千円			
	地方公共団体金融機構資金			155,982千円			
	国の予算貸付・政府関係機関貸付			49,930千円			
	銀行等縁故資金			1,381,729千円			
	共済資金			431,959千円			
	京都府貸付金			140,043千円			
合 計			4,205,648千円				
主な財源	使用料	市営住宅使用料現年度分					25,973千円
	諸収入	地域総合整備資金貸付金元金収入					62,932千円

予 算 款	12公債費		項	01公債費		目	01元金	
事 業	02 繰上償還元金							予算書
細事業	01 繰上償還元金							P. 369
総合 計画	基本方針	Ⅶ 計画推進のために				所 管 局	財務部	
	計画項目	① 効率的な行政運営の推進					財政課	
本年度予算額			前年度予算額			増 減 額		
2,400千円			0千円			2,400千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源	
							2,400	
目 的 ・ 趣 旨	平成24年度農業水利施設保全合理化負担金事業（大宮町森本地区）について、京都府より事業中止による負担金の返還の申し出があったため、平成24年度に借り入れた公共事業等債について繰上償還を行う。							
事 業 概 要 等	○繰上償還元金（公共事業等債）							2,400千円
	平成24年度農業水利施設保全合理化負担金事業（大宮町森本地区）							
	借 入 先		財務省（財政融資資金）					
	当 初 借 入 額		2,400千円					
	未 償 還 元 金		2,400千円					
	繰 上 償 還 額		2,400千円					
	繰 上 償 還 日		平成26年9月25日（予定）					
	※京都府からの負担金の返還については、平成26年3月に収納（予定）（3月補正計上済み）							
主 な 財 源								

予 算 款	12公債費	項	01公債費	目	02利子		
事 業	01 借入金償還利子					予算書	
細事業	01 借入金償還利子					P. 369	
総合 計画	基本方針	Ⅶ 計画推進のために			所 管 局	財務部	
	計画項目	① 効率的な行政運営の推進				財政課	
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
486,544千円		525,683千円			△ 39,139千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
						4,939	481,605
目的・趣旨	平成25年度までに借り入れた市債の償還利子						
事業概要等	〔借入資金別内訳〕 政府資金 188,276千円 地方公共団体金融機構資金 47,096千円 国の予算貸付・政府関係機関貸付 9,555千円 銀行等縁故資金 172,859千円 共済資金 13,677千円 京都府貸付金 5,475千円 平成25年度借入分償還利子 49,606千円 合 計 486,544千円						
主な財源	使用料	市営住宅使用料現年度分					4,939千円